

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 文化協力事業費

1. 人物交流事業費
  - (1) 文化協力（派遣）
2. 催し等事業費
  - (1) 文化協力（主催）
  - (2) 文化協力（助成）

## 文化協力事業費

### 人物交流事業費 (1)文化協力 (派遣)

主にODA対象国における現代の文化・芸術・スポーツ等の活動を振興し、諸分野の人材育成を支援するために、専門家の派遣を行う。

合計額 13,289,568 円

	事業名	氏名	現職	国	受入機関	期間	事業内容
1	日本画セミナー・ワークショップ	田渕 俊夫  ユウ・ヨンゴ  狩俣 公介	東京藝術大学副学長、文化財保有学・日本画研究室教授、日本画家 東京芸術大学文化財保有学日本画研究室助教授、日本画家 東京藝術大学文化財保有学・日本画研究室教育研究助手、日本画家	モンゴル		07.10.22～ 07.10.28	田渕俊夫（東京藝術大学副学長）、ユウ・ヨンゴ（東京芸術大学文化財保有学日本画研究室助教授、日本画家）及び狩俣公介（東京藝術大学日本画研究室教育研究助手）をウランバートルに派遣し、モンゴルの造形美術家に対して日本画の歴史、技法等に関するセミナー及びワークショップを実施。
2	タンロン遺跡保存・修復	上野 邦一  西村 康  西村 昌也  坪井 善明  桃木 至朗  蓮田 隆志	奈良女子大学生活環境学部 COE特任教授 ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所長 関西大学 COE特任助教授 早稲田大学政治経済学部 教授 大阪大学大学院 文学研究科 教授 大阪大学 非常勤講師	ベトナム	ハノイ古城・コーロア遺跡保存センター	07.04.01～ 08.03.31	前年度の調査・支援に引き続き、上野邦一（奈良女子大学生活環境学部COE特任教授）ら日本人専門家を派遣し、タンロン遺跡遺構再精査、再精査研修、歴史調査、保存修復機材研修等を実施。

	事業名	氏名	現職	国	受入機関	期間	事業内容
3	デジタルアニメ人材育成	新海 誠  川口 典孝  角南 一城	アニメ作家・監督  (株) コミックス・ウェブ・フィルム代表取締役 (株) コミックス・ウェブ・フィルム取締役・プロデューサー	カタール シリア ヨルダン	カタール大学 カーネギー・メロン大学(カスール) ダマスカス文化首都祭実行委員会(シリア)  紅海映画大学院(ヨルダン) 王立映画協会(ヨルダン)	08.01.15～ 08.02.13	少人数によるデジタルアニメ制作分野での人材育成のため、新海誠(アニメ監督)、川口典孝(株式会社コミックス・ウェブ・フィルム代表取締役社長)、角南一城(株式会社コミックス・ウェブ・フィルム取締役・プロデューサー)をアンマン(新海・川口)、ドーハ(新海・角南)、ダマスカス(新海・角南)に巡回派遣し、アニメ制作ワークショップ、作品上映会、アニメ制作やアニメ産業に関する講演等を実施。

催し等事業費	(1)文化協力(主催)
--------	-------------

海外の無形及び有形の文化財保存に協力するため、専門家の派遣・招へい、国際共同研究、専門家会議、セミナー・ワークショップ等を実施する。

合計額 2,741,084 円

	事業名	国	関連機関名称	期間	事業内容
1	国立博物館紀要翻訳出版援助	ブータン	ブータン国立博物館	07.04.01～ 08.03.31	ブータン国立博物館発行のブータンの歴史・文化に関する紀要制作支援のため、その完全英語版及び完全ゾンカ語版の翻訳にかかる現地経費を負担。

催し等事業費	(2)文化協力(助成)
--------	-------------

海外の無形及び有形の文化財保存に協力する日本の機関が実施するため国際共同事業に対し経費の一部を助成する。

合計額 16,543,836 円

	事業名	氏名	現職	団体	国	期間	事業内容
1	日本-ラオス共同によるオブジェクトシアター作品の創作とラオス公演の試み	あさぬまちずこ ラタナコーン・インシエンマイ	パントマイマー カボーン・ラーオ演出家		ラオス	07.04.26～ 07.07.11	あさぬまちずこ(パントマイマー)とラオスのラタナコーン・インシエンマイ(オブジェクトシアター「カボーン・ラーオ」演出家)とのコラボレート作品創作及びそのラオス国内巡回公演、並びにあおきたかし(舞台監督)による舞台技術ワークショップ開催に対し、経費の一部を助成。

文化協力事業費

	事業名	氏名	現職	団体	国	期間	事業内容
2	バリヒン ドゥ伝統儀 礼舞踊 「チャロン アラング～ ランダの 舞」保存事 業			藝術・言語 セラピー研 究所「青い 丘」	インドネシ ア	07.07.30～ 07.08.11	秘儀性が極めて高く高度な技術と 修練を要するバリ・ヒンドゥ伝統 儀礼舞踊「チャロンアラング～ラ ンダの舞」を有資格者の川手鷹彦 (ヒンドゥ僧侶)が現地の一座と 共同で舞い、その演舞、一座の風 景、村の人々の暮らし等を学術資 料・治癒教育用教材として活用す るためDVDに記録保存した企画 に対し、経費の一部を助成。
3	ベトナム新 文化財保護 法適用第一 号 ドンラ ム村農集落 保存修復技 術向上計画			昭和女子大 学	ベトナム	07.04.01～ 08.03.31	2003年3月に日本文化庁とベトナ ム文化情報省の間で締結されたド ンラム村農集落保存国際協力協 定に基づき、昭和女子大学が保存 技術者を派遣し、現地専門家を交 えたワークショップを通して民家 保存修復計画を作成する企画に対 して、経費の一部を助成。
4	マレーシア 建国50周年 「文化の保 存」実技講 習事業-日 本の伝統修 復			マレーシア 国立美術館 非営利法人 アートコン サベシヨ ンラボラト リー	マレーシア	08.03.15～ 08.03.28	マレーシア政府からの要請に基づ き、非営利法人アートコンサベイ ションラボラトリーが現地国立美 術館・博物館・文化省保存担当官 等を対象に文化財保存修復技術講 習（講義、共同実習、テキスト作 成）を実施する企画に対し、経費 の一部を助成。
5	ユネスコ文 化遺産保存 日本信託基 金プロジェ クト「アン コール・ト ム バイヨ ン遺跡保 存」			アプサラ機 構 早稲田大学	カンボジア	07.04.16～ 08.03.31	2005年4月に終了した修復保存プ ロジェクト第2フェーズ内で完成 した「バイヨン寺院保存修復マス タープラン」を基に、早稲田大学 が日本から修復専門家を派遣し、 南経蔵修復計画策定・部分的解 体・再構築、バスレリーフ劣化原 因調査・保存計画策定、中央塔地 盤調査・保存計画策定等を中心に 引き続き修復を実施する企画に対 し、経費の一部を助成。
6	アサ古文書 館所蔵ネ パール貴重 文献「泥封 印付巻物型 貝葉写本」 修復・保 存・デジタ ル化プロ ジェクト			アサ古文書 館 アジア文化 財保存修復 会	ネパール	07.11.10～ 07.12.22	アサ古文書館所蔵歴史貴重文献の 泥封印付巻物型貝葉写本コレク ション約1200点のデジタル化及び その保存修復協力援助（3年計画） の3年目。アジア文化財保存修復 会が、これまでに終了した800点 に続いて、残り400点の保存修復、 デジタル化作業、同館現収蔵室と 新収蔵庫の保存環境改善に取り組 む企画に対し、経費の一部を助成。

	事業名	氏名	現職	団体	国	期間	事業内容
7	グアテマラ 世界遺産調査保存計画 フォローアップ	中村 誠一	マヤ考古学 研究者	グアテマラ 文化自然遺産局 ティ カル国立公園	グアテマラ	07.06.03～ 08.02.29	平成16・17年度に国際交流基金主催事業として実施したティカル・キリグア遺跡保存・調査のフォローアップとして、中村誠一（マヤ考古学研究者）が、引き続き、ティカル遺跡北のアクロポリス保存プロジェクト立案等を実施する企画に対して、経費の一部を助成。
8	ウズベキスタン国立歴史博物館 展示カタログ共同制作	堀 暁	前古代オリエント博物館 研究部長・中央アジア考古学 専門家	ウズベキスタン国立歴史博物館	ウズベキスタン	07.09.07～ 08.04.30	堀暁（前古代オリエント博物館研究部長・中央アジア考古学専門家）が、ウズベキスタン国立歴史博物館所蔵品400点の調査及びデジタル写真撮影を行い、同博物館と協力の上、ウズベク語、英語、ロシア語、日本語の4か国語による展示カタログを作成し、同館がウズベキスタン国民向け小冊子作成支援を行う企画に対して、経費の一部を助成。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 文化事業費

1. 人物交流事業費
  - (1) 文化人短期招へい
2. 催し等事業費
  - (1) 日本文化紹介派遣（主催）
  - (2) 日本文化紹介派遣（助成）

## 人物交流事業費 (1)文化人短期招へい

海外の文化の諸分野において指導的立場にある者、日本と当該国の文化交流の上で貢献が期待できる者を招へいし、日本の実情視察、日本側文化人、関係分野の専門家等との意見交換等の機会を提供する。

合計額 64,301,615 円

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
1	KIM, Hoon	作家	韓国	08.03.02～ 08.03.12	日本近代化の過程で形成された伊藤博文の思想・世界観・活躍に関する調査、及び明治維新時代に活躍した日本人の精神性やその時代の社会についての理解を促進するため日本国内関係者・関係機関・関係地訪問、並びに日本文化・社会事情視察。
2	RINCHIN, Ganbat	作家、ジャーナリスト	モンゴル	07.10.03～ 07.10.17	日本の作家・モンゴル文学者との意見交換、自著『生きてゆかなければ』の続編執筆のためのモンゴル抑留者からの取材、及び日本文化・社会事情視察。
3	KUSUMO, Anna	クローラ財団ディレクター	インドネシア	08.03.02～ 08.03.16	日本の舞台芸術関係者（アート・マネージャー、プレゼンター、アーティスト等）との面談及び今後のコラボレーション等の可能性についての協議、コンテンポラリー・パフォーミングアーツ国際ネットワーク会議（IETM@TPAM）出席、並びに日本文化・社会事情視察。
4	ISMAIL, Roslisham	現代美術家	マレーシア	07.10.02～ 07.10.16	日本各地の現代美術美術館・ギャラリー訪問、アーティスト・イン・レジデンス・プログラム実施機関訪問、日本の同世代アーティスト・キュレーターとの面談、及び日本文化・社会事情視察。
5	SUNGHITAKUL, Arak	タイ文化省芸術局 局長	タイ	07.08.20～ 07.08.26	芸術・文化関係者との意見交換、博物館等各種文化施設訪問、文化財保存関係活動視察、及び日本文化・社会事情視察。
6	JADHAV, Narendra	プーネ大学 副学長	インド	08.03.01～ 08.03.08	日印交流発展のための大学・研究機関関係者との意見交換、プーネ大学日本語学科学士・修士コース設置のための関係者との意見交換・日本語教育に関する理解促進、及び日本文化・社会事情視察。
7	COETZEE, John Maxwell	作家、アデレード大学 名誉研究員	オーストラリア	07.12.05～ 07.12.18	2003年度ノーベル文学賞受賞者。日本の歴史的な土地訪問、人間国宝・日本伝統工芸士等との面会、自著の朗読会開催（東京大学と共催）及び日本の文学関係者との交流、並びに日本文化・社会事情視察。
8	HACKET, Jeanette	カーティン工科大学 副理事長兼学長	オーストラリア	07.11.23～ 07.12.02	日本の大学の国際化への取組み・諸外国との学術交流事情・交換留学生の受入れの現状・留学生用カリキュラムや福利厚生等に関する視察及び関係者との面談、並びに日本文化・社会事情視察。

## 文化事業費

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
9	ROBINSON, Chris	オタワアニメーション国際フェスティバル 芸術監督	カナダ	08.01.22～ 08.02.02	広島国際アニメーションフェスティバル事務局他、日本のアニメーション・映画関係者との面談及び人的ネットワークの構築、並びに日本文化・社会事情視察。
10	URENA RIB, Fernando Enrique	画家、彫刻家、作家	ドミニカ共和国	07.10.02～ 07.10.21	日本のラテン・アメリカ美術研究者との面談、日本国内美術館等訪問、日本の伝統文化・色彩等に関する理解促進のための関係地訪問、及び日本文化・社会事情視察。
11	EURAQUE, Dario Aquiles	国立人類学歴史学研究所 所長	ホンジュラス	07.11.04～ 07.11.18	日本のラテン・アメリカ史・考古学・人類学分野の研究者との面談及び研究機関・博物館等訪問、並びに日本文化・社会事情視察。
12	PADRAO MUNDELL, Ana Paula	ブラジル・テレビ・システムアンカー兼編集長	ブラジル	07.11.11～ 07.11.19	2008年日伯交流年に向けた特別企画テレビ番組作成のための取材、関係者との意見交換、及び日本文化・社会事情視察。
13	CARNEIRO DA CUNHA, Marcelo	作家、映画作家 / プラノ・トリオ・コミュニケーション社 共同経営者	ブラジル	07.12.01～ 07.12.15	日本を舞台とする作品創作のための日本の社会・習慣・社会現象等調査、日本人作家・映画関係者との意見交換、及び日本文化・社会事情視察。
14	ABREU, Jose Antonio	ベネズエラ青少年児童交響楽団代表	ベネズエラ	08.03.20～ 08.03.25	日本の青少年交響楽団等音楽関係者との意見・情報交換、日本の主要なオーケストラ・ホール視察、及び日本文化・社会事情視察。梶本音楽事務所と講演会を共催。
15	KRYSTOF, Doris	デュッセルドルフK21ノルトライン・ウェストファーレン州立美術館 学芸員	ドイツ	07.10.29～ 07.11.11	日本各地の現代美術館訪問及びキュレーター・芸術家との意見交換、並びに日本文化・社会事情視察。
16	CHASE, Michael	パリ市立劇場 総務代表	フランス	08.02.23～ 08.03.02	日本の舞台芸術関係者との意見交換、日本の舞台芸術の現況視察、及び日本文化・社会事情視察。
17	MATULSKI, Raman	ベラルーシ国立中央図書館 館長	ベラルーシ	07.10.21～ 07.10.27	日本の図書館視察及び図書館情報学関係者との意見交換、日・ベラルーシ中央図書館交流のため関係者との協議、並びに日本文化・社会事情視察。
18	MARIC, Zoran	NPOマルチ・カルチャー所属コンサート プロモーター	クロアチア	08.02.21～ 08.03.06	海外公演を希望する日本の芸術関係機関・パフォーマーとの面談及び関係者・関係機関とのネットワーク構築、並びに日本文化・社会事情視察。

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
19	MWAMPEMBWA, Godfrey	政治風刺漫画家	ケニア	07.07.01～ 07.07.15	日本の漫画・アニメ事情視察及びアニメ監督・プロデューサー・漫画家・大学漫画学科教授等関係者との意見交換、日本のアフリカ研究者との面談、寺社仏閣・祭り・武道・現代都市等含めた日本の文化・社会事情視察。アフリカの民主化と漫画に関する講演会実施。
20	YAMAMOTO, Michiko	ufoピクチャーズプロデューサー、脚本家	フィリピン	07.05.18～ 07.06.01	新作映画脚本執筆のための劇団「あけぼの」(ジャパニーズ・フィリピーノ・チルドレンの子供たち8名から劇団)のミュージカル日本公演ツアー同行取材(子供たちの日本人との交流や父親探しの旅に関する調査)。
21	REY ROSA, Rodrigo	作家	グアテマラ	07.10.23～ 07.11.04	日本の出版関係者、作家、文学研究者との面談、及び日本の伝統・文化・習慣理解促進のための日本の文化・社会事情視察。東京大学と講演会共催。
22	MWANSOKO, Hermas J.M.	タンザニア情報・文化・スポーツ省文化局 局長	タンザニア	07.09.02～ 07.09.16	日本のタンザニア研究者・アフリカ研究者及び言語学研究者との面談、関連研究機関訪問、並びに日本の文化・社会事情視察。
23	Lisabona Rahman	インドネシア芸術評議会キネフォーラム プログラム・マネージャー	インドネシア	07.11.15～ 07.11.29	インドネシア、インド、オーストラリア、フィリピン4か国からそれぞれの国における国際映画祭でプログラミングを担当する若手責任者・実務担当者を各1名ずつ招聘の上、グループで日本の映画事情等を調査。具体的には、東京フィルメックス視察、日本の映画研究者・映画祭関係者・プロデューサー等関係者との面談、及び日本文化・社会事情視察。
	Joselito Villanueva Acosta Shai Maria Heredia	シネマニラ国際映画祭 国際部門プログラマー エクスペリメンタ国際実験映画祭 ディレクター	フィリピン		
	David Andrew Cowper Rose	ブリスベン国際映画祭 フェスティバル・ディレクター	オーストラリア		
24	HUSEYIN, Bagci	中東工科大学経済行政学部国際関係学科	トルコ	08.01.15～ 08.01.25	日本の中東研究者・外交政策研究者との意見交換、及び日本の文化・社会事情視察。トルコの内政・外政に関する講演会を中東調査会と共催。
25	URIBE, Diana	歴史家・ジャーナリスト	コロンビア	08.02.13～ 08.02.27	コロンビア・ラジオ日本特集番組制作のため、日本の歴史・風土・習慣・伝統文化についての更なる理解促進を目的とした、日本の歴史研究者等との面談、及び日本の文化・社会事情視察。
26	TANAKA GONDO, Ricardo Martin	ペルー問題研究所 前所長	ペルー	08.03.03～ 08.03.14	日本とペルーの政党政治の比較のため日本の研究者との面談、及び日本の文化・社会事情視察。

## 文化事業費

### 催し等事業費 (1)日本文化紹介派遣 (主催)

海外に日本の文化人やスポーツ専門家を派遣し、日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う。(音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く)

合計額 73,671,046 円

事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
1 食文化	石毛 直道 奥村 彪生	国立民族学博物館 名誉教授 道楽亭主宰	ブラジル	07.04.17～ 07.04.29	石毛直道(国立民族学博物館名誉教授)及び奥村彪生(料理スタジオ道楽亭主宰)を、サンパウロ、リオデジャネイロ、ブラジルに巡回派遣し、日本の食文化に関する講演及び和食調理デモンストレーションを実施。
2 生け花	笹山 安文 石渡 雅史	財団法人池坊華道会 教授	ミャンマー バングラデシュ	07.05.28～ 07.06.07	笹山安文(財団法人池坊華道会教授)及び石渡雅史(財団法人池坊華道会教授)をヤンゴン及びダッカに巡回派遣し、生け花のデモンストレーションとワークショップを実施。
3 アニメ	山村 浩二	アニメーション作家	ロシア	07.06.09～ 07.06.15	山村浩二(アニメーション作家・監督)をモスクワに派遣。2007年6月にモスクワで開催される第2回モスクワ国際オープン図書展における特別企画『ロシアにおける俳句の発見』にてレクチャー、ワークショップを実施。
4 デザイン	川上 元美	デザイナー・多摩美術大学客員 教授	韓国	08.03.04～ 08.03.07	川上元美(デザイナー、多摩美術大学客員教授)をソウル(弘益大学校)及び釜山(東亜大学校)に巡回派遣し、家具を中心に幅広い分野におけるデザインについての講演を実施。
5 能	金春 安明 金春 寿美子 森 瑞枝	シテ方金春流八十世宗家 シテ方金春流マネージャー シテ方金春流	中国	07.11.06～ 07.11.14	金春安明(シテ方金春流八十世宗家)他計3名を派遣し、北京、上海、重慶において一般市民向けにレクチャー・デモンストレーションを実施。
6 歌舞伎	中村 京蔵 中村 又之助 高久 照敏 武村 将平 細野 裕二	歌舞伎役者 歌舞伎役者 (有)マス・ウェルズ 松竹衣裳株式会社 東京鴨治床山株式会社	インドネシア フィリピン	08.02.04～ 08.02.15	中村京蔵(歌舞伎役者)、中村又之助(歌舞伎役者)他歌舞伎専門家計5名をジャカルタ、デンパサール、マニラに巡回派遣し、歌舞伎に関するレクチャー及び歌舞伎舞踊のデモンストレーションを実施。
7 和風	大橋 栄二 大橋 瑛子	日本風の会世話人 日本風の会	シンガポール ブルネイ マレーシア	07.07.20～ 07.08.02	大橋栄二(日本風の会世話人)及び大橋瑛子(日本風の会)をコタバル、トレンガス、クアンタン、シンガポール、バンドルスリブガワンに巡回派遣し、和風の制作ワークショップ及び風揚げデモンストレーションを実施。

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
8	俳句	宮下 恵美子	俳人	インド	07.11.10～ 07.11.18	宮下恵美子（俳人）をデリー及びコルカタに巡回派遣し、俳句に関する講演及びワークショップを実施。
9	折り紙	神谷 哲史	おりがみはうす	カナダ	08.01.20～ 08.02.02	神谷哲史（おりがみはうす）をトロント、オタワ、ハリファックス、バンクーバーに巡回派遣し、折り紙に関するレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施。
10	映画	東 陽一	映画監督	チリ	07.07.22～ 07.07.29	東陽一（映画監督）をサンティアゴ（日本映画祭）及びタルカに巡回派遣し、日本映画に関する講演及び監督作品『わたしのグランパ』上映会を実施。

文化事業費

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
11	古武道	赤木 勇 神田 耕史 佐原 雅夫 佐原 勢津子 福島 祐紀洋 黒石 肇 竹内 藤一郎 坂手 雅夫 大谷 崇正 菊川 顕 竹内 教子	居合道無双直伝英信流教士七段、タックコンサルタント株式会社 居合道無双直伝英信流錬士六段、津山市水道局 居合道無双直伝英信流錬士七段 居合道無双直伝英信流錬士六段 剣道教士七段、社団法人岡山県雇用開発協会おかやま若者就職支援センター 剣道教士七段、岡山県立津山東高等学校 柔術竹之内流宗家、岡山商科大学 柔術竹之内流四段、向上館道場主、有限会社サカテ代表 柔道六段、岡山商科大学 柔道三段、岡山商業大学 柔術竹之内流二段、ノートルダム清心女子大学	キューバ コスタリカ バルバドス	07.11.20～ 07.12.02	坂手雅夫（柔術竹之内流四段、向上館道場主）他計11名の居合道、剣道、柔道、柔術の専門家をブリッジタウン、サンホセ、ハバナに巡回派遣し、古武道のデモンストレーションを実施。
12	生け花	岡崎 忍 森 彩琳	いけばな師範、財団法人草月会 評議員 いけばな師範、財団法人草月会	ドミニカ共和国 コロンビア ベネズエラ	08.02.20～ 08.03.11	岡崎（河浦）忍（いけばな師範、財団法人草月会評議員）及び森彩琳（浩司）（財団法人草月会）をボゴタ、メデリン、カラカス、サントドミンゴに巡回派遣し、生け花に関するレクチャー・デモンストレーションを実施。

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
13	絵本	五味 太郎 内海 陽子	絵本作家 編集者・マ ネージャー	メキシコ	07.11.19～ 07.12.05	五味太郎（絵本作家）他絵本制作専門 家計2名をメキシコシティ及びグアダ ラハラに巡回派遣し、絵本制作に関す るレクチャー・デモンストレーション 及びワークショップを実施。
14	アニメ	陶山 恵	アニメ研究 者、東京工芸 大学芸術学部 アニメーショ ン学科講師	スペイン ポルトガル ルクセンブル ク	07.11.01～ 07.11.14	陶山恵（アニメ研究者、東京工芸大学 芸術学部アニメーション学科講師）を バルセロナ、リスボン、コインブラ、 アヴェイロ、ルクセンブルクに巡回派 遣し、アニメに関する講演を実施。
15	アニメ	津堅 信之	アニメーショ ン史研究者、 京都精華大学 講師、大阪芸 術大学講師	アイスランド アイルランド	07.09.26～ 07.10.05	津堅信之（アニメーション史研究者、 京都精華大学・大阪芸術大学講師）を ダブリン及びレイキャビックに巡回派 遣し、『日本アニメの歴史と今後の可 能性』、『なぜ日本アニメが近年世界で パワーを持ちえたか』をテーマとする 講演会を実施。
16	映像民族誌	大森 康宏	立命館大学 教授、国立民 族学博物館 名誉教授	オーストリア ハンガリー	07.11.15～ 07.11.23	大森康宏（立命館大学教授、国立民族 学博物館名誉教授）をウィーン及びブ ダペストに巡回派遣し、映像民族誌に 関する講演及び上映会を実施。
17	剣道	古田 坦  遠藤 正明 宮原 昇治  吉村 哲夫	剣道範士八 段、財団法人 山口県剣道連 盟会長 剣道教士八 段、警視庁 剣道教士八 段、静岡県立 吉原工業高等 学校教諭 剣道教士八 段、東海大学 教授	クロアチア スロベニア セルビア ポーランド	07.11.06～ 07.11.19	古田坦（剣道範士八段、財団法人山口 県剣道連盟会長）他計4名の剣士をベ オグラード、ザグレブ、リュブリャナ、 ワルシャワに巡回派遣し、剣道のデモ ンストレーション及び指導を実施。

文化事業費

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
18	空手	荒川 通 柏谷 均 若杉 秀樹 渡邊 純一	空手範士九段、財団法人全日本空手道連盟 相談役 空手五段、ワールド松濤館空手道連盟 指導員 空手錬士五段、愛豊不動産管理有限会社 空手六段、有限会社八正道 代表取締役	ウズベキスタン カザフスタン	07.10.05～ 07.10.17	荒川通（空手範士九段、財団法人全日本空手道連盟相談役）他計4名の空手家をタシケント、サマルカンド、アルマティ、アスタナに巡回派遣し、空手のデモンストレーション及び指導を実施。
19	建築	小嶋 一浩	建築家、株式会社シーラカンスアンドアソシエーツ 代表取締役	イラン	07.06.12～ 07.06.16	小嶋一浩（建築家、株式会社シーラカンス アンド アソシエーツ代表取締役）をテヘランに派遣し、基金巡回展「パラレル・ニッポン現代日本建築展1996-2006」に併せて自身の作品及び日本の建築に関する講演を実施。
20	柔道	佐原 恭輔 真喜志 慶治 中野 陽一 西野 公章	柔道八段、長崎県警察 柔道六段、警視庁 柔道五段、兵庫県警察 柔道三段、群馬総合ガードシステム株式会社	リビア エチオピア	07.03.01～ 08.03.12	佐原恭輔（柔道八段、長崎県警察）他計4名の柔道家をトリポリ及びアデイスアベバに巡回派遣し、柔道のデモンストレーション及び指導を実施。
21	柔道	黒田 一彦 鉄谷 竜三 小室 宏二 手塚 勝彦	柔道七段、警察大学校助教授 柔道六段、警視庁 柔道五段、財団法人講道館 指導部 柔道五段、埼玉県警察	タンザニア モザンビーク	07.08.01～ 07.08.13	黒田一彦（柔道七段、警察大学校助教授）他計4名の柔道家ををガルエスサラーム及びマプトに巡回派遣し、柔道のデモンストレーション及び指導を実施。

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
22	柔道	川内谷 一志 大村 恭一 村元 辰寛 中川 慎太郎	柔道五段、大分工業高等専門学校 准教授 柔道五段、静岡県警察 柔道五段、旭化成株式会社 柔道五段、香川県警察	キルギスタジキスタン トルクメニスタン	07.10.14～ 07.10.30	川内谷一志（柔道五段、大分工業高等専門学校准教授）他計4名の柔道家をビシュケク、デシャンベ、アシガバッドに巡回派遣し、柔道のデモンストレーション及び指導を実施。
23	アニメ	渡辺 信一郎	アニメ監督	アラブ首長国連邦	08.03.24～ 08.03.29	渡辺信一郎（アニメ監督）をアブダビ及びドバイに巡回派遣し、アニメ作品に関する講演及び監督作品『Genius Party』等の上映会を実施。
24	邦楽	峯岸 一水	一弦琴奏者	ベトナム	08.03.08～ 08.03.11	峯岸一水（一絃琴奏者）をハノイに派遣し、邦楽のデモンストレーションを実施。ベトナム文化交流センター開所記念事業。

催し等事業費	(2) 日本文化紹介派遣（助成）
--------	------------------

海外において日本の文化人やスポーツ専門化が日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う事業に対し、助成を行う。（音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く）  
合計額 24,402,718 円

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
1	富家 真理	画家	米国		07.04.10～ 07.04.22	米国ワシントンにおいて、江戸の和と心の精神を浮世絵を通じてデモンストレーションとレクチャーで日本文化と心を伝えることを目的に、本人が描いた「現代浮世絵・絵灯籠」の舞台で日本文化と音と和の世界をレクチャーを実施。
2	浅葉 克己	グラフィック・デザイナー	オーストラリア	東京タイポディレクターズクラブ	07.04.10～ 07.04.14	グラフィックデザイン展開催に伴い、日本を代表とする3名のグラフィックデザイナーと展覧会キュレーターによる講演会およびワークショップを開催。浅葉氏が筆を使ってのワークショップを開催。伝統芸術である書の紹介及び、書が現代日本のデザインにも非常に有効な伝統文化であるかを伝えた。
3	天童 大人	日本ペンクラブ会員、詩人	セネガル		07.05.13～ 07.05.23	セネガルで開催されたアフリカ巡回国際詩祭に招へいを受け現地で日本語の詩を発表し、専門家によるディスカッションを実施。

## 文化事業費

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
4	村井 健	日露演劇会議 事務局長	ロシア		07.05.12～ 07.05.31	ロシアのノボシビルスク、オムスクにおいて、2人の講師が古代からの日本演劇についての講演および日本の歴史についての講演を実施。
5	田口 犬男	詩人	ボスニア・ヘルツェゴビナ		07.05.09～ 07.05.15	サラエヴォの詩祭「Sarajevo Poetry Days」において、ポエトリー・リーディングおよびパネル・ディスカッションを実施。
6	森 雞二	(社)日本将棋連盟 棋士	中国		07.05.16～ 07.05.21	上海に将棋専門棋士を派遣し、日本の伝統文化の一つである「将棋」を中国で紹介するとともに、普及活動のみならず技術の向上を図る。将棋大会会場や学校を訪問し、視察、指導を行った。
7	橋本 巖	全日本空手道連盟糸東会代表	中国	全日本空手道連盟糸東会	07.07.15～ 07.07.17	中国における全国大会の指導、審判、役員として参加。一行14名。デモンストラーション演武に協力。
8	武安 義光	(財)全日本剣道連盟会長	タイ	(財)全日本剣道連盟	07.12.12～ 07.12.16	日本・タイ修好120周年の2007年にバンコクを訪問し日本文化の紹介を兼ねた演武会を催すとともに現地剣道愛好家を指導。
9	細野 葉霞	(財)草月会 いけばな師範	インド		07.09.16～ 07.10.01	インド・ニューデリー、ボンベイにおいて生け花のデモンストラーションとワークショップを開催。
10	会田 雄亮	東北芸術工科大学名誉教授	オーストラリア		07.10.01～ 07.10.13	日本の陶芸がいかにオーストラリア陶芸に大きく影響を与えてきたか、1950年代からの歩みとこれからの世界の環境造形、デザイン、都市計画の流れと未来に関するシンポジウムに参加。
11	樋口 隆成	合気道武産会理事長	米国	合気道武産会	07.06.06～ 07.06.13	合気道を通じた若者への日本文化の紹介を目的として、一行4名により、合気道の技術講習会を米国カリフォルニア州数か所で実施。特に高校生及び大学生に広く合気道を指導している機関(道場)にて、講習会及び指導会を実施。
12	平澤 剛	明治学院大学講師	ドイツ		07.04.19～ 07.04.22	世界で最も大規模な日本映画専門の映画祭日本コネクション(フランクフルト・フィルムミュージアムにおいて開催)シンポジウムとワークショップに参加し、ディスカッション等を実施。

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
13	渡辺 真也	インディペン デント・キュ レーター	米国		07.04.23～ 07.04.28	「アトミック・サンシャイン-9条と 日本」実行委員会とアジア・ソサエ ティーが主催する憲法9条に関するパ ネル・ディスカッションに参加。この イベントは日本国憲法の第九条の是非 を、GHQ憲法起草メンバー、アメリカ 側の軍事関係者、日本で活動するアメ リカのドキュメンタリー映画監督、更 に日本を代表するパネリストが論じた もの。
14	原田 広美	舞踏評論家	クロアチア ポーランド オーストリア		07.05.28～ 07.06.19	クロアチアのラビンとザグレブ大学、 ポーランドのクラクフ、オーストリア のウィーンにおいて舞踏レクチャーと ワークショップを実施。
15	笹岡 隆甫	未生流笹岡家 元嗣	バルー		07.06.23～ 07.06.30	日本における華道の歴史とその現状を 概要紹介するとともに未生流のデモン ストレーションを実施。現地で実施さ れている生花教室ならびにガーデニン グ・クラブ会員の作品と併設して花展 を開催。一行8名。
16	村田 吉弘	日本料理アカ デミー理事長	米国	特定非営利活 動法人日本料 理アカデミー	07.10.18～ 07.10.25	ニューヨークにおいて日本料理の食文 化体系を、講習、公開ワークショップ 形式の試食、シンポジウムなどを通じ て発信した事業。異なる食文化間の双 方向的な対話、発見、議論、学びを創 出。講習においては日本文化の歴史的 背景、地理的特性、出汁などの基本的 な味の構造を紹介。さらに、本格的な 会席料理の代表的な料理法なども紹 介。
17	新井 庸弘	(財)少林寺 拳法連盟会長	チリ ブラジル	(財)少林寺 拳法連盟	07.06.05～ 07.06.19	ブラジル・チリの両国において、一行 3名より少林寺拳法の一般公開のデモ ンストレーションを実施。
18	岡田茉莉子 吉田 喜重 土肥 秀行	女優 映画監督 大学教員	イタリア		08.03.05～ 08.03.21	2007年初頭に国際交流基金の翻訳・出 版助成を受けてイタリアで発表される 吉田喜重著「小津安二郎の反映画」に ついての吉田喜重監督及び岡田茉莉子 氏による講演と小津映画等の上映を、 ローマ文化会館、ヴェネツィア大学で 実施。本の翻訳者である土肥氏が通訳 をつとめた。
19	マルコ マル フィー	九道場館長	スイス		07.06.09～ 07.06.24	沖縄伝統の古武道・空手である又吉古 武道・硬軟流空手の指導、普及をスイ ス・ベルンで実施。日本から古武道家 3名をベルンに招へい。

## 文化事業費

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
20	金井 勝	映像作家	ドイツ		07.05.03～ 07.05.08	「シュールレアリズムの映像詩人」といわれる映像作家・金井勝監督の回顧上映会がオーバーハウ国際短編映画祭で開催され、監督自身が参加し、また、ケルン文化会館でも講演と作品紹介を実施。
21	村木 享子	書家	ドイツ		07.08.06～ 07.08.27	ハンブルグ美術工芸博物館において書道のレクチャー・デモンストレーション・ワークショップを実施。
22	長谷川 仁美	ミアカビデオアーカイブ代表	英国		07.05.16～ 07.06.13	ロンドンのNPO機関LUXとの交換プロジェクトとして、日本人作家10名の映像作品の紹介とレクチャーを実施。
23	茂山 七五三	茂山千五郎家京都能楽会理事長	チェコ		07.07.17～ 07.08.12	チェコ・プラハにおいて狂言ワークショップを開催。狂言の伝統的な稽古の方法も併せて紹介し、さらに狂言公演に際し、必要な装束や舞台準備についての指導も行った。
24	西川 勝篤	茶道教授	ロシア		07.06.07～ 07.06.18	モスクワの日本庭園で行われる「茶の湯」主催のお茶会に参加し、ロシア人の活動を支援。また、サンクトペテルブルグで「茶の湯」が主催する初めての茶会を支援。一行6名。
25	石本 寛治	日本トルコ民間交流協会会長	トルコ	日本トルコ民間交流協会	07.05.20～ 07.05.28	アクサヒール市の日本庭園の開園式を兼ねて日本文化祭を開催。また、イスタンブールでもイスタンブール市の日本庭園を中心に日本文化祭を開催。お茶会、折り紙展示と教室、生け花展示と教室、書道展示と教室、木目込み人形展示と貝根付教室、布草履づくり教室、着物紹介教室並びにショー、和菓子づくり教室（茶巾絞り）、日本の子供遊びコーナー、舞台により伝統文化紹介（和太鼓、武術演舞、着物ショー）を実施。
26	橋口 譲二	(有)ミトロローバ代表取締役	ベトナム		07.08.10～ 07.09.03	写真家一行4人により、フーイエンおよびホーチミンにおいて、写真のワークショップおよび現地の参加者たちとの写真、絵画のコラボレーションを行うことにより、「今を生きる」相互理解を図った。また、日本語を学ぶベトナム人学生との交流のため、朗読や上映も実施。
27	井上 貴勝	琉球古武術保存振興会会長	南アフリカ	琉球古武術保存振興会	07.08.10～ 07.08.16	琉球古武術を通じて、心技両面の国際交流・親善を深めることを目的として、一行約40名によりセミナーと演武会と体験交流会を実施。

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
28	原茂 又造	江戸独楽職人	インド		07.11.16～ 07.11.27	インドの国民に日本文化を紹介することを目的として、江戸木版画(浮世絵)、江戸独楽、江戸凧などの職人10名が、インド・チェンナイにおいて展示、パフォーマンス・ワークショップを実施。
29	小林 正道	大江戸助六太鼓宗家	米国		07.08.08～ 07.08.13	隔年で開催される北米の和太鼓界の最新情報交換の場である北米太鼓会議(シアトル)において、助六太鼓宗家など一行5名による、日本の古典音楽の中の和太鼓発展史および和太鼓打法の講義・デモンストレーション・ワークショップを実施。
30	蝦名 文昭	(社)青森コンベンション協会会長	米国	(社)青森コンベンション協会	07.08.15～ 07.08.18	ロサンゼルス・リトルトーキョーにおいて、北米最大の日系人祭りの一部として、青森ねぶたの講演と制作実演を実施。
31	日詰 明男	造形作家	コスタリカ		07.08.01～ 07.09.01	竹を使って幾何学的な野外彫刻作品を制作し、制作を通してエコロジー、数学、幾何学造形、音楽などにつながる竹建築を紹介。
32	野田 浩太郎	福岡県立筑紫台高等学校教員	ベネズエラ		07.08.01～ 07.08.15	ベネズエラのカラカスにおいて、2名の柔道家によるデモンストレーションと指導を実施。
33	山中 典士	(社)全日本きものコンサルタント協会会長	オーストリア		07.08.20～ 07.08.28	主にオーストリア・インスブルックにおいて、きものパレード、皇帝舞踏会への参加、きもの文化・装道講演ときものショーなどを実施。
34	広井 政昭	江戸独楽職人	デンマーク		07.09.15～ 07.09.22	伝統の江戸からくり独楽のレクチャー・デモンストレーションをデンマークの大使館広報文化センター、アンデルセン博物館、国立博物館などで実施。
35	石上 清文	極真会館福岡支部長	ドイツ		07.10.22～ 07.10.31	ドイツで行われた「人文科学年」の行事に参加。ポッフムおよびボンにおいて極心空手のデモンストレーションを実施。
36	柳生 耕一	柳生会会長	ドイツ	柳生会	07.10.22～ 07.10.31	ドイツで行われた「人文科学年」の行事に参加。「柳生新陰兵法剣術」の演武と講演をポッフムとボンで実施。

文化事業費

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
37	高谷 史郎	アーティスト	ドイツ		07.10.17～ 07.11.01	ベルリンにおける国際メディアアート展「Vom Funken zum Pixel」展において作品を展示するとともに、シンポジウムに参加。ケルンにおいて講演「日本のメディアアート・ダムタイプの活動を通じて」を実施。
38	田村 正	製紙業、紙匠	フランス		07.10.15～ 07.11.05	フランスのラ・ロシェルとパリ日仏文化会館において、「和紙の紹介」「和紙と日本人」をテーマにした講演、レクデモ、体験、ちぎり絵展示、デモ体験、紙漉きのレクデモを実施。
39	西村 卓	同志社大学副学長	英国		07.11.05～ 07.11.10	ロンドン大学SOASと同志社大学との共催により、ロンドンにおいて京都の伝統工芸（今日唐紙の唐長の千田堅吉と一澤帆布の一澤新三郎）の展覧会およびシンポジウムを実施。
40	吉積 信彦	和風製作専門家	リビア		07.09.03～ 07.09.06	リビアの小中学校や障害者センターなどで、和風の製作および風揚げの実演を実施。
41	尾上 國子	NPO法人阿久伊羅理事	フィンランド ウクライナ	NPO法人阿久伊羅	07.10.21～ 07.10.29	フィンランド・ヘルシンキとウクライナ・キエフにおいて日本舞踊と邦楽のレクチャー・デモンストレーションを実施。団員4名。
42	香取 琴水	(法)国際墨画会・会長	ポーランド		07.11.14～ 07.11.22	日本・ポーランド国交回復50周年を記念し、水墨画、日本画、書、陶芸、染織作品を展示、水墨画の講演とデモンストレーションを実施。
43	井上 裕	(財)日本武道館理事長	ポーランド	(財)日本武道館	07.10.27～ 07.11.02	日本とポーランド国交50周年を記念して日本の伝統文化の紹介と両国の友好・親善・相互理解のために、ジャパンウィーク2007年ポーランド・ワルシャワに日本武道代表団を派遣し、武道演武会やワークショップを実施。一行73名。
44	宮本 範子	古流東洋会家元	エチオピア		07.09.09～ 07.09.20	エチオピア ミレニアム200年祭への参加。一行5人により、花人が花を活け、歌人が和歌を詠むなど花と作法の披露。日本伝統文化の生け花デモンストレーション、ワークショップを実施。
45	平岩 共代	金属工芸家	韓国		07.12.09～ 07.12.18	個展と展覧会会場でのアーティスト、学生、一般向けのレクチャーをソウル市内大学で実施。

	氏名	現職	国	申請団体	期間	事業内容
46	武藤 大祐	桜美林大学非常勤講師	インドネシア		07.12.05～ 07.12.09	ダンス・フェスティバルにおいて日本のコンテンポラリー・ダンスについてのレクチャーを実施。特に有望な若手振付家を対象に日本のコンテンポラリー・ダンスの手法を体系的に紹介。
47	天野 宗恵	NPO法人いちごいちえ理事長	米国	NPO法人いちごいちえ	07.12.01～ 07.12.05	2名、茶道のレクチャーと祇園精舎や桜吹雪の演奏を背景に茶道のお手前を披露。視覚と聴覚で日本的なものを披露し、茶道の背景になる日本的な精神文化を伝えた。
48	三原 董充	益田市石見神楽神和会会長	ブラジル	益田市石見神楽神和会	08.01.16～ 08.02.02	ブラジル神楽団の活性化と指導に協力するため、サンパウロにおいて、石見神楽のワークショップを子供達向けや福祉施設で実施。一行4名
49	木村 草之介	裏千家淡交会英国出張所駐在講師	アイスランド		08.01.24～ 08.01.31	アイスランド大学における恒例のジャパンフェスティバルに参加し、アイスランドの要人に官邸または経済団体において茶道紹介を実施。
50	間瀬 藤江	木のリトグラフ展実行委員会代表	イタリア	木のリトグラフ展実行委員会	08.01.28～ 08.02.07	版画家集団によりローマ（日本文化会館等）、フィルメロ、フィレンツェにおいて、木を使ったリトグラフ展およびワークショップを実施。
51	スティーブ サラザン	フリーランスキュレーター	フランス		08.03.07～ 08.03.15	フランスのクレルモンフェランで開かれた「VIDEO FORMES 2008」において、出光真子、岡田裕子、近藤聡乃の作品紹介と講演会を行い、スティーブ・サラザン氏が解説。
52	中牧 弘允	国立民族学博物館教授	フランス		07.12.14～ 07.12.23	フランス日本研究学会（於パリ第7大学）、リヨン第3大学、アルザス地方（コルマール欧州日本学研究所およびストラスブール大学）において、「日本の会社に宿る神仏—マネージメントと宗教文化人類学」と題する講演を実施。
53	土井 道子	箏奏者	アルジェリア		07.11.25～ 07.12.02	アルジェにおいて、一般市民を対象とした邦楽レクチャーとデモンストレーションを実施。また、邦楽の歴史、独特の旋律、和楽器の音と魅力、大和楽の特徴についてレクチャーを行った。
54	今井 俊堯	画家	カメルーン		07.11.11～ 07.12.17	カメルーンにおいて、自然の素材（木・土・草花）を絵画、彫刻にそのまま取り入れる手法の若手芸術家との交流、共催の展覧会、展示会、ワークショップ、市民参加型のデモンストレーションを実施。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 市民青少年交流事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 中学高校教員交流（招へい）
- (2) 中学高校教員交流（派遣）
- (3) 開高健記念アジア作家招へい
- (4) 文化交流企画運営補助（JFボランティア）

### 2. 催し等事業費

- (1) 市民青少年交流（主催/派遣）
- (2) 市民青少年交流（主催/招へい）
- (3) 市民青少年交流（助成）
- (4) 異文化理解ワークショップ

人物交流事業費 (1) 中学高校教員交流 (招へい)

諸外国の中学・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる者をグループで招へいし、研修、視察の機会を提供する。

合計額 122,605,621 円

	事業名	国	参加人数	期間	事業内容
1	中高教員グループ (第1)	モンゴル 東ティモール ブルネイ マレーシア ミャンマー ラオス バングラデシュ ベルギー ポルトガル ルクセンブルク ポーランド ボスニア・ヘルツェゴビナ マケドニア ルーマニア サウジアラビア シリア パレスチナ ヨルダン レバノン ナイジェリア マダガスカル マラウイ 南アフリカ モザンビーク	3 3 3 5 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3	07.06.21～ 07.07.04	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供（訪問自治体：新潟県、福島県、奈良県）

市民青少年交流事業費

	事業名	国	参加人数	期間	事業内容
2	中高教員グループ（第2）	タイ フィリピン インド ブータン オーストラリア パラオ フィジー ミクロネシア パナマ ホンジュラス メキシコ ブラジル ベネズエラ ペルー ボリビア イタリア 英国 ドイツ フィンランド フランス エストニア ハンガリー ラトビア リトアニア ロシア セネガル	3 3 5 3 5 3 3 2 3 3 3 3 3 3 3 5 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	07.12.06～ 07.12.19	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供（訪問自治体：東京都、京都市、愛媛県）
3	中高教員グループ（インドネシア）	インドネシア	15	07.07.05～ 07.07.18	インドネシアにおける青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供。訪問先は大阪市
4	中高教員グループ（韓国）	韓国	25	07.10.03～ 07.10.16	韓国における日本理解及び日韓文化交流を促進することを目的として、韓国の教員等を招へいし日本の文化と社会に関する理解を深める機会を提供（訪問自治体：大阪市）

市民青少年交流事業費

人物交流事業費 (2) 中学高校教員交流 (派遣)

諸外国の中学・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる者をグループで派遣する。

合計額 754,999 円

	事業名	国	参加人数	期間	事業内容
1	韓日教育者交流 事前研修	韓国	25	07.10.23～ 07.10.24	韓国国際交流財団との相互交流プログラムの一環として、日本の中学・高校の社会科教員の韓国研修の渡航前オリエンテーションを実施

人物交流事業費 (3) 開高健記念アジア作家招へい

日本では紹介されることの少ないアジアの文学を一般市民へ紹介するとともに、文学関係者間の交流を促進するため、アジアから作家を招へいし、日本各地で講演会等を実施する。

合計額 4,503,849 円

	事業名	関連人物姓名	在住国	都市	場所名	期間	事業内容
1	第17回開高健記念アジア作家招聘事業	李鋭	中国	東京 仙台市 大阪市 函館市	国際交流基金 仙台文学館 大阪国際交流センター 函館市中央図書館	07.11.02～ 07.11.15	平成元年に逝去した作家・開高健氏の遺族から寄せられた寄附をもとに、平成2年から実施しているアジア作家の講演会シリーズを引き続き実施する。アジアから作家・文学関係者1名を約2週間日本に招へいし、講演会を実施するとともに、日本の文学関係者との意見交換・対話の場を設けることにより、日本で紹介されることの少ないアジアの文学を一般市民に紹介し、日本とアジアの文学関係者同士の交流を促進することを目的とする。19年度は、19年が「日中文化・スポーツ交流年」であることにも鑑み、中国のノーベル文学賞候補作家である李鋭（リ・ルエイ）氏を招へいし、大阪（大阪国際交流センター）、仙台（仙台市市民文化事業団）、函館（北海道国際交流センター）、東京（基金）にて講演会を実施

## 市民青少年交流事業費

### 人物交流事業費 (4)文化交流企画運営補助 (JFボランティア)

日本との文化交流活動を主たる業務としている海外の非営利団体へ市民ボランティアを派遣し、企画運営補助業務を行なう。

合計額 14,105,121 円

	氏名	国	受入機関	期間	事業内容
1	尾上 智子	フィリピン	フィリピン日系人互助財団附属研修センター 財団法人北ルソン比日基金	07.04.05～ 08.02.29	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
2	塩沢 祥子	エジプト	エジプト日本語振興会	06.11.10～ 07.11.09	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
3	河嶋 佳子	ドイツ	ベルリン日独センター	06.09.01～ 07.08.31	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
4	岩下 貴卓	インド	インド文部省留學生協会 (MOSAI)	07.09.27～ 08.09.26	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
5	榮谷 泰子	ドイツ	ベルリン日独センター	07.09.01～ 08.08.31	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
6	中井 仙丈	タイ	チェンマイ大学・日本センター	07.10.01～ 08.12.31	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
7	慶野 温子	英国	大和日英基金 (英国)	08.01.02～ 08.12.28	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。

催し等事業費 (1)市民青少年交流 (主催/派遣)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家を日本から派遣し、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会などの機会を提供する。  
合計額 4,123,601 円

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
1	韓国青少年問題関係者グループ(派遣)	磯田 浩司 工藤 啓 山本 正登 山本 繁 山本 和香子 塚本 竜也	グッド！代表 特定非営利活動法人「育て上げ」ネット理事長 K2インターナショナルオーストラリア統括責任者 NPOコトバノアトリエ代表理事 たちかわサポートステーションセンター長 特定非営利活動法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター)事務局長	韓国	08.03.03～ 08.03.08	日韓両国が共有する社会的課題を中心としたNPO/市民団体間の交流強化を目指し、若者の就労支援NPO団体の実務者をグループで韓国へ派遣し、韓国の同分野の市民団体関係者との意見交換や現場視察などを行う。市民団体の活動状況、および、市民団体を取り巻く環境等について把握し、両国の市民レベルにおける交流活性化を促進するとともに、事業体験の共有を通じて参加者(団体)間のネットワークを形成・強化する事業

## 市民青少年交流事業費

催し等事業費	(2)市民青少年交流（主催/招へい）
--------	--------------------

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家を日本に招へいし、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会などの機会を提供する。  
合計額 7,532,683 円

	事業名	氏名	現職	国	期間	事業内容
1	ベトナム文化交流関係者グループ招へい	BUI Hoang Quang LE Long Duc LE Ngoc Ding LE Phuong Thi Hoai NGO Khoi Hoang Van NGUYEN Anh My NGUYEN Huong Thi Thu NGUYEN Yen Thi Thu PHAM Bing Thi PHAN Dung Tien TRAN Hai Van TRAN Nam Thanh TRAN Van Viet	外務省外交団サービス局 General Director ベトナム教育訓練省 Chief Officer 文化スポーツ観光省 Deputy Director 文化スポーツ観光省 Director ダナン市外務局 Director ハノイ市文化情報局 Officer ベトナム外務省 Officer 教育訓練省・教育カリキュラム戦略研究所 Officer ベトナム財務省 Chief Officer トア・ティエン・フエ省文化情報局 Director 文化スポーツ観光省 Officer ホーチミン市文化情報局 Executive Officer 労働新聞 Journalist	ベトナム	07.12.04～ 07.12.13	ベトナム文化交流支援センターの開設記念事業の一環として、日本とベトナム両国の相互理解の促進ならびに、日越交流に関する関係者間のネットワーク形成と新たな日越交流事業の発展に資することを目的として、日越交流に携るベトナム行政機関の実務レベル担当者及び研究者をグループで招へいし、関係諸機関の視察や日本側で同分野に係る専門家等との情報・意見交換の機会を提供する。また、文化交流支援センターを拠点としたベトナムにおける日本語事業の展開に益する人材及び環境を涵養するため、日本語国際センター、関西国際センターを訪問し、研修事業の視察、講師や職員との意見交換を実施

市民青少年交流事業費

催し等事業費 (3)市民青少年交流 (助成)

日本と海外の市民レベルにおける相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 91,657,805 円

事業名	団体	国	期間	事業内容
1 伝承芸能・沼田祇園囃子による国際交流	沼田祇園囃子保存会連合会	ドイツ	07.10.13～ 07.10.19	重要民俗文化財「沼田祇園囃子」を伝承練磨する保存会の中で、未来を担う子供達を含めて国際姉妹都市、ドイツ・フュッセン市に派遣し、市民にお囃子を披露すると共に、現地の学校で、特別授業を実施し、日本の祭囃子を媒介として日本文化への理解を求めつつ、友好の輪を広めると共に、情操教育と国際感覚の醸成を図る事業
2 第23回日韓学生フォーラム	第23回日韓学生フォーラム	韓国	07.08.05～ 07.08.19	日本にて、日韓の学生が2週間寝食を共にし、共通の経験を分かち合うと共に、日韓問題に関する各個人のプレゼンテーション、フィールドトリップ、全体討論などのプログラムを実施
3 日中独トライアングル音楽交流事業	特定非営利活動法人 鳴門「第九」を歌う会	中国 ドイツ	08.03.28～ 08.03.31	鳴門市、中国・青島市、ドイツ・リューネブルク市の3市トライアングル交流の一環として、平和と友愛のシンボルである『ベートーベン「第九」交響曲演奏会』と音楽をテーマとした交流シンポジウムを開催
4 タイ・ラオス・日本の中学生の生活文化交流	日本国際交流センター	タイ ラオス	07.07.28～ 07.08.05	タイ・ラオス・日本の中学生がタイの農村地帯の民家で生活を共にしながら文化、生活、教育についての相互理解を図る。最終日には「3カ国中学生会議」を開催して成果を発表すると共に、将来に向けて連携の道話し合う。帰国後は各学校にて報告会を開催し、多くの子ども達に交流内容を紹介
5 07平和をつくる子ども交流プロジェクト	特定非営利活動法人 聖地の子どもを支える会	イスラエル パレスチナ	07.07.31～ 07.08.15	紛争に苦しむイスラエル・パレスチナの若者と日本の若者が日本（特に原爆被災地）で、対話と交流をとおして戦争と平和を学び、民族・宗教の違いや敵意を超えて友情を育み、将来手を携えて「平和の働き人」となることを企図した事業を実施
6 日本・ハンガリー保育実践交流	特定非営利活動法人 コダーイ芸術教育研究所	ハンガリー	07.10.11～ 07.10.24	ハンガリーの保育者を招聘し、乳幼児の教育理論及び実践に関してセミナー、ワークショップに参加する日本人保育者と意見交換を実施
7 絵本振興のための日本・スリランカ文化交流事業	スリランカの教育を支援する会	スリランカ	07.11.01～ 07.11.08	会員5名と講師2名が現地パートナーと共に、コロンボで5日間の絵本に関するワークショップを実施。これまでの活動の成果であるスリランカ人作家の作品を、日本とスリランカで出版する意義について講演会を開催する他、ストーリーテリング（おはなし会）を行い、こどもたちと絵本をむすぶ活動を展開

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
8	パレスチナ難民との交流による異文化理解	NPO法人 学習創造フォーラム	エジプト	07.07.19～ 07.07.30	異文化交流学習を実施したパレスチナ難民と日本の教師・子どもがエジプトで開催されるiEARN国際会議&コースサミットに参加してさらに相互理解を深めると共に、世界中から集まった人たちと異文化理解について議論を行う。また、これが今後学校での国際交流学習につながるよう交流学習モデルプランを作成
9	(日米交流における)蓮子の会-伝統とくらしの書画展	蓮子の会(書道会)	米国	07.05.24～ 07.05.30	蓮子の会会員及びその賛同者がニューヨークの日本クラブにおいて書を通して市民文化交流を行う。書道作品の展示とともに、書き方の指導をしたりするデモンストレーションやワークショップなどを実施
10	日伊青年演劇交流:ローマ Kyogen一座・ミラノ喜劇一座 日本ツアーと狂言師との交流	日伊青年演劇交流実行委員会	イタリア	07.06.10～ 07.07.01	ローマ大学イタリア人学生による翻案新作狂言の上演と狂言師との共演、意見交換と交流。イタリア人学生を招へいし狂言の稽古を積んだ後、日本各地で公演を行うほか、プロの狂言師との交流を実施
11	ホームレス・アート国際フェスティバルへの参加と交流活動	特定非営利活動法人こえとことばとこころの部屋	英国	07.07.25～ 07.07.29	ロンドン市内で開催されるホームレスをはじめとした社会的少数者による国際芸術祭に参加し、アートをきっかけに地元はもとより世界中から集まる団体や当事者と対話を図る。交流を通じ、草の根で活動する市民団体同士の世界的ネットワークを築き、社会問題を解決する手法を共有
12	初等教育教諭へのパネルシアター研修	パネルシアター研究会 TEP	インド	07.08.23～ 07.08.31	インドにて初等教育に従事する先生方や関係者を対象にパネルシアターの技術の研修を行い、これを教育の現場で活かしてもらい、幼児・児童の情操教育に役立ててもらおう事業
13	第4回日韓アジア教育国際会議	NPO法人日韓・アジア教育文化センター	韓国 中国	07.08.05～ 07.08.07	アジアにおける教育・文化について、日本語・日本文化を糸口に、日本・韓国・中国・台湾地域の教員・学生が交流。モノリンガル・バイリンガルとアイデンティティ「言葉・人が生きること」を主題に、日韓中の若者と教員が香港に会し、公開の会議を実施
14	街角コンサート in 全州&ソウル	マイスター ブラス カルテット	韓国	07.05.23～ 07.05.30	日本の金管四重奏「マイスターブラスカルテット」がソウル市及び全州市(その周辺都市も含む)で、広場や公園、観光地等、野外を中心に「街角コンサート」を実施。学校訪問や韓国人演奏者との共演や、演奏後には市民との交流も実施
15	第9回・第10回 日韓高校生交流キャンプ	社団法人 日韓経済協会	韓国	07.08.05～ 08.02.14	1回のキャンプで日韓両国の高校生各40名計80名を集め、合宿形態で日韓混成チームを作り、日韓文化に関わるビジネス企画を立てて発表。この共同作業を通じて日韓の若者による密度の濃い交流を促進

	事業名	団体	国	期間	事業内容
16	写真の町・日中写真文化交流事業	東川町国際文化交流協会 (HIACC)	中国	07.05.23～ 07.12.31	22年にわたり国内唯一の「写真の町」として写真文化を核として国際的な交流を進めてきた申請機関が、日中文化・スポーツ交流年にあたり、中国大連との合同撮影会・交流セミナー・写真展の開催を通じ、国際交流、相互理解と交流を深める事業
17	インドネシアに届け！空飛ぶ車いす	大森学園高校「空飛ぶ車いす」ボランティア部	スリランカ	07.04.01～ 08.03.31	これまでに日本の高校生がインドネシアに贈った274台の車いすにも故障、パンクが発生。車いす寄贈の継続とともに、現地修理を可能にするためタイヤ、部品などを送り、日本から技術者を派遣し修理工房の立ち上げを準備
18	日韓ユースボランティアキャンプ	財団法人福岡YWCA	韓国	07.08.05～ 07.08.11	韓国・晋州市の中高生と、福岡近隣の中高生が、福岡の福祉施設でボランティア活動を行い、共に学び活動することを通して、相互理解を促進
19	日タイ修好120周年記念プログラム 佐賀県とタイの子ども達	財団法人佐賀県国際交流協会	タイ	07.11.26～ 07.12.04	佐賀県内の民間国際交流団体が奨学金給付等で支援しているタイの青少年等を佐賀県に招へいし、セミナーの開催を通じて県民に広くタイとの国際交流・協力の現状や必要性を伝え、国際交流・協力の担い手の拡充を図る。また、ワークショップを開催してタイとの交流や支援を続けている県民との交流の機会をつくり、相互理解を促進
20	日本タイ聴覚障害者文化交流プロジェクト	特定非営利活動法人NPOアジアマインド	タイ	07.04.01～ 08.03.31	両国ろう学校生徒、ろう者大学生、手話サークル関係者、ろう者社会人の交換交流。両国参加生徒に対する国際理解、国際交流、ボランティア活動指導と両国ろう者リーダー養成。学校施設、オリンピックセンターを利用し文化交流シンポジウムを開催
21	「韓国の友だち、アンニョンハセヨ！」-小学生ホームステイ交流2007-	特定非営利活動法人 多言語広場 CELULAS (セルラス)	韓国	07.08.01～ 07.08.07	日韓友好の実現のため、小学5・6年生25名と小学校教師3名を公募し、韓国の小学生のいる一般家庭で(先生は先生のお宅で)4泊5日のホームステイと、日韓青少年交流ワークショップを共同開催。また事前、事後活動でも、韓国人留学生や在日韓国家庭との交流を促進
22	日伯ブラジル人交流プロジェクト	NPO法人 ABCジャパン	ブラジル	07.06.18～ 07.07.24	2008年日本人移民100年及び在日ブラジル人20年を機会に、日本での生活体験から見た日本像と日伯の未来についての提言を通じ、ブラジルの日系へ社会と日本のブラジル人コミュニティーの理解を深める。日本とブラジルの未来像を歴史的体験も踏まえ100周年+20年を日本にとってもブラジルにとっても意義あるものにするためのプロジェクト
23	2007日米中学生異文化理解交流キャンプ	浜田国際交流協会	米国	07.05.01～ 07.12.31	日米の中学生が相互に相手国を訪問し、ホームステイをしながら文化・習慣を体験し、異文化理解の必要性と世界平和の将来的模索を討論し広く市民に訴える事業

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
24	美大生による無形文化遺産ワークショップ	女子美術大学	全世界区分困難	07.07.02～ 07.07.06	日本の美術大学生と外国の美術大学生が無形文化遺産とその保護条約を広報するプロモーション・ビデオ、アニメーション、パンフレット、ポスター等を制作し、若者の国際的ネットワークの構築と事業成果の世界的波及を目指す。国内外の大学生、教員、一般聴衆向けに、講演会、シンポジウム、実演を同時開催
25	アートリンク・プロジェクト日米共同フォーラム	特定非営利活動法人ハート・アート・おokayま	米国	07.04.01～ 07.09.30	NPOクリエイティブクレイとハート・アート・おokayまのアートリンクの作品、及び障害のある参加者自身やアーティストの相互交流を行い、プロジェクトの実践を通して「創造性と他者との関係性」をキーワードにしたフォーラムを実施
26	病院におけるアトリエ活動-日仏交流2007年	無限責任中間法人N&A 'M	フランス	07.04.01～ 07.06.30	国立病院機構徳島病院内にてフランス人アーティストを迎え、アート・ワークショップや患者との共同芸術作品制作、その他展覧会を実施。また、フランスにおいて、日本人アーティストが病院とアトリエで同様の芸術活動を実施
27	世界青少年武徳祭 国際青少年サミット	大日本武徳会	米国	07.07.28～ 07.08.05	世界各国から青少年が多数集まり、武道を通じて、またサミットでの積極的な対話を通じて異文化理解を促進し、青少年育成を図る事業
28	「センセイ」プロジェクト・日本の教育制度における自然科学およびIT技術	イタリア文化会館	イタリア	07.10.21～ 07.10.28	イタリアと日本の教師、生徒の交流を通じて、優れた自然科学教育の普及、向上を図る。具体的にはイタリアの教員数名を日本に招へいし、日本の自然科学・IT技術に関する教育制度の現状を視察するとともに、今後の姉妹都市提携合意も目的とする事業
29	日中韓共同映画製作への相互理解促進事業	NPO法人 横浜アートプロジェクト	韓国 中国	07.04.01～ 08.01.31	日中韓三国共同による横浜開港150周年記念映画製作の準備段階として、市場形成や若手の映像制作振興に効果的につながるよう相互理解を促進する為のワークショップ、レクチャー、シンポジウムを開催し、実際のショートフィルム制作、ストーリーミング配信等を実施
30	姉妹都市青少年の課題解決型交流と大会参加	特定非営利活動法人 日本未来問題解決プログラム	オーストラリア 米国	07.04.01～ 08.03.31	姉妹都市の青少年が課題解決（例：双方都市の地球温暖化比較調査の完遂）に協力しあう交流を行い、世界大会での共同発表後、課題解決型交流の振り返り・シンポジウムを開催。また課題解決の世界大会コンテストに青少年が参加し、スキルと交流経験を積むことで、今後姉妹都市間課題解決交流事業を促進
31	南北 코리아 と日本のともだち展	南北 코리아 と日本のともだち展実行委員会	韓国	07.06.27～ 07.12.31	北東アジア地域の平和構築に寄与するため、韓国、北朝鮮、日本（在日コリアン含む）で子どもたちの絵画を募集して一つの会場に展示。また、子どもたちの相互理解を進めるため、未来の平和に向けた交流ワークショップを実施

	事業名	団体	国	期間	事業内容
32	日韓海峡圏学生サミット2007	日韓海峡圏学生サミット実行委員会	韓国	07.07.01～ 07.10.29	日韓両国の若者10名が、玄界灘次世代ネットワークと日韓新時代の未来について議論を交わし、「日韓海峡圏共同体構築」の可能性を模索。併せて、日韓間で懸案となっている歴史認識問題を解決する一つの方策として、日韓両国学生10名が近代資料共有を目指して、韓国群山市においてオーラルヒストリー調査を実施
33	青少年の防災学習国際交流事業	防災世界子ども会議プロジェクト実行委員会	全世界区分困難	07.07.21～ 07.07.26	日本の高校生を含む海外の中高生が、エジプトのカイロで開催される第10回アイアンユースサミットで、防災学習の成果を発表し、交流を通して芽生えた絆を大切に国際的な防災教育ネットワークを拡張
34	日中学生会議第26回中国開催	日中学生会議	中国	07.08.16～ 07.08.30	日本と中国の学生が知的交流・文化交流を深めることで異文化における理解の構築をめざす事業
35	JAPANTRIP 2007	日中学生交流団体freebird	中国	07.08.17～ 07.08.29	中国の大学生を日本に招き、日中の大学生が2週間の共同生活を通じ相互理解を目指す。日本の代表的な都市である東京と京都にて「文化」をテーマに討論を中心とした交流を実施
36	アフリカひろば～わたしが語るリアルアフリカ～	特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会	アフリカ地域区分困難	07.04.01～ 08.03.31	アフリカに興味を感じた人を対象に、より深くアフリカを理解してもらうために、アフリカの様々な実像をバランスよく理解できるような内容の講座を開催。参加者が自発的にアフリカについて学ぶようになり、また、周囲の人にアフリカの実像を自ら伝えていくことを促進
37	国際理解講座「ひろしまアジア塾」開催事業	財団法人 ひろしま国際センター	アジア地域区分困難	07.05.16～ 08.02.27	アジア・太平洋地域の政治・経済・文化・歴史等について、大学教官等専門的な講師による定期的な講義・ゼミナールを行う。また、NGO/NPOの実務に触れ、NGO活動を推進するリーダー的人材の育成を図る事業
38	国際ボランティア・カレッジ運営事業	特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会	カンボジア	07.04.01～ 08.03.31	申請機関のこれまでの共働学習経験や国際協力・理解・多文化共生など実践的な専門知識を活かして、グローバル社会で生きることを志す次代を担う若者からシニア世代を対象に、「国際ボランティア・カレッジ」と称する国際NGOならではの新しい学びの場を提供
39	『青少年のための地球市民講座－「多文化共生講座」』	(財)横浜市国際交流協会	全世界区分困難	07.07.07～ 07.11.18	青少年を対象に市内の小学校や大学、ボランティア団体との連携・協力を得て、世界の150の国と地域の外国籍市民が暮らしている横浜の多文化共生社会の実情を理解し、ボランティア活動を通じて地域社会を体験しながら世界と地域とのつながりを肌で感じ、具体的行動をもって課題解決にむけ活動できる青少年の人材の育成をめざす事業

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
40	日本の将来を考える－在日ベトナム人のこれまでとこれから－	NGO ベトナム in KOBE	ベトナム	07.04.01～ 08.03.30	ベトナムのこと、在日ベトナム人のことをより多くの日本人に知ってもらうため、在日ベトナム人が生活の中で抱える問題について、日本人や日本社会が抱える問題とどのような部分が共通しているか、異なっているか、それはなぜなのかを考える場とする。ベトナム人の視点、ベトナム人の意見を積極的に反映させるセミナー
41	北海道・東北・韓国民間団体交流ネットワーク構築事業	NPO法人ふくかんねっと	韓国	07.04.01～ 08.03.31	5月下旬頃、北海道・東北、韓国の民間団体の代表者を招き、福島市においてそれぞれの民間団体が抱える問題についてのパネルディスカッション及び民間交流団体の結成式などを内容としたフォーラムを開催し、韓国と日本との民間交流ネットワークを構築
42	アラブ・フェスティバル2008	アラブ・アジア文化交流協会(アーダード)	中東地域区分困難	08.03.19～ 08.03.23	アラブメディアにおいて活躍されている代表的な女性と、現代音楽の団体を日本に招き、東京と京都にて学問的なフォーラムを開き、日本側の専門家との交流の機会を設けるとともに、音楽イベントを実施
43	フジヤマ太鼓日本研修	フジヤマ財団	インドネシア	07.04.28～ 07.05.13	インドネシアで日本の太鼓演奏活動を行う団体のメンバーが訪日し、広島太鼓演奏家の演奏を見学するとともに、指導を受け、太鼓の技術や太鼓の専門家としての組織の形成について学ぶ事業
44	日本の在宅サービスの現場訪問	韓国在家老人福祉協会	韓国	07.07.15～ 07.07.19	コミュニティの活性化に寄与している韓国各地の優秀な社会福祉士で、現場での勤務経歴が5年以上あり、訪日経験のない22名を選抜し、日本の老人福祉の現場を視察する。韓国では2008年7月から老人長期療養保険制度が始まるため、社会福祉士も準備が必要となっているが、既に介護保険制度が実施されている日本の在宅福祉の現場を直接観て、日本の介護の状況について理解を深め、韓国の老人福祉に適用可能な情報や技術を学び、韓国の実情にあわせた在宅サービスの検討・企画を進める事業
45	ボイス・オブ・SWCU 訪日事業	サチャワチャナ・キリスト大学	インドネシア	07.07.27～ 07.08.05	第23回宝塚国際室内合唱コンクールに参加し、インドネシアの民族音楽を紹介する。また、関西学院大学を訪問し、インドネシアの音楽を紹介するとともに、同大学のグリークラブと共演する。さらに日本文化に触れ、相互理解を深める事業
46	韓日交流と東アジアの共同繁栄のためのシンポジウム	社団法人釜山韓日文化交流協会	韓国	07.08.16～ 07.08.25	韓国慶尚南道の4大学の学生が山口、広島を訪問し、山口大学等の日本の学生と交流する事業。参加者である学生が主体となり、互いの文化体験や、広島平和資料館等の歴史施設などの訪問、地域の人々との触れ合いや、シンポジウム、討論等の交流事業を通じて、日韓学生の相互理解交流活動を実施

	事業名	団体	国	期間	事業内容
47	日韓共同開催文化交流事業 日韓交流お祭り 2007 in Seoul	日本スポーツバトン協会	韓国	07.10.20～ 07.10.21	日本人と韓国人が一緒になって作り上げる、日韓合同の交流事業「日韓交流お祭り2007」パレードに参加する。また、ヨンガン女子情報高等学校との交流も実施
48	日韓青年人権ワークキャンプ イン晋州	国際交流青年実行委員会	韓国	07.10.01～ 08.03.30	人権問題をテーマにした日韓青年の交流活動をおこなう。勉強部屋や現地学習、人権問題に関心を持つ韓国大学生との意見交流や共同作業（ワークショップ）を通して交流をはかり、ひとりひとりの立場から、より良い日韓関係を作り、連帯につなげていく事業
49	Study Trip from Korea to Japan 2007	日本アジア法学生協会	韓国	07.08.15～ 07.08.23	日本の法学生約50名が、韓国の法学生約20名を東京に招き、日韓の間に存在する様々な問題について議論を交わし、共通認識の構築を目指す。また、文化交流を通じてお互いの理解を深め、協調性と友好性の促進を図る事業
50	日韓友好交流ボランティアワークキャンプ	グッド!	韓国	07.08.15～ 07.08.29	韓国の田舎の村にて、日本人と韓国人の若者が協力して、農作業、村のモニュメントづくりなど、村の仕事を手伝う。村での共同生活、共同作業を通じて、日韓の若者の成長と相互理解を目指すとともに、日韓の若者と村人との交流を図る事業
51	第11回東アジア大学生平和・人権キャンプ in 光州	東アジア大学生平和・人権キャンプ実行委員会	韓国	07.08.18～ 07.08.22	日本側の大学生約40名と韓国側の大学生約40名、合わせて80名が韓国・光州にて、「21世紀の平和、人権/5・18の過去、現在、そして未来」のテーマのもとで、現場で活躍する講師による講義や、フィールドワーク、さらには、参加者同士の討論、シンポジウムなどを実施
52	市民スポーツとスポーツボランティア会議	スポーキンクラブ	中国	07.08.27～ 07.09.02	2008年北京オリンピックを前に、日本の代表15名と中国の代表約40名が市民スポーツおよびスポーツボランティアについての議論を実施。その他、生涯を通じて楽しめる両国のスポーツを互いに紹介しあい、体験する事業
53	日中地域づくり交流会議	内モンゴル大草原交流館運営委員会	中国	07.08.04～ 07.08.08	内モンゴルで砂漠化防止による村づくりを実践している住民と、鳥取県智頭町で地域活性化を實踐する住民組織、中国各地で地域づくりを實踐・研究しているNGO組織による交流会議を開催。内モンゴルでの地域づくり現場を視察した上で、環境保全と地域づくりに関して、それぞれの実践に基づいた議論を実施
54	日中の就労を通して将来社会を創造する学生交流ワークショップ事業（パート2）	特定非営利活動法人 日中環境経済センター	中国	08.02.16～ 08.02.23	日本と中国の大学生男女各4名2グループ、計16名の研究生による中国浙江省杭州市内に於ける9日間の将来の社会像づくりのための合宿形式による雇用調査及びグループ研究事業。併せて、事業成果発表フォーラムの開催。

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
55	日本中国写真芸術研究会訪中団	日本中国写真芸術研究会	中国	07.09.19～ 07.09.25	中国平遥国際撮影大展に参加し、日本中国写真芸術研究会会員の作品を展示すると共に、写真文化に関する講演を行う。中国はもとより各国写真家（40カ国）と写真芸術を通して国際交流を实践
56	東アジアを繋ぐEco-Project～中国黄土高原緑化事業～	特定非営利活動法人 国際ボランティア学生協会	韓国 中国	07.09.03～ 07.09.17	「環境問題」をテーマに、日中韓の若者たちが集い、語らい、共に汗を流す、次世代リーダーたちの交流プロジェクト。砂漠化が進む黄土高原において、植林活動を通じ、寝食を共にし、汗を流し、交流を深めることで、未来志向の東アジアネットワークの構築を目指す事業
57	日本の伝統文化「てまり」を通じたベトナムとの交流	NPO法人 日本てまり文化振興協会	ベトナム	07.10.02～ 07.10.06	日本独特の伝統文化てまりをベトナムの青少年・一般市民に講習を通じて体験してもらい、日本文化への関心を深めてもらう。総領事館の協力を得て、ホーチミン市にある日本人材協力センターでの展示、講習を実施し、日越文化交流を促進
58	高校生のためのネグロスワークキャンプ	アジア学院	フィリピン	07.08.13～ 07.08.25	日本とフィリピンの高校生が「自然と人」の、また「人と人」の共生について理解を深めることを目的としてフィリピン農村で共に過ごし、循環型農場での共同作業、村のサトウキビ農家でのホームステイ、学校訪問・交流を実施
59	留学生ホストファミリー交流25周年イベント	特定非営利活動法人 留学生ホストファミリー交流センター	インドネシア タイ マレーシア	07.09.29～ 07.09.30	「アジアの新しい歴史をともに紡ごう－卒業留学生と共に語り合う共通の未来像－」をテーマに地球市民記念フォーラムを開催するとともに、インドネシアと日本の未来を伝統楽器でつなぐコンサートを開催
60	地雷原をグリーンベルトに変えよう	アジアの地雷・不発弾被害を伝える会	カンボジア	07.09.06～ 07.09.13	カンボジアのパンティミンチュエイ州マライで『地雷原をグリーンベルトに』の合言葉のもと活動している「アジアの地雷・不発弾被害を伝える会」が主催するコンサートに、地雷被害者を招へいし講演を通して、カンボジア復興支援への理解を深める事業
61	国際交流第18回タイボランティア活動	栃工高国際ボランティアネットワーク	タイ	07.12.08～ 07.12.15	栃木工業高校の生徒・職員がタイ王国のリハビリテーションセンター等の施設や小学校を訪問し、交流会や車いす修理活動を通じて、国際交流を図る事業
62	福岡市・バンコク市における「まちづくり市民人材育成・活動交流事業」	財団法人福岡アジア都市研究所	タイ	07.12.12～ 07.12.16	まちづくり活動に自発的に参加し、市民によるまちづくり文化の醸成と普及にも積極的に取り組む市民青少年を、福岡市からバンコク市に派遣し、ワークショップ等を通じ、現地の市民との交流を深めることによって、両市のまちづくり人材の育成・スキルアップと市民レベルのまちづくり人材ネットワークの形成をはかる事業

	事業名	団体	国	期間	事業内容
63	日印交流年事業 日印友好ユース サミット	社団法人アジア 協会アジア友の 会	インド	07.08.08～ 07.11.01	エッセイコンテストで選ばれた日本の青少年 と、インド国内からの参加者、日本人スタッフ、 サミット講師をカルナータカ州ビジャプール地 区の日印友好学園コスモニケタンに招き、「地 球の未来のために私たちは何をすべきか」を テーマにディスカッションを行い、アクション プランを作成。また、早魃地に植林を行い、交 流を育む。ボランティアリーダーシップ研修も 行い、日印の将来を担う人材を育成
64	日本・ネパー ル・ユース交流 プログラム	特定非営利活動 法人地球の木	ネパール	08.02.20～ 08.02.29	ネパールで活発な地域活動を行うユースクラブ Helpful Student Clubのメンバーを日本に招 き、日本の若者との交流を行う。テーマを「社 会における若者の役割と国際交流の必要性」と し、合宿、ワークショップなどを通して、地域 を変える力を学び、互いの文化や社会について の意見交換を実施
65	スリランカ津波 被害地域の子供 教育改善事業	ゆつつら～と街 角大学委員会	スリランカ	07.10.20～ 07.10.29	2004年の津波被害が大きかったスリランカ南東 部のアンバラントタ高校に佐賀市民の協力で2 階建ての図書館が建設された。そこで同校校 長、教員、保護者を日本に招待し、津波等の自 然災害の知識と日本の学校、家庭、地域での防 災対策について学んでもらい、スリランカの子 供たちの教育に役立ててもらおう事業
66	ラマチャンドラ ンとインド視覚 文化伝統	国際識字文化セ ンター (ICLC)	インド	07.10.28～ 07.11.15	日本では絵本作家として絶大な人気をもつ、イ ンド現代美術界巨匠ラマチャンドランの美術展 (2009年に実施予定)に先立ち、美術展では扱え ない絵本の世界とその人物像を多角的に紹介 し、日本の子どもや若手イラストレーター、一 般の人々が、インドの視覚伝統の新しい側面に 触れられるような展覧会、ワークショップ、講 演会、交流会を開催
67	日仏俳句交流会 (俳句 de Haiku)	一茶の俳句コン サート実行委員 会	フランス	07.10.06～ 07.10.11	俳句を通じて日仏の人々の交流を深め、俳句を 身近な物として親んでもらう。交流会に協力 してくれる『ボランティア』を募集し、①展示 ②対談、講演会③俳句コンサート④俳句コン クール等の多くのプログラムを実施
68	第1回日本ノル ウェー学生 フォーラム	日本ノルウェー 学生フォーラム	ノルウェー	07.09.05～ 07.09.15	2007年9月に行われるノルウェー科学技術大学 (NTNU)の日本セミナーに併せて、同大学で のノルウェー・日本教育シンポジウム、両国の 教育政策に関してのパネルディスカッション、 日本紹介イベントを開催。また、ノルウェー教 育研究省訪問、ノルウェーの中学校への訪問等 も実施

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
69	キャンプ ベルリン	広島アートプロジェクト実行委員会	ドイツ	08.02.02～ 08.02.10	歴史の傷跡を残しつつ都市の再開発が進むベルリンに、人類初の被爆を経験した広島から若手アーティストが赴いて、広島の世界遺産と都市空間を再解釈する作品およびインスタレーションの提示を行う。歴史と都市空間の問題を、現代の芸術表現を通して考察し国外への発信をおこない、人間の移動による多様な交流の広がりを目指す事業
70	第3回日本・ラトビア指揮者交流プロジェクト	日本ラトビア音楽協会	ラトビア	07.10.26～ 07.11.04	日本・ラトビア両国の合唱指揮者が交互にそれぞれの相手国を訪れ、『日本人の心とメロディー』をテーマに、自国の合唱曲を相手国の青少年に対し指導し、青少年レベルの相互理解を促進する事業
71	SICE2007「The ART BAR」	特定非営利活動法人 ピットアーツインターナショナル	ボスニア・ヘルツェゴビナ	07.08.01～ 07.08.21	サラエボにおいて、ボスニア、日本、EU各国のアーティストが集い、アーティストインレジデンスを行うとともに、過去5年間にサラエボで行われた、ボスニア、日本、EUの若手芸術家の交流と展示の記録集を制作
72	国際文化交流フェスティバル：国境なき世界「飛翔」2007	六軒丁睦	クロアチア	07.08.27～ 07.09.01	クロアチアのオシエック市にあっては、戦禍は大きく、青少年の育成に大きなダメージを与えた。そこでユースオーガニゼーション「ブレザ」は青少年の健全育成を目的として、毎年子供達のための国際文化交流フェスティバルを主催・開催してきた。本年度は10ヶ国のワークショップが既に企画されており、その一つとして仙台の「雀踊り」を子供達に体験学習してもらう事業
73	アフガンデジタルコンテンツワークショップ	NPO法人クロスアーツ	アフガニスタン	07.11.06～ 08.02.17	アフガニスタンの映画監督と若手の映像クリエイターを日本に招聘し、日本の最先端技術ハイビジョンをアフガンの映画制作に導入するためのコストダウンの方法を紹介し、日本のプロフェッショナルによるハイビジョンを活用した映画の撮影編集ワークフローを伝えるワークショップを実施
74	パレスチナ・イスラエル・日本市民交流事業 宗教者間対話を通して考える中東和平	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター (JVC)	イスラエル パレスチナ	07.11.09～ 07.11.19	解決の糸口が見出せないパレスチナ問題において、平和を希求する人々による対話・交流の持つ意味は大きい。宗教は対立ではなく、平和のための役割は大きい。イスラーム、ユダヤ教、キリスト教の学識者を日本に招聘し、NGO活動等にも関わる仏教者との対話、学識者間の交流、市民が参加するシンポジウム等を開催

	事業名	団体	国	期間	事業内容
75	第五回日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議	日本・イスラエル・パレスチナ学生会議	イスラエル パレスチナ	07.08.10～ 07.08.28	現地では交流の機会を持つことが難しいイスラエル・パレスチナ人学生を日本に招致し合宿形式による会議を開催。日本人・イスラエル人・パレスチナ人学生の相互理解ならびに信頼の醸成を図る。また、「遠くの出来事」と捉えられがちなイスラエル・パレスチナ問題への関心を日本社会において喚起する。
76	パレスチナと日本、次世代育成の共通の課題と解決への協働	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン	パレスチナ	07.09.01～ 08.03.31	パレスチナ（ヨルダン川西岸およびレバノンの難民キャンプ）から教育関係者、心理関係者を日本に招き、日本の専門家と研究会やシンポジウムを持つほか、各地で幅広い層の市民や若い世代との交流を行う。双方の青少年の抱える課題を理解しあい、より専門的な視点から共通する問題の解決策を探る。
77	日本アラブ青年対話	日本中東学生会議	シリア ヨルダン	07.10.30～ 07.11.07	東京の大学生とアラブ諸国からの招聘者、東京在住の中東諸国出身者が「宗教の多様性」と「メディアの役割」についての議論を実施。また、日本にある関係施設を見学し、議論に反映させる事業
78	日本ケニア学生会議第8期本会議	日本ケニア学生会議	ケニア	07.08.09～ 07.08.28	ケニア人学生を日本に招き、「農村と都市」をテーマに、そのあるべき姿を7つの分科会を通して議論。様々な国際問題の議論や、ホームステイ、アフリカンフェア、路上生活者との交流などの企画を通して交流を深める事業
79	2007年ウガンダ国際ワークキャンプ	エイズ孤児支援NGO・PLAS	ウガンダ	07.07.26～ 07.08.18	ウガンダ共和国首都付近のスラムにて現地の若者と共にワークキャンプを開催。エイズ予防啓発や、地域の小学生との学芸会、学校での日本文化の紹介授業、学校設備の整備等を行う。また今後地域にとって何が必要かを同世代の日本人とウガンダ人ボランティアが議論
80	スポーツ文化の社会的役割に関するアジア・フランス交流	NPO法人スマイルクラブ	フランス	07.12.09～ 07.12.15	日本とフランスのスポーツに関する団体や専門家との文化交流をワークショップ形式で実施。スポーツが社会において果たす役割について意見交換を行い、意見交換の結果はアジアの団体に伝え、アジアとフランス間の交流を促進
81	音楽を通じた国際交流のためのコンサート、公開講座とディスカッション	大阪国際音楽振興会	全世界区分困難	07.08.17～ 07.10.08	大阪国際音楽コンクールの国内審査員とフランス、イタリア、オーストリア、タイ、韓国などの海外審査員と市民によって行なわれるパネルディスカッション、及び、公開レッスン、デュオコンサート
82	海外の映像作家達によるワイルドライフ映像を通して自然・生命を考えるシンポジウム	NPO法人地球映像ネットワーク	全世界区分困難	07.08.23～ 07.08.26	世界自然野生生物映像祭で、海外審査員を務める映像作家3名それぞれが撮った映像を上映した後、作成秘話や、どのような思いで撮ったかなど、観客と分かち合うことを通して、日本で馴染みの薄いフィルムメーカーという生き方、地球の美しさを紹介

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
83	第四回世界俳句協会大会	無限責任中間法人世界俳句協会	全世界区分困難	07.09.14～ 07.09.16	人種・宗教・性・経済・政治など異なる世界各国の俳人、詩人が文化的価値観の違いを超えて一同に会する。今回は13カ国が日本に集合。自作俳句の朗読、講演、ジュニア俳句や俳画のコンテスト等とおして、互いの理解を深め合う事業
84	IAVEアジア太平洋地域ボランティア会議	特定非営利活動法人愛・地球ボランティアセンター	全世界区分困難	07.12.07～ 07.12.11	アジア太平洋地域のIAVE (International Association for Volunteer Effort) 会員が集まり、ボランティア活動発展のために課題や提言を共有し、お互いの絆を深める。また、会員以外の青少年等にも広く参加を呼びかけ、開催国・地域におけるボランティア文化の創造に寄与する事業
85	フォーカス オン ジャパン 2007	財団法人国際文化フォーラム	全世界区分困難	07.08.03～ 07.08.11	海外と日本から各8名合計16名の高校生が、4名ずつ4つのチームに分かれて日本国内4カ所を訪問し、各地の高校写真部の協力を得ながら、共同作業で人々の姿と暮らしを写真とエッセイからなる作品に仕上げ、世界に発信するプロジェクト
86	DV根絶女性フォーラム&シェルターシンポ	特定非営利活動法人全国女性シェルターネット	アジア地域区分困難	07.11.23～ 07.11.25	女性に対する暴力は世界中で最も深刻な課題であり、アジアでの人身売買、経済的・性的搾取も過酷の度を増している。アジア各国のDV被害支援・NGO等が一同に会する国際フォーラムを契機に課題を共有化し、ネットワーキングすることにより、暴力の根絶を目指す事業
87	エコビレッジ国際会議 TOKYO2007	NPO法人ビーグッドカフェ	全世界区分困難	07.11.23～ 07.11.24	世界で広がる持続可能なライフスタイルモデルである「エコビレッジ」について、デンマーク、フィリピン、メキシコの事例を紹介しつつ、エコビレッジづくりを成功させるための条件を考え、日本におけるエコビレッジ建設と運営の道筋を検討する会議
88	「異文化理解」講座－インドの染織文化に親しむ	財団法人 日本民藝館	インド	07.10.04～ 07.12.02	日印交流年を記念し、インドの染織文化を多角的に紹介するため、インドなどから研究者や職人を招へいし、講演会やワークショップを開催することで、インドの伝統的な生活文化に親しみ、異文化理解の促進を図る事業
89	カニニ（ウルルからの報告）－今だから伝えたい4万年のメッセージー	能古映画サークル	オーストラリア	07.11.02～ 07.11.04	4万年前の文明をそのままの形で継承してきたと言われるオーストラリア先住民。彼らの歴史と現状を紹介したドキュメンタリー映画を上映し、監督、副監督（主演）を招へいし、講演会を行う。現代人が失ったかけがえのないものは、何だったのか、文化伝承の先人が、現代への警鐘と未来への展望を語る事業

	事業名	団体	国	期間	事業内容
90	関西アフリカ理解セミナー	特定非営利活動法人アフリック・アフリカ	アフリカ地域区分困難	07.09.27～ 07.12.15	アフリカ理解を目的とした活動を行っている関西のNPO、ユース団体と協力して、2回の連続セミナーを実施する。1回目はアフリカ映画上映、写真展の開催及び学識者の講演を実施し、2回目は関西在住の市民、とりわけ若者のアフリカ理解を深めるため、ユース団体との共催によるシンポジウムを実施
91	日独ユースサミット	日独青少年協会	ドイツ	07.08.16～ 07.08.18	「わたしたちの未来を創る：これからの10年はどうなるか」をテーマに、日独の学生各60名程度が、東京にて、4カテゴリー12のトピックスでグループ作業や議論を行い、プレゼンテーションを行う事業
92	キャピトル大学－創価大学文化交流・研修事業	キャピトル大学	フィリピン	07.09.09～ 07.09.16	フィリピン、ミンダナオ島にあるキャピトル大学の学生と指導教官が訪日し、創価大学にて日本の文化・社会に関する講義と日本語教育の授業を受けるとともに、同大学生と交流し、社会、教育、健康、平和等に関してパネルディスカッションを行う。またホームステイや医療機関の訪問、中高生との交流も実施
93	日本体験プログラム	アテネオ・デ・マニラ大学 (Ateneo de Manila University)	フィリピン	07.10.22～ 07.11.04	フィリピンにおける日本研究の拠点機関であるアテネオ・デ・マニラ大学の5つのキャンパス(マニラ、カガヤンデオロ、ダバオ、ナーガ、ザンボアンガ)から選ばれた学生と教官が福岡を訪問し、提携関係にある九州大学で日本の文化・社会に関する講義と日本語教育の授業を受け、同大学の学生との交流会も実施。また、福岡地域で文化体験のための小旅行も実施
94	DAWN訪日研修	女性のための行動ネットワーク (Development Action for Women Network (DAWN))	フィリピン	07.10.12～ 07.10.25	日本に出稼ぎ時に受けた経済的、精神的ダメージを受けた女性へのカウンセリングや職業訓練に実績をあげているNPOのメンバーが訪日し、日本側の関連団体と活動の成果を共有し、ネットワーク形成を進め、また、フェアトレードのネットワークのためのマーケット調査を行い、今後の活動基盤を確立していく事業
95	演劇、美術、日仏交流史発表による国際交流	ジュール・フェリー高校	フランス	07.10.18～ 07.11.01	日本語を学ぶジュール・フェリー高校の学生が訪日し、フランス語教育を取り入れている兵庫県の高校生と演劇、美術、日仏交流史という3種の事業を通じて国際交流を行う。また、来年の日仏交流150周年に向けて、兵庫県文化施設、企業等も訪問し、幅広い市民交流を実施
96	日仏青少年交流(一関－グルノーブル)	パルマンチュエ・フェンシング・クラブ	フランス	07.11.01～ 07.11.11	2006年にグルノーブル市にある申請機関がフェンシングの盛んな岩手県立第二高校の学生を招いたことをきっかけとして、今回は同高校が受け入れ機関となり、グルノーブル市の高校生が訪日し、フェンシングを通じた交流を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
97	シフティング・ボーダーズ	ミュンヘン芸術大学写真学科	ドイツ	07.11.26～ 07.12.13	ドイツの学生15名及び指導教官が、沖縄を訪問し、沖縄県立芸術大学の学生と交流し、沖縄の文化に触れ、「Shifting Borders」と題した共同展の準備を進める。また、東京も訪問し、美術館、ギャラリー等をたずね、また日本の現代建築や寺院等の伝統的な文化など様々な面に接し、写真撮影を行う。帰国後、作品展をミュンヘンのゲーテ・インスティテュートで開催
98	第2回 日韓学生未来会議	日韓学生未来会議	韓国	08.02.12～ 08.02.16	(社)日韓経済協会主催の「日韓高校生交流キャンプ」参加経験者有志による日韓双方のOB会団体が、高校生キャンプで培った信頼関係を基に更に深い交流と意見交換を行う場として「日韓学生未来会議」を主催している。2007年2月に実施した第1回の結果を踏まえ、「第2回日韓学生未来会議」を学生主体で開催・運営することで交流を発展させる事業
99	第40回 日韓学生会議	日本国際学生協会	韓国	07.12.22～ 07.12.27	日韓両国の関係を憂える学生の手により、両国の相互理解の促進と国際平和への貢献のため、ディスカッションを実施し、また文化紹介を始めとする企画を通して、友好関係を深める事業
100	日中高校生社会貢献交流事業	財団法人日本青少年研究所	中国	08.03.21～ 08.03.28	当研究所はボランティア活動やクラブ活動で活躍している高校生を奨励する「いきいき活動奨励賞」事業を行っている。この「いきいき活動奨励賞」の最優秀賞7名が中国訪問し、中国の高校でその活動を発表し、中国の高校生と交流する。このボランティア活動やクラブ活動の交流を通して、日中高校生の社会貢献の意識を高め、相互理解と友好を図ろうとする事業
101	CLCA子ども能楽蘇州公演と蘇州市の子どもたちとの交流	特定非営利活動法人子どもと生活文化協会	中国	08.03.17～ 08.03.20	日本の伝統芸能の能・狂言の継承活動に取り組んでいるCLCAの子どもたちが蘇州市にて能楽を上演し、同時に中国の伝統芸能である昆劇を習っている蘇州市の子どもたちも昆劇を上演して交流を行う。伝統芸能の上演を通じて互いの文化の理解を深め合うとともに、能楽師の先生によるワークショップにより日本文化に対する理解を深める事業
102	コーディリエラ・エコ・ユース・サミット	特定非営利活動法人プレイバック・シアターらしんばん	フィリピン	07.11.30～ 07.12.15	北ルソン山岳地方5州の先住民族若者グループが、コミュニティ・シアターを通して環境問題を表現し、その解決策を探る。異なった民族の若者たちの交流とネットワーク作り、コミュニティ・リーダーとしての育成・教育を目的とし、日本の専門家を招待し、コミュニティ・シアターのワークショップなどを実施

	事業名	団体	国	期間	事業内容
103	2008年「日本・パキスタン学生スタディツアー」	特定非営利活動法人ヒマラヤン・グリーン・クラブ	パキスタン	08.03.14～ 08.03.28	日本の学生が、スカルド市で8日間開催する「学生・文化と植林の交流会議」で、現地の学生と「お互いの文化」と「温暖化対策としての植林」についての討論を実施。その他、近郊の村で「一般家庭にホームステイ」をして、お互いの文化や生活環境の相違点、類似点を知る事業
104	日印友好ユースサミット インジャパン	社団法人アジア協会アジア友の会	インド	07.12.12～ 07.12.19	インドで開催された日印交流年事業「日印友好ユースサミット」にて、日印合同で決定された行動指針と友好関係をより多くの日本の青少年たちに広め、将来の日本とインドの友好協力関係を担い、世界に貢献できる人材をより多く育成するため、日印友好ユースサミット インジャパンを開催。また、エッセイコンテストと、インドで開催されたサミットに携わった学校を訪問し、学生との交流を深める事業
105	2008年模擬国連会議全米大会第25代日本代表団派遣事業	2008年模擬国連委員会	米国	08.03.10～ 08.03.31	模擬国連会議では、各参加者が一国の大使を担当し、国連会議のシミュレーションを行う。本活動は1923年にハーバード大学の学生により開催され、現在、毎年世界中の学生が参加し実施されている。当事業は第25代の日本代表団を、米国で開催される本大会へ派遣する事業
106	スイス・ローザンヌ市での国際文化交流	特定非営利活動法人はれたりくもったり	スイス	08.02.18～ 08.02.23	スイス・ローザンヌ市のアール・ブリュット・コレクションにおいて開催される展覧会「日本のアウトサイダー・アート展」の開催期間中に、日本の出展作家及び関係者が、当美術館に訪れ、「アウトサイダー・アート(=アール・ブリュット)」についての議論・対話を通して交流を実施
107	日本とスイスのアウトサイダー・アートに関する意見交換	特定非営利活動法人LapoLapoLa	スイス	08.01.12～ 08.01.20	北海道立旭川美術館において開催される展覧会「アール・ブリュット・コレクションと日本のアウトサイダー・アート」の開催期間中、日本の市民とスイスのアール・ブリュット・コレクション館長・学芸員が、「アウトサイダー・アート(=アール・ブリュット)」についての議論・対話を実施
108	出雲-パレスチナ・プロジェクト	出雲とベツレヘム-音楽のかけはし	イスラエル ヨルダン	08.02.21～ 08.02.28	ベツレヘムを訪問し、ベツレヘム音楽アカデミーと、室内楽演奏会の開催、現地の若手音楽家に対する指導、コンサートでの共演、現地の子どもとワークショップを実施、日本の音楽や文化、出雲についてのレクチャーを実施。演目は、サリーム・ゾグビ氏が木村恵理に献呈した曲のほか、日本歌曲など

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
109	日本エチオピア学生会議 第2期本会議	日本エチオピア学生会議	エチオピア	08.02.28～ 08.03.18	日本人学生がエチオピアへ訪問し、JICAプロジェクト、草の根支援NGO、コーヒー農園を訪問することで、世界最貧国エチオピアの現状を知る。そうしたエチオピアの現状を知った上で、現地の学生との様々な国際問題の議論、生まれ故郷への訪問を通じて、交流し、その結果を日本国内で報告
110	チャイルドヘルプライン・アジア会議	特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター	アジア地域区分困難	07.12.01～ 08.03.31	CHIアジアパシフィック会議への参加を通して、アジア地域のチャイルドライン実施団体との交流を深める。また開催国タイのスラムの子ども（特にストリートチルドレンや虐待を受けた子どもなど）への取り組みを学び、子どもに対する日本と異なるヘルプやサポートの取り組みを知り、日本の活動に活かす事業
111	第3回21世紀ミュージアム・サミット	財団法人 かながわ国際交流財団	全世界区分困難	08.03.21～ 08.03.22	リーダーシップを担う美術館長、政策担当者やアートマネジメント関係者を対象に、変革期にあるミュージアムのチェンジ・マネジメントを実現するための新しいものの見方や考え方を、欧米、アジア地域の美術館長らの基調講演における事例から抽出し、日本の現状に資することを目指すリーダーシップ・セミナー
112	平成19年度「地球市民講座」	(財)福岡国際交流協会	ロシア	08.02.06～ 08.03.05	市民を対象に世界の国や地域の社会、文化事情や地球上で起こっている様々な問題等への理解をより深めるため、専門家を招き、シリーズで開催する「地球市民講座」を開催。本年度のテーマは「隣人、ロシア～新しいロシアと日本の関係」
113	ここから始める国際交流・小さな世界旅行	NPO法人ル・バトール	全世界区分困難	08.01.27	主に子供及び保護者を対象に、世界各国を紹介したブースをオリジナルパスポートを持って擬似旅行してもらい、またワークショップやクイズラリーなどを通して楽しみながら異文化及び世界の現状に触れ理解を深める事業
114	シンポジウム：トルコの今について語ろう	財団法人 中近東文化センター	トルコ	08.01.27～ 08.02.10	「日本とトルコ友好の架け橋—エルトゥールル号回顧」展開催に合わせて、トルコに関するシンポジウム「トルコはEUに入れるのか、否か」と「トルコのものさし、日本のものさし—トルコと日本の異文化接点を探る」を開催
115	国境なき子どもたち10周年記念公開講座『シリーズ アジア』	特定非営利活動法人国境なき子どもたち (KnK)	アジア地域区分困難	07.12.15～ 08.03.15	申請団体が設立10周年を記念し、同団体が活動を展開しているアジア8カ国の社会・文化事情に精通した方をゲスト講師として迎え、アジアに対する理解を深めてもらうことを目的に、一般市民を対象とした公開講座を東京で開催

	事業名	団体	国	期間	事業内容
116	台湾高校生交流事業	財団法人交流協会	東アジア地域区分困難	08.02.13～ 08.02.20	台湾の高校生を招へいし、高校生間の交流や文化体験を通じ、台湾の若い世代における対日理解の促進を図るとともに、日本の若者にも台湾の高校生と接する機会を設け、相互理解共有者としての礎を創る事業
117	ettedaチームのTETSUSON展示参加	etteda	韓国	08.03.12～ 08.03.17	韓国の芸術関連の大学生約40人が訪日し、日本やその他海外のデザイン、建築、芸術専攻の学生と合同で、東京の浅草でTETSUSON2008展を開催する。また、トークセッションを実施するとともに、意見交換を行い、今後の交流を促進

催し等事業費 (4)異文化理解ワークショップ

日本におけるより正確で深い異文化理解促進のため、公開講座や巡回展示を実施する。

合計額 33,651,155 円

	事業名	場所国	都市	場所名	期間	事業内容
1	第11回漫画展	日本  ブルネイ マレーシア  インド	大阪市  知立市 名古屋市  バンダルスリ ブガワン イポー  クアラ・トレ ンガス クアラルン プール コタ・キナバ ル ジョホール・ バル  ニューデリー	大阪国際交流 センターギャ ラリー 知立市中央公 民館 あいち国際プ ラザ アイリ スルーム ブルネイ博物 館 ペラ州立図書 館 トレンガス州 立図書館 国立図書館  サバ・アート ギャラリー ジャヤ ジャ スコ トップ ロウ ベイ店 ニューデリー 日本文化セン ター多目的 ホール	07.04.01～ 08.03.31	平成18年度に開催したアジア10カ国（バングラデシュ、中国、インド、インドネシア、日本、マレーシア、フィリピン、スリランカ、タイ、ベトナム）の新聞、雑誌などの第一線で活躍中の諷刺漫画家10名が諷刺とユーモアで描いた「第11回アジア漫画展－アジアの若者文化」（作品77点）を昨年度に引き続き、知立市、名古屋市及びマレーシア、インド、ブルネイに巡回

市民青少年交流事業費

	事業名	場所国	都市	場所名	期間	事業内容
2	第10回漫画展	韓国 中国 カンボジア タイ フィリピン インド	ソウル 昆明 済南 プノンペン ナコンシータ マラート バンコク ケソン パサイ マンダルーヨン ニューデリー	ソウル貿易展示場 雲南省民族博物館 山東省工芸美術学院美術館 カンボジア日本人材開発センター 学習センター バンコク日本文化センター アート・スペース ザ・プロック・ノース・エドザ、 ショッピング・センター SMモール・オブ・アジア、 ショッピング・センター ポーディアム、 ショッピング・センター 日本文化センター 岡倉天心ギャラリー	07.04.01～ 08.03.31	平成17年度に開催したアジア10カ国（カンボジア、中国、インド、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム）の新聞・雑誌などの第一線で活躍中の諷刺漫画家10名が諷刺とユーモアで描いた「第10回アジア漫画展－アジアの環境問題」(作品77点)を昨年度に引き続き、韓国、タイ、カンボジア、中国、フィリピン、インドに巡回

	事業名	場所国	都市	場所名	期間	事業内容
3	異文化理解講座	全世界区分困難	東京	国際交流基金 国際会議場ほか	07.04.01～ 08.03.31	諸外国の社会・文化事情やその歴史的背景などについてのより深い関心と正確な理解を促し、且つ、当該地域の社会・文化・芸術等に関する基本的な知識・情報をも体系的に提供することを目的として、一般市民向け講座を実施。今年度は、アジア理解講座として、第1期に「ファッションがつくるインド」、第2期に「インド・神話と芸能：神々を演じる人々」、「アジアの人口問題」、第3期に「アジアの〈こころ〉と〈からだ〉：医療人類学からのアプローチ」を実施。中東理解講座として、第1期に「文明の十字路・コーカサスの諸相」、「中東の新しい経済」、第2期に「シリアとレバノンで何が起きているのか：中東地域情勢の意味に迫る」、第3期に「文化遺産保存と考古学の間で：西アジア・中央アジアの遺跡から」を実施。中南米理解講座として、第1期に「先住民族文化の現在：ルーツ・変容・声」、第2期に「キューバのすべて」、第3期に「BRICsブラジルからのメッセージ：多様性が創る未来」、「中南米の音楽Ⅱ：歌・踊り・祝宴を生きるひとびと」を実施。
4	異文化理解講座出版	全世界区分困難			07.04.01～ 08.03.31	異文化理解講座の内容を書籍化して市販流通させることにより、広く一般の人々に同講座の情報を提供する。山川出版社との共催により、『中国の外交－自己認識と課題』、『民衆のイスラーム－スーフィー・聖者・精霊の世界』、『現代中米・カリブを読む－政治・経済・国際関係』を、東京堂出版との共催により、『アラブ・ミュージック－その深遠なる魅力に迫る』を出版。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 企画開発費

1. 催し等事業費
  - (1) 事業開発（催し）
2. 文化資料事業費
  - (1) 事業開発（文化資料）

催し等事業費 (1)事業開発 (催し)

企業等と連携した新規事業、及び従来の枠組みや発想にとらわれない部門横断型事業の開発と実施。  
合計額 13,157,930 円

	事業名	国	期間	事業内容
1	食文化紹介事業	フランス	07.04.17～ 08.03.31	国際文化会館との共催で、ロイヤルパークホテルの協力により文学作品の中の料理を再現。その作品の登場人物、作者に新しい光をあてることによる異文化理解の促進。平成19年度は、フランス文学を取り上げて実施。
2	CSR事業	中国 タイ インド メキシコ 英国 ドイツ フランス	07.04.17～ 08.03.31	海外の日系企業のCSR活動（社会貢献活動）と国際交流基金事業との連携を推進する事業。 ●海外の日系企業による社会貢献活動調査の実施(中国、韓国、英国、フランス、ドイツ、タイ、インド、メキシコ) ●調査結果の報告会実施（中国）

文化資料事業費 (1)事業開発 (文化資料)

国際交流基金広報グッズの開発、及び調査報告書等出版物の制作。  
合計額 6,526,091 円

	事業名	国	期間	事業内容
1	商品開発事業	全世界区分困難	07.04.17～ 08.03.31	国際交流基金の持つ知的所有権を使った、広報グッズの作成。 平成19年度製品：オリジナル手ぬぐい（5種類）
2	CSR事業	韓国 中国	07.04.17～ 08.03.31	海外の日系企業のCSR活動（社会貢献活動）と国際交流基金事業との連携を推進する事業。海外の日系企業による社会貢献活動の調査結果にもとづく報告書を作成。 報告書作成国：中国、韓国

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 造形美術事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 受託事業

### 2. 催し等事業費

- (1) 国際展（国際展参加）
- (2) 海外展（企画展）
- (3) 海外展（巡回展）
- (4) 海外展（助成）
- (5) 国内展（助成）
- (6) 造形美術情報交流（催し）

### 3. 催し等事業費（トリエンナーレ）

- (1) 国際展（トリエンナーレ）

## 人物交流事業費 (1) 受託事業

造形美術分野での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

合計額 4,624,185 円

	事業名	国	期間	事業内容
1	東アジアクリエイター招へい	インド インドネシア オーストラリア カンボジア シンガポール タイ ニュージーランド フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	07.08.01～ 08.07.31	アジア・大洋州の13カ国から、アート、デザイン、ファッション等創造的な活動に従事する若手のクリエイターを日本に招へいし、制作や関係者とのネットワーク形成の機会を提供し、新たな芸術交流の創造と国際相互理解の深化を図る。19年度は受入機関調査等、招聘準備を実施。

## 催し等事業費 (1) 国際展 (国際展参加)

今日の日本の美術状況と優れた現代作家を紹介することを目的に、作品の出品や作家の派遣により国際美術展に参加する。

合計額 40,973,966 円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	第52回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展	イタリア	ヴェネツィア	カステロ公園 内日本館	07.06.10～ 07.11.21	コミッショナーに港千尋を迎え「わたしたちの過去に、未来はあるのかー The Dark Face of the Light」をテーマに岡部昌生のフロッタージュ（擦り取り）作品を中心に展示。あわせて、学生・市民とともにワークショップを実施
2	第13回バンガラデシュ・ビエンナーレ (準備)	バングラデシュ				植松由佳(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館学芸員)をコミッショナーに、日本の現代美術を紹介。会期が2008年11月に延期されたため、本年度は準備業務のみ実施
3	第11回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展 (準備)	イタリア	ヴェネツィア	ヴェネチア市 ジャルディーニ地区		五十嵐太郎(建築批評家、東北大学准教授)をコミッショナーに迎え、「EXTREME NATURE -SMALL PAVILIONS-」をテーマに、現代日本建築の最先端を紹介する。参加作家は石上純也(建築家)、大場秀章(植物学者)の両氏(平成20年度実施事業の準備業務)

## 造形美術事業費

### 催し等事業費 (2) 海外展(企画展)

海外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外諸国に紹介する。

合計額 240,586,764 円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	アジアのキュビズム展 (パリ)	フランス	パリ	パリ日本文化会館	07.05.16～ 07.07.07	平成17年度～18年度にかけて、東京、ソウル、シンガポールで開催した同展を、キュビズム発祥の地パリにて展示。アジアで受容され独自の展開を遂げたキュビズムをフランスで紹介するとともに、アジアの文化的アイデンティティーの問題をより客観的に検証した。
2	わざの美展	英国	ロンドン	大英博物館 Hotung Gallery	07.07.19～ 07.10.21	人間国宝を中心とした日本の伝統工芸を代表する作家111名による、代表的な作品112点を展示。また会期中にワークショップ等の交流事業を実施した。
3	インドにおける現代美術展	インド	ニューデリー ムンバイ (ボンベイ) ムンバイ (ボンベイ)	ニューデリー国立近代美術館 チャットルジー・ギャラリー プロジェクト88	07.10.12～ 07.11.11 07.11.21～ 07.12.05 07.11.21～ 07.12.15	「消失点」というテーマのもとで、社会的背景や身体的条件を意識しつつ日本の現代美術を紹介した。
4	美麗新世界展	中国	北京 広州	インターアーツセンター 長征空間 (Long March Space) 東京画廊 (B.T.A.P.) 広東美術館	07.09.25～ 07.10.21 07.09.25～ 07.10.21 07.09.25～ 07.10.21 07.12.25～ 08.01.20	「美しきリアル・ワールド」「新環境」「世界の終焉と未来世界」という構成で、岡崎京子、大友克洋らのマンガ・アニメーションから、草間弥生、宮島達男、奈良美智等の美術作家にいたるまで、現代日本の多層的に広がる価値体系や創造性を浮き彫りにした。キュレータは片岡真実(森美術館)と住友文彦(東京都現代美術館)、キム・ソンジョン(インディペンデント・キュレータ、韓国)
5	H20日伯現代美術展(準備)					2008年にブラジルで、「ライフがフォームになるとき」というテーマのもとに日伯現代美術展を開催するための準備を行なった。
6	H20パリデザイン展(準備)					2008年10月～2009年1月にパリ日本文化会館で実施する展覧会「WA-和：今日の日本のデザインにおける調和の精神」展の準備業務を実施した。
7	H20日インドネシア美術展(準備)					2008年インドネシアで開催する美術展のための準備を行なった。

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
8	H18Rapt!- Contemporary Art from Japan (事後)					平成18年に実施した「Rapt!- Contemporary Art from Japan」の事後業務を行なった。

催し等事業費	(3)海外展(巡回展)
--------	-------------

国際交流基金が所蔵する日本の芸術・文化に紹介する展示セットを海外諸国に巡回し、主催する。

合計額 129,568,760 円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	新世代アーティスト展	英国	ウォルヴァーハンプトン	ウォルヴァーハンプトン・アートギャラリー	08.03.01～ 08.04.26	モノづくりへの丹念な取り組みという視点から、福井篤、廣瀬智央、明和電機等11人の現代美術作家の絵画、彫刻、インスタレーション、写真、ビデオ作品を紹介
		スペイン	サンタクルス・デ・テネリフェ マドリード	カナリア金融公庫芸術ホール マドリード・ヨーロッパ・デザイン学校	07.09.04～ 07.09.25	
		ドイツ	ライプツィヒ	現代アートのスペース「シュピネライ」	07.10.04～ 07.10.31	
		エストニア	ハーブサル	ハーブサル文化センター	07.11.15～ 07.12.20	
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	バニャ ルカ	RS現代アート美術館	07.07.13～ 07.08.16	
			サラエボ	コレギウム・アーティスティクム	07.06.05～ 07.06.15	
2	伝統陶芸展	米国	ラス・ヴェガス	南ネバタコ コミュニティカレッジ・シャイアンキャンパス・パフォーミング アーツセンター・ファイ ンアーツギャラリー	07.06.21～ 07.06.30	河井寛二郎、濱田庄司など日本の陶芸を世界に知らしめた故人陶芸家の作品(黒釉面取錆流掛花瓶、柿釉抜絵皿など)と日本の伝統陶芸界の第一線で活躍している作家の作品64点から構成された現代日本陶芸の動向を紹介
			ワシントン	在米大広報文化センター	07.04.09～ 07.05.18	
		ドミニカ共和国	サントドミンゴ	ドミニカ人類博物館	07.10.09～ 07.12.14	
		メキシコ	ハラッパ	ハラッパ人類学博物館	08.01.31～ 08.03.12	
					07.07.27～ 07.09.09	

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
3	写楽再見展	オランダ ギリシャ ブルガリア カタール 南アフリカ	ライデン アテネ ソフィア ドーハ プレトリア	シーボルトハウス メリナ メルクーリ文化センター 国立海外美術館 ユース・クリエティブ・アート・センター 国立文化歴史博物館	08.01.25～ 08.02.24 07.07.05～ 07.07.25 07.11.15～ 07.11.30 08.03.10～ 08.03.23 07.09.19～ 07.10.05	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵で有名な江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介
4	日本人形展E	ドイツ フランス アゼルバイジャン スロベニア セルビア モンテネグロ ルーマニア	ホフハイム・アム・タウヌス マーシー・レトワル リヨン バクー リュブリャナ ノヴィ・サド ポドゴリツァ ティミショアラ	ホフハイム・アム・タウヌス市ホール ラクロワ・ラヴァル博物館 織物・装飾博物館 アゼルバイジャン国立絨毯民族芸術博物館 スロベニア民族博物館 ヴォイヴォディナ博物館 モンテネグロ現代美術館 西大学造形美術学科マンサルダ・ギャラリー	07.04.01～ 07.04.15 08.01.18～ 08.02.10 08.02.20～ 08.03.16 07.06.01～ 07.06.30 07.09.13～ 07.10.24 07.12.05～ 07.12.16 07.11.15～ 07.11.27 08.03.28～ 08.04.20	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介
5	日本人形展F	ベネズエラ ペルー ボリビア	カラカス リマ ラパス	コープバンカ文化センター 国立博物館 国立美術館	08.02.19～ 08.03.02 07.11.14～ 07.12.16 07.05.09～ 07.06.03	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
6	手仕事のかたち展	ノルウェー	リッレハンメル	マイハウゲン	07.05.29～ 07.06.30	日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品(陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙など)と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品90点を紹介
		マケドニア	スコピエ	スコピエ市立博物館	07.09.29～ 07.10.14	
		アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ文化財団	08.01.14～ 08.01.22	
		エジプト	アレキサンドリア	アレキサンドリア・セクター・オブ・アーツ	07.07.21～ 07.08.05	
			カイロ	ゲジーラ・アート・セクター	07.08.08～ 07.08.20	
		エチオピア	アデイスアベバ	エチオピア国立博物館	08.03.04～ 08.03.17	
		セネガル	ダカール	IFANアフリカ美術博物館	07.11.13～ 07.12.14	
7	日本のクレイワーク展	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	07.05.23～ 07.07.06	50年代から90年代までのクレイワーク(陶を素材にした立体造形)の代表的な作家29名の作品44点を紹介
		フランス	マルセイユ	メゾン・ドゥ・ランチザナ・エ・デ・メチエ・ダール	08.03.06～ 08.04.05	
		クロアチア	ザグレブ	HAZU彫刻美術館	08.01.09～ 08.01.30	
			ヴァラジュディン	ヴァラジュディン市立美術館	08.02.02～ 08.02.24	
		チェコ	ブルノ	モラビア・ギャラリー	07.09.06～ 07.11.04	
		ベラルーシ	ミンスク	ベラルーシ共和国国立美術館	07.11.14～ 07.11.28	
			グロドノ	グロドノ国立歴史考古学博物館	07.12.04～ 07.12.18	

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
8	日本の版画展	グアテマラ	グアテマラシティ アンティグア	近代美術館 ホテル・カサ・サント・ドミンゴ美術館	07.07.10～ 07.07.29 07.08.04～ 07.08.19	1950年代から90年代までの日本の現代版画を作家46名の作品75点を通じて紹介
		コスタリカ	サンホセ	カルデロン・グアルディア美術館	07.11.27～ 08.01.04	
		エクアドル	キト	エクアドル国立文化会館	08.02.06～ 08.02.29	
		パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ日本人造りセンター	07.09.01～ 07.09.28	
		スペイン	サラゴサ	ホアキン・ロンカル・文化センター	07.05.10～ 07.06.02	
			アリカンテ	アリカンテ大学博物館	07.06.08～ 07.06.25	
9	こけし展B	米国	ポートランド	日本庭園	07.04.06～ 07.04.27	日本の代表的な郷土人形であるこけしの様式・技法等の特色を作品約70点により、総合的に紹介
10	自然に潜む日本展	タイ	バンコク	サイアムソサエティー	07.11.29～ 07.12.21	写真家・矢萩喜従郎の写真作品を中心に日本の風景をモノクロの写真85点で紹介
			チェンマイ	チェンマイ大学アートミュージアム	08.01.09～ 08.01.31	
		ネパール	カトマンズ	在ネパール大使館多目的ホール	08.03.05～ 08.03.19	
		メキシコ	ハラッパ	ベラクルス州立大学美術学部	07.04.24～ 07.06.29	
		ウルグアイ	モンテビデオ	モンテビデオ県庁ホール	07.08.13～ 07.08.26	
			コロニア	コロニア県庁バステイオン・デ・カルメン劇場ホール	07.09.27～ 07.10.16	

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
11	現代日本の陶磁器展	中国 タイ フィリピン  オーストラリア	香港 チェンマイ バギオ  ドウマゲッ ティ  マニラ  マニングハム  シドニー  サウス・パ ース  ブリズベン	香港大学美術 博物館 チェンマイ国 立美術館 タマワン・ アーティスト ト・ビレッジ シリマン大 学、ナショナ ル・プレス・ クラブ アヤラ美術館 マニングハ ム・ギャラ リー シドニー日本 文化センター ギャラリー ヘリテージ・ ハウス文化セ ンター クイーンズラ ンド工科大学 美術館	08.02.19～ 08.03.30 07.04.05～ 07.04.26 07.06.09～ 07.06.16  07.07.01～ 07.07.11  07.07.16～ 08.08.05 07.09.05～ 07.09.29  07.10.09～ 07.10.26  07.11.14～ 07.11.27  07.12.13～ 09.01.20	伝統を引継ぎ、有田・唐津、萩、備前、 京都、久谷、瀬戸・美濃、益子の窯場で 優れた作品を制作している若手作家の 作品を紹介
12	現代日本の工芸展	ロシア	ユジノサハリ ンスク ウラジオスト ク ハバロフスク  ノボシビルス ク モスクワ  サンクトペテ ルブルグ  アレキサンド リア	サハリン州立 美術館 アルセーニエ フ博物館 極東美術館  ノボシビルス ク国立美術館 ギャラリーベ リャエヴォ メンシコフ宮 殿（エルミ タージュ美術 館分館） アレキサンド リア美術館	07.05.17～ 07.05.31 07.08.31～ 07.09.30 07.10.17～ 07.10.31 07.11.09～ 07.11.25 07.12.06～ 07.12.23 08.02.19～ 08.03.02  08.03.27～ 08.04.14	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅 広い素材を用いて制作された工芸作品 を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥 のテーマに分類して紹介

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
13	熊本アートポ リス展	韓国	済州	在済州日本国 総領事館 公 報文化セン ター	07.08.27～ 07.09.05	自治体や民間の建造物を建設するにあたり、内外から優れた建築家を起用するという熊本県の画期的なプロジェクト「くまもとアートポリス」によって生み出された建築を紹介
			釜山広域市	東西大学校 小郷ギャラ リー	07.09.11～ 07.09.20	
			全北	道立全北立美 術館	07.10.12～ 07.11.18	
			ソウル	在韩国日本国 大使館公報文 化院シルク ギャラリー	07.11.21～ 07.11.30	
		ベトナム	ホーチミン	青年文化会館	07.04.08～ 07.04.22	
			ハノイ	越日人材協力 センター	07.05.11～ 07.05.25	
		インド	デリー	国際交流基金 ニューデリー 日本文化セン ター	07.12.18～ 07.12.27	
			コルカタ	スワブミ・ヘ リテージ・プ ラザ	08.01.05～ 08.01.11	
			チェンナイ	ラリット・カ ラ・アカデ ミー	08.01.29～ 08.02.04	
			プネ	バルバレダル バ ラング マンデル (シ バジナガル)	08.02.11～ 08.02.17	
		ニュージーラ ンド	オークランド	ガス・フィッ シャー・ギャ ラリー	08.03.26～ 08.04.01	
14	スピリトを写 す展	インドネシア	バンドン	スラサール・ スナリヨ・ アートスペー ス	08.01.18～ 08.02.10	
			ジャカルタ	ジャカルタ日 本文化セン ター	08.02.29～ 08.03.16	
		マレーシア	クアラルン プール	セントラル マーケット アネックス ギャラリー	07.07.12～ 07.07.29	
			ベナン	ベナン州立美 術館	07.09.18～ 07.10.12	

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
15	現代日本デザイン展	米国	タルサ	リチャードソン・アジア美術館	07.11.18～ 07.12.09	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、その原点ともいえる戦後の50年代に製作された作品13点を紹介
		ニカラグア	マナグア	国立文化宮殿	07.09.26～ 07.10.16	
		アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ベルグラノーノ大学展示会場	07.08.01～ 07.08.21	
		コロンビア	メデリン	メデジン市立ベレン図書館	08.01.15～ 08.02.01	
			ボゴタ	ルイス・アンヘル・アランゴ図書館	08.02.06～ 08.03.23	
		チリ	サンティアゴ	チリ国立美術館	07.05.15～ 07.06.17	
16	90年代の日本絵画展	カナダ	トロント	国際交流基金トロント日本文化センター	07.05.10～ 07.07.31	
			バリー	マクラレーン・アートセンター／ロイヤル・ヴィクトリア・ホスピタル	07.08.16～ 07.10.08	
		米国	ローノーク	ウエスタン・バージニア美術館	07.11.08～ 07.12.31	
			アイダホ・フォールズ	東アイダホ美術館	08.01.18～ 08.03.01	
17	out of the ordinary/ extraordinary 展	米国	アナーバー	ミシガン大学附属美術館	07.06.16～ 07.09.16	様々な価値観や視点によってより複雑化する現代にあって、日常や身の回りから世界に共感し、「他者」の多様な声を尊重し、寄り添って聞くような表現一日々の平凡な日常から生まれた「非凡」な日本の現代写真を紹介
			ジャージーシティ	ニュージャージー市立大学附属美術館	07.10.11～ 07.11.16	

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
18	日本の子ども 60年展	アイルランド	ダブリン	アイルランド 公共事業庁ア トリウム	07.05.18～ 07.07.04	写真家の目がとらえた子供達の生活ぶ りをはじめ、戦後～現代にいたる日本 の60年間の歩みを振り返るという趣旨 のもと、木村伊兵衛、土門拳ら97名の 写真家により撮影された子供達の写真 100点を紹介
		ヨルダン	アンマン	ヨルダン大学 展示ホール	07.04.04～ 07.04.12	
			イルビット	イルビット市 庁舎	07.04.15～ 07.04.23	
		アルジェリア	アルジェ	ソフィテル・ アルジェ	07.11.18～ 07.11.30	
		ガーナ	アクラ	国立博物館 ギャラリー	07.10.01～ 07.10.13	
		ギニア	コナクリ	国立博物館	08.03.04～ 08.03.17	
		ケニア	ナイロビ	在ケニア日本 国大使館広報 文化センター デイスター大 学（バレー ロードキャン パス）	07.08.13～ 07.08.27  07.08.29～ 07.09.10	
19	日本の現代写 真展	ドイツ	ケルン	ケルン日本文 化会館	07.09.07～ 07.11.16	「1970年代から今日までの現代日本に 暮らす人々とそれをとりまく風景」を テーマに、森山大道、東松照明、荒木 経惟ら23名の写真家による、計76点の 作品を紹介
		ウズベキスタ ン	タシケント	ウズベキスタ ン芸術アカデ ミータシケン ト写真美術館	08.02.14～ 08.03.07	
		リトアニア	カウナス	M.K.チュリ リョーニス国 立美術館管轄 M.ジリンス カス・ギャラ リー	07.05.04～ 07.06.03	
			ビリニュス	マルティーン ス・マジュ ヴィーダス・ リトアニア国 立図書館ギャ ラリー	07.06.07～ 07.06.30	
			ウクメルゲ	ウクメルゲ民 俗学博物館	07.07.05～ 07.07.26	
			パネヴェジエ ス	ガブリエル・ ベッケンツァ イテ・ピーテ 公立図書館 ギャラリー	07.08.01～ 07.08.22	

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
20	パラレル・ニッポン 現代日本建築 1996-2006展	イタリア ドイツ ルクセンブルク イラン	ローマ ケルン ルクセンブルグ テヘラン	国際交流基金 ローマ日本文化会館 ケルン日本文化会館 ルックスエキスポ テヘラン大学 テヘランギャラリー	07.11.07～ 08.01.07 08.01.23～ 08.03.31 07.10.13～ 07.10.21 07.05.31～ 07.06.14	過去10年（1996年-2006年）に竣工した日本の建築から、代表的な110作品を選び、我国の社会文化状況と対比させながら紹介
21	日本の玩具展	インドネシア パプアニューギニア 米国	ジャカルタ メダン ポートモレスビー グアム	ジャカルタ日本文化センター 北スマトラ大学 パプアニューギニア大学図書館 グアム大学イスラセンター	08.01.09～ 08.01.28 08.02.12～ 08.02.16 07.11.01～ 07.11.14 07.08.16～ 07.09.28	古くは中国、朝鮮半島から伝来した伝統玩具、近世以降全国各地で生まれた郷土玩具、季節の年中行事に因んだ玩具、木や竹など身近な素材を使った玩具、近現代の玩具など日本の様々な玩具110点を紹介
22	武道の精神展	カナダ	トロント モントリオール ロサンゼルス	国際交流基金 トロント日本文化センター フロントナック文化会館 日米文化会館	07.11.27～ 08.02.26 08.03.12～ 08.04.06 07.09.15～ 07.11.10	日本で実際に用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展観し、日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介
23	日本のポップカルチャー					2000年代に活躍を始めた若手作家の作品を中心に、日本のポップカルチャーを背景として生まれた現代芸術を紹介する展覧会を制作

催し等事業費	(4) 海外展（助成）
--------	-------------

国内外の美術館・博物館等が主催し、海外において企画・実施する日本美術・文化を紹介する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

合計額 40,767,885 円

	事業名	国	都市	会場	団体	期間	事業内容
1	Hiroshi Sugimoto: History of History	カナダ	トロント	Royal Ontario Museum Institute of Contemporary Culture Gallery	Royal Ontario Museum	07.06.02～ 07.08.19	リベスキント設計のオンタリオ美術館新ギャラリー完成記念として、2003年日本から巡回開始した杉本博司「History of History」展を開催。

## 造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	団体	期間	事業内容
2	Japan Envisions the West: 16th-19th Century Japanese Art from Kobe City Museum	米国	シアトル	Seattle Art Museum	Seattle Art Museum	07.10.11～ 08.01.06	神戸市美術館所蔵の南蛮画や紅毛画、地図142点とシアトル美術館所蔵の21点を通して、近代以前の日本人作家が、どのように西洋の美術や文化を理解していたかを探る展覧会。
3	2007 Terrace Garden Exhibit, "A Sense of Place", US Botanic Garden, Washington, DC	米国	ワシントン	Terrace of the National Conservatory on the National Mall in front of the US Capitol Building on Independence Avenue	Japanese Garden Society of Oregon	07.05.24～ 07.10.08	ワシントンDCで開催される米国公共庭園協会 (APGA)の全国総会と併せて、合衆国植物園の大温室で開催される「米国の名庭園10選」展で「ポートランド日本庭園」を紹介。
4	Murakami	米国	ロサンゼルス ニューヨーク ビルバオ フランクフルト・アム・マイン	The Geffen Contemporary at MOCA Brooklyn Museum of Art Guggenheim Museum Museum fur Moderne Kunst	The Museum of Contemporary Art, Los Angeles	07.10.29～ 08.02.11 08.04.04～ 08.07.13 09.04.01～ 09.07.31 08.10.01～ 09.01.31	1989年から現在に至るまでの村上隆の活動と現代美術への影響を検証する回顧展。
5	International Encounter: Medellin 07/ Contemporary Artistic Practices	コロンビア	メデリン	French Colombian Alliance etc.	Antioquia Museum	07.04.01～ 07.06.30	コロンビア第2の都市メデジンで、内外の90名のアーティストを招いて開催される国際展。日本の西野達郎(ドイツ在住)に滞在制作を依頼。
6	FOUJITA AND KAMINAGAI IN BRAZIL	ブラジル	サン・パウロ ブラジリア	Centro Cultural Banco do Brasil	EXPOMUS-EXPOSICOES, MUSEUS, PROJETOS CULTURAIIS LTDA	08.03.11～ 08.06.01	藤田嗣治(1886-1968)と上永井正(1899-1982)のブラジル滞在中の作品(油彩及びドローイング)70点を紹介する展覧会。

	事業名	国	都市	会場	団体	期間	事業内容
7	RINKO KAWAUCHI	ブラジル	サン・パウロ	MAM- MUSEU DE ARTE MODERNA DE SAO PAULO	MAM- MUSEU DE ARTE MODERNA DE SAO PAULO	07.07.19～ 07.09.23	2008年日系移民移住100周年関連事業。サンパウロ近代美術館の委嘱を受けた写真家の川内倫子がブラジル各地の日系人社会を訪問して制作した作品を展示。
8	Kazuyo Sejima + Ryue Nishizawa/ SANAA architects- Tokyo & Walter Nierdmayr Photographer Bolzano	フランス	ボルドー	arc en reve centre d'architecture	arc en reve centre d'architecture	07.06.14～ 07.10.28	ボルドーにおいて、建築家ミシェル・ジャックのキュレーションにより、模型、図面、スケッチのほか写真家が撮影した写真などにより展覧会を実施した。S A N A A の作品と活動を総合的に紹介。
9	The 1st International Architecture Triennale of Lisbon 2007	ポルトガル	リスボン	Portuguese Pavilion	Portugal Institute of Architects (South Region section)	07.05.31～ 07.07.31	ポルトガルがEU議長国となるのに合わせて、国際的に関心の高い建築に関するトリエンナーレの第1回展を、リスボンにおいて挙行。日本セクションのキュレーターは五十嵐太郎。
10	Ishiuchi Miyako: Photographic work	チェコ	プラハ	LANGHANS GALERIE PRAHA	LANGHANS GALERIE PRAHA	07.04.02～ 07.05.29	Machiel Botman(オランダ)のキュレーションによる、石内都の写真作品(プリント約120点)を回顧する展覧会
11	Japanese Participation in the 10th international Istanbul Biennial ” Not Only Possible But Also Necessary”	トルコ	イスタンブール	AKM, IMG, Antrepo, Santral Istanbul	ISTANBUL FOUNDATION FOR CULTURE AND ARTS	07.09.08～ 07.11.04	国際美術展であるイスタンブールビエンナーレの第10回。キュレーターはホーハンルー。日本からはアトリエワン、篠田太郎、木村太陽、米田知子などの作品が参加。
12	Choi Young- rim & Munakata Shiko	韓国	ソウル	National museum of Arts, Deoksugung	The National Museum of Contemporary Art, Korea	08.01.22～ 08.03.30	棟方志功とその韓国人弟子であった崔榮林の二人展。伝説、神話等伝統的モチーフをモダンな作品を制作した2人の作品約120点で構成。

## 造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	団体	期間	事業内容
13	Move on Asia 2007-Single Channel Video Art Festival	韓国	ソウル	Alternative Space LOOP	ALTERNATIVE SPACE LOOP	07.11.09～ 07.12.07	テクノロジーとデジタル化が引き起こす様々な問題に焦点をあて、テクノロジーが現代社会の中で働く機能について問いかける展覧会。日本から小林耕平ら若手作家6名の9作品が出品された。
14	2007 Heyri Asia Project II Japanese Contemporary Art Festival	韓国	坡洲	ヘイリ芸術村	Committee of Heyri Asia Project	07.07.03～ 07.07.29	ヘイリ芸術村で毎年開催される現代美術展。2006年の中国特集に続き、2007年は日本を特集し、現代美術作家40名のほかに、音楽、アニメーション等も総合的に紹介。
15	Get it Louder 2007	中国	広州 上海 北京	GRANDVIEW MALL DANING LIFE HUB SOHO SHANGDU	Alternative Archieve	07.06.23～ 07.07.08 07.07.21～ 07.08.04 07.08.16～ 07.09.01	デジタル時代の都市生活をテーマ横断的に紹介する大規模な展覧会。日本からはアトリエワン、小金沢健人、名和晃平、さわひらきなど10名が出品。
16	Our Voices	中国	香港	Hong Kong Visual Arts Centre Hong Kong Fringe Club	One Minute Before	07.05.19～ 08.05.28  07.05.19～ 07.05.19	日本、香港、フランス、ドイツ、台湾のアーティストによる「声」をテーマに、現代美術、映像、パフォーマンスなどを複合した企画。日本からは5名の作品が出品された。
17	black robe, white mist: the art of the Japanese Buddhist, nun Otagaki	オーストラリア	キャンベラ	National Gallery of Australia	National Gallery of Australia	07.09.07～ 08.01.27	江戸時代後期（19C）の尼僧・女流歌人太田垣蓮月の海外初の陶器、短歌集、書、絵画を含む約80点の展覧会。この展覧会に伴い、蓮月の作品や人生に関する初の英語出版物も発行。
18	Experimenta Playground	オーストラリア	メルボルン	Blackbox, the Arts Centre	Experimenta Media Arts	07.08.24～ 07.09.23	メディアートのビエンナーレ。今回は相互性のあるスクリーン作品に焦点を当てた。
19	Making a Home : Japanese Artists in New York	米国	ニューヨーク	Japan Society	Japan Society, Inc.	07.10.05～ 08.01.31	ニューヨークジャパンソサエティ創立100周年を記念しニューヨークを拠点に活躍する日本人現代美術家33名を紹介するグループ展。キュレーターは、エリック・シャイナー（Art Asia Pacific誌上級編集者）。

	事業名	国	都市	会場	団体	期間	事業内容
20	Ike Taiga and Tokuyama Gyokuran: Japanese Masters of the Brush	米国	フィラデルフィア	フィラデルフィア美術館	Philadelphia Museum of Art	07.05.01～ 07.07.22	東京国立博物館の特別協力を得て、文人画（南画）の大成者である池大雅とその妻・徳山玉欄の、国宝、重要文化財を含む200余点を展示。
21	Drama and Desire: Japanese Paintings from the Floating World 1690-1850/ Arts of Japan: The John C. Weber Collection	米国	ボストン	Museum of Fine Arts, Boston	Museum of Fine Arts, Boston	07.08.27～ 08.01.13	日本国外で随一の日本美術コレクションを誇るボストン美術館で、館所蔵の肉筆浮世絵の展覧会と、ニューヨーク在住の世界的な日本美術収集家の所蔵作品展を開催し、シンポジウムと講演会を実施。
22	Mirror of the Floating World: New Reflections on Japanese Paintings, Prints and Illustrated Books 1680-1860	米国	ニューヨーク	Asia Society Museum	Asia Society	08.02.26～ 08.05.25	北米各地の個人収集家・美術館等が所蔵する肉筆・木版の浮世絵200余点によって構成される名品展。
23	Design: Isamu Kenmochi and Isamu Noguchi	米国	ロング・アイランド	The Isamu Noguchi Foundation and Garden Museum	The Isamu Noguchi Foundation and Garden Museum	07.09.20～ 08.03.16	1950年代初めに剣持勇とイサム・ノグチによってデザインされた作品約50点を紹介し、戦後日本のデザイン界にノグチが与えた影響と、「ジャパニーズ・モダン」を提唱した剣持の世界的な貢献について振り返った。
24	Competition & Collaboration: Prints of the Utagawa School, exhibition catalogue	米国	マディソン	Chazen Museum of Art	Chazen Museum of Art at the University of Wisconsin-Madison	07.11.02～ 08.01.06	建築家フランク・ロイド・ライトが収集した日本版画を中心とするチェイゼン美術館ヴァン・ヴレック・コレクションの中から約200点の歌川派木版作品を紹介。ローラ・ミュラー監修。

## 造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	団体	期間	事業内容
25	Yasumasa Morimura - Requiem for the XX Century	イタリア	ヴェニス	PIAZZA SAN MARCO	Institution Bevilacqua La Masa Foundation	07.06.07～ 07.10.08	ベネチア・ビエンナーレ美術展開幕時に、森村泰昌の最新シリーズ「レクイエム」の展示および回顧展を実施。
26	Tatsumi Orimoto "Wandering in Roma"	イタリア	ローマ	Associazione Culturale Sala 1	Associazione Culturale Sala 1	07.05.15～ 07.09.19	折元立身を派遣し、ローマでは作家初となる写真展(「アート・ママ」シリーズ)およびローマ市中でのパフォーマンスを実施。
27	Hiraki Sawa Dollhouse	英国	ロンドン	Chisenhale Gallery	Chisenhale Gallery	07.09.04～ 07.10.16	ロンドン在住ビデオアーティスト、さわひらきの個展。ドールハウスに啓発された作家が、9本のサイトスペシフィックなビデオ作品を制作し、同時に上映。
28	East Weaves West: Basketry from Japan and Britain	英国	グラスゴー ワイト島 ホーブ ノルトヴェルデ	Collins Gallery Michael West Gallery Hove Museum Nat-Vlecht Museum	Collins Gallery	07.07.07～ 07.08.18 07.09.01～ 07.12.24 08.01.18～ 08.05.02 08.01.18～ 08.08.28	日英のバスケットリー作家による作品展。日本から招聘される作家は関嶋寿子等22名。バスケットリーのみの展覧会としては、英国で最大規模。
29	Exhibition SANAA, Kazuyo Sejima + Ryue Nishizawa	スウェーデン	ストックホルム	ARKITEKTUR MUSEET	Arkitekturmuseet, Stockholm	07.05.15～ 07.08.19	日本を代表する建築家であるSANAAの展覧会。SANAAの監修により、模型、プロダクツ、図面等を展示。
30	A Private History- An Exhibition of Contemporary Japanese Photographers	デンマーク	コペンハーゲン	Fotografisk Center	Fotografisk Center (The Photographic Centre)	07.09.29～ 07.11.11	日本の若手写真家4名のグループ展。東京都写真美術館のキュレーターの協力を得て、「個人的な生活」を対象として写す写真家の写真を展示。鷹野隆大、原美樹子など。
31	The Full Emptiness	ドイツ	ウォルズブルグ	Kunstmuseum Wolfsburg	Kunstmuseum Wolfsburg	07.09.21～ 08.01.27	日本文化が西欧に与えた影響を、日本と西欧のアーティストの作品を対峙して展示することによって明らかにする展覧会。

	事業名	国	都市	会場	団体	期間	事業内容
32	KATACHI - Contemporary Japanese Applied Arts between Crafts and Industry	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	Museum of Applied Arts Frankfurt	Museum of Applied Arts Frankfurt	07.05.03～ 07.08.26	日本の伝統工芸作品とインダストリアルプロダクツ、更に隈研吾による茶室を展示し、日本のデザインを伝統、現代、建築を通して紹介する展覧会。
33	GENERATOR	ノルウェー	トロンヘイム	Park in the city center	Trondelag Center for Contemporary Art	07.06.17～ 07.09.30	屋外の公共スペースにて作品を制作したプロジェクト。日本からは川俣正が参加。
34	THE URBAN BUBBLE- New Directions in urbanism from Japan	ハンガリー	ブダペスト	Exhibition & Workshop (Venues)	KEK - Hungarian Contemporary Architecture Centre	08.03.04～ 08.04.05	東欧では初めてとなる、アトリエ・ワンの建築展。展覧会と同時に、若い建築家向けのワークショップを実施。
35	JAPANESE ART INSPIRATION IN STANISLAW WYSPIANSKI PAINTING -POLISH JAPONISM-	ポーランド	クラクフ	Manggha Centre of Japanese Art and Technology	THE CENTER OF JAPANESE ART AND TECHNOLOGY "MANGGHA"	07.10.09～ 08.01.13	スタニスワフ・ヴィスピアンスキの死後100年を記念して、ヴィスピアンスキの作品が歌川広重や葛飾北斎等から、どのような影響を受けたかを検証する展覧会。
36	Merida in Yucatan, City of Sculpture	メキシコ	メリダ	Montejo Boulevard and Sculpture Passageway	Macay Cultural Foundation	07.04.02～ 08.02.02	ユカタン州メリダが5年前から毎年実施している「彫刻の街」事業の一環として開催される屋外展。2007年の招待国は日本で、出品作家は草間彌生、三島喜美代、遠藤利克など。
37	Estuaire Nantes Saint-Nazaire 2007	フランス	ナント		Le Lieu Unique	07.06.01～ 07.09.02	ナントからサン・ナゼールまでの約60キロにわたるロワール河岸周辺に作品を設置する大型アートプロジェクト。日本からは川俣正、西野達郎、丸山欣也が参加。
38	FIGURAL PAINTING OF EAST ASIA	チェコ	プラハ	ZBRASLAV CHATEAU	The National Gallery in Prague	07.03.17～ 07.06.18	国立美術館、ナープルステク博物館、ロウニー美術館のコレクションから選定された、東アジア（日本、中国、韓国）の歴史的な人物画を展示。巻物、冊子、グラフィック等180点による構成。

## 造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	団体	期間	事業内容
39	documenta 12	ドイツ	カッセル	Museum Fridericianum ほか市内各地	documenta und Museum Fridericianum Veranstaltungs GmbH	07.06.16～ 08.09.23	ドイツ・ヘッセン州の古都カッセルで1955年以来、5年おきに行われている、国際現代美術展。田中敦子、青木陵子作品が出品された。

### 催し等事業費 (5)国内展 (助成)

海外の優れた美術・文化の中で、これまで日本に紹介される機会の少なかった諸外国の優れた美術・文化を紹介するものに対し、経費の一部を助成する。

合計額 8,900,000 円

	事業名	国	関連機関名称	都市	期間	事業内容
1	近代上海の美術展	中国	近代上海の美術展実行委員会	大阪市	07.09.04～ 07.10.14	1840年代から1930年代までの約100年間、上海で活躍した作家の美術作品を総合的に紹介
2	インドネシア更紗のすべて伝統と融合の芸術	インドネシア	株式会社 朝日新聞社	三島市 町田市	07.06.02～ 07.10.20	戸津正勝氏所蔵のバティック・コレクションから350点とさらにインドネシアの博物館から50点を借用し、19世紀から現代に至るまでのインドネシアの代表的工芸であるバティックを展示
3	第23回東川賞受賞作家作品展	タイ	東川町写真の町実行委員会	北海道その他	07.07.28～ 07.08.28	日タイ修好120周年を記念してタイの写真家が海外作家賞を受賞した国際写真賞東川賞の受賞作家による展覧会及びフォーラムを開催
4	東京写真月間2007 アジアの写真家たちインド	インド	社団法人 日本写真協会	23区	07.05.19～ 07.06.13	「東京写真月間」の一環として写真展を開催し、講演会とセミナーも同時実施
5	メルティン グ・ポイント	ブラジル 英国	東京オペラシティ文化財団	23区	07.07.21～ 07.10.14	固体が融解し、液体化する温度である「融点」というタイトルに異なる二つのものが同時に存在する瞬間・場を表象させ、感覚に強く訴えかける作品を、サイト・スペシフィックなインスタレーションにより紹介
6	亜細亜太平洋水墨画公募展 (日本国際水墨藝術展)	全世界区分困難	亜細亜太平洋水墨画会	23区	08.01.22～ 08.02.04	広く世界から水墨に関する美術作品を招待、公募する展覧会

	事業名	国	関連機関名称	都市	期間	事業内容
7	北九州国際ビエンナーレ'07	全世界区分困難	特定非営利活動法人 アートインスティテュート北九州	北九州市	07.09.28～ 07.10.31	北九州市門司港周辺の歴史的建築物等を再利用し、同地を新しいアートの実験都市として再生させることを目的とした新規の国際展
8	GOTH 逸脱する世界のリアリティ	全世界区分困難	財団法人 横浜市芸術文化振興財団	横浜市	07.12.22～ 08.03.26	アートの領域における「ゴス/ゴシック」的要素を大勢的な価値観や既成の枠から逸脱する価値観を示す象徴としてとらえ、自身の身体や皮膚に投影し社会や自己の内面を表現しようとする作家たちの活動を紹介
9	スペース・フォー・ユア・フューチャー アートとデザインの遺伝子を組み替える	全世界区分困難	東京都現代美術館	23区	07.10.26～ 08.01.20	新しいコミュニケーション・スペースの創造をテーマに、建築、ファッション、デザインなど異なった領域を横断しながら表現活動を行っている内外のアーティスト23名を紹介
10	ICC+S-AIR 2007 創造拠点交流事業	全世界区分困難	特定非営利活動法人 S-AIR	札幌市	07.07.20～ 07.12.15	台北アーティスト・ビレッジ（台湾）、ベアラクアラマサ（イタリア）、バンフアートセンター（カナダ）、IAMAS（日本）といった国内外の「創造拠点」との間で、クリエイターやアーティスト、コーディネーターの人材交流を実施

催し等事業費	(6)造形美術情報交流(催し)
--------	-----------------

国内外の造形美術に係わる情報の発信、相互交流を促進する。

合計額 3,596,687 円

	事業名	国	期間	事業内容
1	アジア次世代キュレーター会議	フィリピン	08.03.11～ 08.03.13	第3回目となるアジア次世代キュレーター会議をマニラ（フィリピン）で開催し、日本を含むアジアの美術館状況について意見交換を実施
2	Musica ex Machina—機械じかけの音楽	英国	07.10.20～ 07.12.02	音楽文化における機械の役割をテーマに、イギリス人アーティストのマーティン・リッチズ（Martin Riches、1942-）の作品群を中心に展示し、機械と音楽との歴史的な関係の分析やその展望について紹介
3	H20日伯交流年記念日本古美術展協力（準備）	ブラジル	07.04.01～ 08.03.31	2008年に開催される日伯交流年記念日本古美術展に対し翻訳協力を実施

## 造形美術事業費

催し等事業費（トリエンナーレ）	(1)国際展（トリエンナーレ）
-----------------	-----------------

大規模な国際美術展を日本国内において定期的に開催し、世界の現代美術を一般的に広く紹介する。

合計額 7,605,970 円

	事業名	共催団体	期間	事業内容
1	横浜トリエンナーレ 2008（準備）	横浜市 NHK 朝日新聞社	07.04.01～ 08.03.31	横浜トリエンナーレ2008の開催準備を実施。開幕1年前の11月には総合ディレクターとキュレーターが集まり、国際シンポジウム「国際展にいま問われているもの」を開催。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 舞台芸術事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 舞台芸術情報交流（派遣）
- (2) 舞台芸術情報交流（招へい）
- (3) 内田奨学金フェローシップ（招へい）

### 2. 催し等事業費

- (1) 海外公演（主催）
- (2) 海外公演（助成）
- (3) 国際舞台芸術共同制作
- (4) 国内公演（助成）
- (5) 舞台芸術情報交流（催し）

# 舞台芸術事業費

## 人物交流事業費 (1) 舞台芸術情報交流 (派遣)

舞台芸術分野における国際的なネットワーク構築の促進を目的として、日本の専門家を海外へ派遣する。  
合計額 2,899,009 円

	事業名	氏名	現職	国	関係団体	期間	事業内容
1	アジア アートマー トショー ケース公演	廣樹 輝一 梶ヶ野 亜 生 梶野 泰範  塚口 麻里 子	演奏家 (有 限会社ハッ ピープラ ネット) 箏曲家 (沢 井箏曲院) ステージマ インドス タッフ NPO法人 国際舞台芸 術交流セン ター ス タッフ	シンガポ ール	アジア アートマー ト	07.05.31～ 07.06.03	シンガポールのアジアアート マート(AAM)にて、廣樹輝一(ピ アノ、尺八)と梶ヶ野亜生(箏)に よるユニット「CrackHead」によ るショーケース公演を実施。
2	ロンドン大 学SOAS ワールド ミュージッ ク・サマー スクール	服部 かす み	箏曲家	英国	ロンドン大 学SOAS	07.08.01～ 07.08.08	ロンドン大学東洋アフリカ研究所 (SOAS)が開催するワールド ミュージック・サマースクールに て、服部かすみ率いる「KOTOか すみ会」による箏・三味線の公演 とワークショップを実施。
3	ソウル芸術 見本市およ びIETM	佐東 範一  斎藤 ちず	Japan Contemporar y Dance Network 理事長 NPO法人 コンカリー ニョ 理事 長	韓国	ソウル芸術 見本市	07.10.09～ 07.10.14	ソウル舞台芸術見本市(PAMS)及 び同時開催されるIETMサテライ トミーティングにて、日本の舞台 芸術を紹介。
4	J-Dance Special Solos レク チャー	國吉 和子	舞踊評論家	イタリア  フランス	国際交流基 金ローマ日 本文化会館 国際交流基 金パリ日本 文化会館	07.11.29～ 07.12.07	パリ日本文化会館およびローマ日 本文化会館が公演事業「J-Dance Special Solos」を開催する機会に 合わせ、日本のコンテンポラリー ダンスに関するレクチャーを実 施。
5	ウクライナ 日本音楽祭 2007	田中 利光	作曲家	ウクライナ	ウクライナ 日本音楽祭	07.09.21～ 07.09.28	田中利光及び吉田千鶴子の作品が ウクライナの音楽家により演奏さ れる機会に合わせ、ウクライナ日 本音楽祭2007に派遣。

人物交流事業費 (2) 舞台芸術情報交流 (招へい)

舞台芸術分野における国際的なネットワーク構築の促進を目的として、海外の専門家を日本に招へいする。  
合計額 8,520,995 円

	事業名	氏名	現職	国	関係団体	期間	事業内容
1	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ	金 雨玉	ソウル児童演劇フェスティバル元プロデューサー	韓国	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ実行委員会<キジムナーフェスタ実行委員会>	07.07.27～ 07.07.28	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ（キジムナーフェスタ2007）に海外の児童青少年演劇専門家を招聘し、国際シンポジウムを開催。テーマは「児童青少年演劇と教育～子どもたちに演劇との出会いを」「紛争地域の子どもたち～児童演劇はどんな仕事をしているか」。
		山城 紀子	フリージャーナリスト	日本			
		太宰 久夫	玉川大学芸術学部 准教授	日本			
		ジーン・クライン	カンザス大学 准教授	米国			
		ロバート・コービー	エマーソン大学 演劇学部教授	米国			
		ビッキー・アイルランド	アシテジ UKセンター 理事	英国			
		リチャード・クロックスフォード	アシテジ UKセンター 理事	アイルランド			
		ウォルフガング・シュナイダー	国際児童青少年演劇協会（世界アシテジ）会長	ドイツ			
		イビカ・シミック	国際児童青少年演劇協会（世界アシテジ）事務局長	クロアチア			
		アドルフ・シャピロ	サマラ青年劇場 芸術監督	ロシア			
		シャサ・サレム	バグダッド・ドラマ・アーツカレッジ 准教授	イラク			
		マリーナ・バーナム	アルハラ劇場 総合監督	パレスチナ			
		リナ・アッテル	ハッサン王立財団舞台芸術センター 代表	ヨルダン			

## 舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	国	関係団体	期間	事業内容
2	IETMサテライトミーティング	チラ・チラ ラ  Mary Ann DeVlieg	国際児童青少年演劇協会（世界アシテジ） 副会長  IETM 事務局長	ザンビア  ベルギー		07.10.14～ 08.03.08	東京芸術見本市（TPAM）2008に 合わせ、欧州の舞台芸術関係者 によるネットワーク会議IETMを東 京で開催し、情報交流と人的交流 を拡大。
3	東京芸術見本市米国専門家招聘	レイチェ ル・クー パー	アジア・ソ サエティ ディレク ター	米国		08.03.02～ 08.03.08	東京芸術見本市（TPAM）2008お よびIETMサテライトミーティン グに米国専門家を招聘。

### 人物交流事業費 (3)内田奨学金フェローシップ（招へい）

故内田元享氏の寄付により、米国、欧州において将来にわたり活躍が期待される若手音楽家を招へいし、わが国の音楽関係者との交流や共演、共同制作に従事する機会を提供する。

合計額 2,443,865 円

	事業名	現職	在住国	受入機関／個人	期間	事業内容
1	Mike Robert Penny	フェニックス オンライン大 学学生	米国	福士 豊秋	07.12.04～ 08.02.03	福士豊秋（津軽三味線）の指導により、 津軽三味線を研修および研究
2	Rosey Lee	パークリー音 楽院助教授	米国	高瀬 千賀子	07.05.17～ 07.07.18	高瀬千賀子（箏曲）の指導により、地 歌箏曲を研究

催し等事業費 (1)海外公演 (主催)

日本の優れた舞台芸術や芸能の海外公演、レクチャー・デモンストレーション等を実施する。

合計額 233,832,094 円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	茂山狂言欧州公演 [18年度事業]	イタリア	ボローニャ	テアトリ・デイ・ヴィータ	07.04.11	茂山千之丞一門による狂言公演。演目は『棒縛』と『濯ぎ川』。パリでは、サミュエル・ベケット生誕100周年記念「パリ・ベケット・フェスティバル」に参加して、『言葉なき行為』を上演。「デンマークフェスティバル」参加。
			ローマ	サラ・ペトラッシ劇場	07.04.15	
		デンマーク	ヴィボー	TEATER CENTRUM	07.04.18～ 07.04.19	
			ケルン	ケルン日本文化会館	07.04.03	
		フランス	パリ	パリ日本文化会館	07.04.06～ 07.04.07	
		ロシア	モスクワ	ストラスノイ劇場	07.03.24～ 07.03.25	
サンクト・ペテルブルグ	ミュージックホール		07.03.28～ 07.03.30			
2	劇団態変マレーシア公演	マレーシア	クアラルンプール	KLPac	07.04.06～ 07.04.08	身体表現を特徴とする劇団態変のワークショップ及び公演。
3	和太鼓松村組韓国公演	韓国	全州	全州伝統文化センター	07.05.19	和太鼓松村組による韓国3都市公演。全州ジャパンウィーク2007参加。
				ソリ文化の殿堂 ヨンジホール	07.05.20	
			西帰浦	三聖女子高等学校 体育館	07.05.22	
			済州	漢拏(ハルラ) 大学校 ハルラアートホール	07.05.23	
4	ひのき屋欧州公演	フランス	リヨン	テロー広場	07.06.21	「ひのき屋」による公演。日ベラルーシ外交関係樹立15周年記念。
			エクサン・プロヴァンス	ランボー公園	07.06.23	
		クロアチア	ザグレブ	アクエリアス	07.06.29～ 07.07.02	
		ベラルーシ	ミンスク	共和国労働組合文化会館	07.06.24～ 07.06.28	
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	国立劇場	07.07.03～ 07.07.05	

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
5	邦楽米国南部公演	米国	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ:コンテンポラリー・アーツ・センター New Orleans Museum of Art	07.06.09 07.06.10	地歌箏曲の福田千栄子を中心とする三曲アンサンブル。ニューオーリンズではジャパン・フェストに参加。
			ナッシュヴィル	チークウッド庭園	07.06.12	
			ジャクソン	St. Andrew's Episcopal School	07.06.14	
6	新田昌弘(津軽三味線) アイルランド公演	アイルランド	ダブリン	Dublin National Concert Hall	07.06.14	津軽三味線の新田昌弘、ギターのDean Magraw (米国)、アコーディオンのJohn Williams (アイルランド) による公演。バンクラナでは、パーカッションのJim Higgins (アイルランド) と共演。日・アイルランド外交関係開設50周年。
			コーク	コーク・シティー・ホール	07.06.16	
			バンクラナ	タリーアーバン・ミル	07.06.18	
7	BATIK(コンテンポラリーダンス) 欧州公演	イタリア	ヴェニス	Teatro Malibrán	07.06.10~ 07.06.17	黒田育世主宰「BATIK」が『SHOKU』『花は流れて時は固まる』を上演。サラマンカ国際芸術フェスティバル、ベニスビエンナーレのダンス部門に参加。
			ローマ	Teatro Palladium	07.06.18~ 07.06.22	
		英国	ロンドン	Sadler's Wells, Lilian Baylis Theatre	07.06.05~ 07.06.09	
		スペイン	サラマンカ	Teatro Liceo	07.06.02~ 07.06.04	
		デンマーク	コペンハーゲン	Dance Scenen Theatre	07.06.23~ 07.06.27	
8	焱太鼓スペイン公演	スペイン	マドリード	Circulo de Bellas Artes	07.09.14	女性3名の太鼓グループ「焱太鼓」によるスペイン5都市公演。バルセロナではメルセー祭、カレージャではアジアフェスティバルに参加。
			サラゴサ	Centro de CAI	07.09.16	
			カランダ	Pabellon Multiusos	07.09.18	
			バルセロナ	Catedral	07.09.21	
			カレージャ	Fira de Calella	07.09.22	

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
9	長唄三味線・ 沖縄三線モン ゴル公演	モンゴル	ウラン・バー トル	モンゴル国立 音楽舞踊学校 モンゴル国立 ドラマ劇場	07.12.20 07.12.21	日モンゴル外交関係樹立35周年記念 「2007モンゴルにおける日本年」クロー ジング・コンサートとして、長唄三味 線と沖縄三線・民謡の公演およびレク チャー・デモンストレーションを実施。 出演は、長唄三味線ユニット「伝の会」、 沖縄三線（三線、唄、島太鼓）の新良 幸人withサンデー。
10	コンテンポラ リーダンス中 国公演	中国	北京  広州	9個劇場 (Nine Theater)内、 TNT劇場 広東現代舞団 (Guangdong Modern Dance Company)小 劇場	08.03.20～ 08.03.21  08.03.25～ 08.03.26	NPO法人ジャパン・コンテンポラリー ダンス・ネットワークとの協力により、 日中のアーティストによるコンテンポ ラリーダンス公演「踊りに行くぜ!! in China」を北京および広州にて開催。 出演は、三浦宏之、女性デュオ「赤丸 急上昇」、室伏鴻主宰「Ko&Edge Co.」、 開催地のアーティストの、計4組。レ クチャー、ワークショップも実施。
11	東CO-CHI風 アフリカ公演	リビア エチオピア ザンビア  タンザニア	トリポリ アディスアベ バ ルサカ  ダルエスサ ラーム	カッシャーフ 劇場 エチオピア国 立劇場 エプリアン カレッジ音楽 学部 ルサカ国立博 物館 ロシア・タン ザニア文化セ ンター	07.11.01 07.04.01 07.11.11 07.11.12 07.11.09	和太鼓を含む邦楽トリオ「東CO-CHI 風」による公演およびワークショップ。 リビア日本国交樹立50周年記念。
12	塩谷哲グルー プ(ジャズ)東 南アジア公演	インドネシア タイ マレーシア	ジャカルタ  バンコク クアラルン プール	ジャカルタ・ ジャズ・フェ スティバル タマサート大 学 クアラルン プール・パ フォーミング アーツ・セン ター	07.11.22～ 07.11.23 07.11.14 07.11.17～ 07.11.18	塩谷哲グループによるジャズ公演。日 タイ修好120周年、日マレーシア国交 樹立50周年記念。

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
13	中井智弥・久野木史恵(箏) 中南米公演	ドミニカ共和国 メキシコ チリ	サルセド サントドミンゴ メキシコシティ サンティアゴ	サルセド市役所ホール マヌエル・ルエダ劇場 国立芸術院マヌエル・ポンセ・ホール セルヒオ・マガーニャ劇場 ディアゴ・ポルタレス大学 アンドレス・ベジョ大学	07.10.27 07.10.28 07.10.19 07.10.20 07.10.23 07.10.24	二十五絃箏の中井智弥、久野木史恵による公演。メキシコ移住110周年、日チリ修好110周年記念。中井は、フィンランドのシベリウスアカデミー(フィンランド)の招聘によるコンサートとワークショップも実施。
14	BU-SHI-DO 東欧公演	スロバキア チェコ ブルガリア マケドニア ルーマニア	ブラチスラバ プラハ ヴェリコ・トゥルノヴォ カザンラク スコピエ ブカレスト	スロバキア放送大ホール アルハ劇場 ヴェリコ・タルノヴォ市国立劇場「コンスタンティン・キシモヴ劇場」 「アルセナル」文化会館 アーミーホール 国立オペラ座	07.10.14～ 07.10.16 07.10.17～ 07.10.20 07.10.24～ 07.10.25 07.10.26～ 07.10.27 07.10.28～ 07.10.31 07.10.21～ 07.10.23	和太鼓と津軽三味線のグループ「BU-SHI-DO」による公演。日・スロバキア国交回復50周年、日・チェコ国交回復50周年記念。ブルガリアの日本文化月間に参加。
15	ソウル舞台芸術見本市 ショーケース公演	韓国	ソウル	アルコ スモールシアター	07.10.01～ 07.10.29	東京芸術見本市(TPAM)の海外連携の一環として、ソウル舞台芸術見本市(PAMS)の海外ショーケースに「百鬼どんどろ」を派遣。
16	津軽三味線インド公演	インド	ムンバイ(ボンベイ) ニューデリー コルカタ チェンナイ	NCPA TATAシアター シュリラムセンター カルカッタ・スクール・オブ・ミュージック ラニ・シターイ・ホール	08.01.27 08.01.29 08.02.02 08.02.05	福居典美(津軽三味線)、福居一大(同)、狩野泰一(パーカッション、篠笛)、鈴木裕子(ピアノ、キーボード)による公演。日印交流年記念。ムンバイ・フェスティバル参加。

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
17	米国APAP邦楽ショーケース公演	米国	ニューヨーク ロス・アン ジェルズ	Asia Society Japanese American Cultural & Community Center	08.01.12 08.01.16	ニューヨークで開催される舞台芸術見本市APAP (Association for Performing Arts Presenters) 年次総会に合わせ、津軽三味線・笛・太鼓・琴の「和力」、琵琶・尺八の「後藤幸浩＋小濱明人」を派遣し、邦楽ショーケースを開催。ロサンゼルスに巡回。
18	江戸糸操り人形「結城座」ブラジル公演	ブラジル	サントス リオ・デ・ジャ ネイロ サン・パウロ ブラジリア	SESCサント ス劇場 SESI劇場 SESCコンソ ラソン劇場 FUNARTE 劇場	08.02.14～ 08.02.15 08.02.19～ 08.02.20 08.02.27～ 08.02.28 08.02.23～ 08.02.24	江戸糸操り人形「結城座」による公演『新版歌祭文 野崎村の段』『綱館』と、ワークショップ、デモンストレーション。2008年日伯交流年（日本人ブラジル移住100周年）記念。
19	文楽フランス公演	フランス	パリ ストラスプー ル	国際交流基金 パリ日本文化 会館 Citede la musique et de la danse, TJP	08.03.05～ 08.03.08 08.03.14～ 08.03.15	パリおよびストラスプールにて文楽公演を開催。出演は桐竹勘十郎ほか。演目は『二人三番叟』、『日高川入相花王』より「渡し場の段」、『本朝廿四孝』より「謙信館奥庭狐火の段」。子供向けワークショップも実施。
20	和太鼓フィリピン公演	フィリピン	マニラ バギオ	シャングリ ラ・プラザ・ ホール バギオ・コン ベンション・ センター	08.02.23 08.02.24	和太鼓の塩原良、創造和太鼓集団大太による公演。
21	津軽三味線インドネシア公演	インドネシア	ジャカルタ ウジュン・パ ンダン ジャカルタ	タマン・ミ ニ・インドネ シア・インダ Gedung Kesenian Societeit de Harmonie タマン・イス マイル・マル ズキ(T I M) テアトル・ク チール	08.01.20 08.01.22 08.01.24	福居一大（津軽三味線）による公演。日インドネシア国交樹立50周年記念。同年ではインドネシアの竹製楽器アンクルンの楽団と共演。

## 舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
22	琉球チムドン 楽団中国公演	中国	広州  重慶  北京	広東歌舞劇院 小劇場 ガーデンホテル 長江師範学院 四川外語学院 在中国日本大使公邸 王府井通り 北京日本学 研究センター	07.09.06 07.09.08～ 07.09.09 07.09.10 07.09.12 07.09.14 07.09.15 07.09.15	日中文化・スポーツ交流年記念「日本のお祭り in 北京」に「琉球チムドン楽団」を派遣。広州および重慶に巡回。
23	現代舞踊ブラ ジル公演（準 備）	ブラジル	クリティーバ サン・パウロ ブラジリア マナウス リオ・デ・ジャ ネイロ			2008年8月の本公演にむけ、新作『笑う土』制作のためのワークショップ、ブラジル事前調査（ブラジルダンサーワークショップ）を実施。

### 催し等事業費 (2) 海外公演（助成）

日本の優れた舞台芸術や芸能の海外公演（レクチャー・デモンストレーション、国際共同制作を含む。）を行う日本の公演団体および個人に対し、経費の一部を助成する。

合計額 110,629,800 円

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
1	パフォーマンス2007日 本舞踊と邦 楽（アメリ カ中西部縦 断「日本伝 統文化紹 介」交流事 業）	米国	ローガン  ボールダー  デンバー  アルバータ  デンバー	ユタ州立大 学 パ フォーマン スホール コロラド大 学 グルー ジンミュー ジックホー ル デンバー日 本総領事館 アルバータ 文化会館 デンバー仏 教会ホール	グローバル カルチャー 那須	07.09.25  07.09.27  07.09.28 07.09.29 07.09.30	邦楽と日本舞踊。コロラド日系人協会100周年を記念して、コロラド州及びユタ州の各都市で邦楽公演及び日本舞踊の公演とレクチャー・デモンストレーションを実施。出演は、竹井誠（尺八）、杵家七三（津軽三味線）、花柳美津木（日舞）ほか。
2	DTWレジ デンスアー ティスト ワーク ショップ/ リハーサル /成果発表	米国	ニューヨー ク	Queen's Museum	矢内原 美 邦	07.08.03	舞踊（コンテンポラリーダンス）。Dance Theater Workshop（ニューヨーク）主催のレジデンス・プログラムに参加して、矢内原美邦（振付・演出）、高橋幸平、田岡和美（ダンス）、高橋啓祐（映像）が新作を制作・発表。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
3	ベオグラード国際ハーブ・フェスティバル他	クロアチア セルビア	ザグレブ ノヴィ・サド クラグイエヴァツ ベオグラード パンチェボ ベオグラード	Matica Hrvatska 市庁舎メインホール ギムナジム講堂 ベオグラード音楽院 レッスン室 文化センターサロン フィルハーモニーホール	吉野 直子	07.05.16 07.05.08 07.05.10 07.05.11 07.05.12 07.05.13	クラシック音楽（ハーブ）。ベオグラード国際ハーブ・フェスティバルにてソロ・リサイタル及びマスタークラスを開催。セルビアの他都市、クロアチアに巡回。
4	日中国交正常化35周年記念公演 歌舞伎舞踊とその音楽 -中国楽器が現在日本で-	中国	上海 西安 重慶 重慶 北京	上海師範大学大劇場 上海外国語大学日語系総合大教室 西安服飾芸術学院学院礼堂 重慶南方翻訳学院野外ステージ 重慶大学大劇場 国際関係学院大学礼堂	常磐津 東蔵	07.11.06 07.11.07 07.11.09 07.11.10 07.11.12 07.11.14	舞踊（歌舞伎舞踊）ほか。中国から伝来した文化を独自に発展させた日本人の感性を、歌舞伎を通じて紹介。
5	上々颱風ドイツ・ツアー	ドイツ	ケルン デュッセルドルフ	ケルン日本文化会館 ブルックプラッツ（中央広場）	有限会社スーパーボーイ	07.06.01 07.06.02	音楽。バンド「上々颱風」が、「デュッセルドルフ/NRW日本デー2007」のメイン・イベントとして公演。
6	日本の琴・三弦ロシア・キルギス公演	キルギス	ビシュケク モスクワ	ドーム・キノ劇場 ロシア・ドラマ劇場 モスクワ音楽院コンファレンス・ホール	藤崎 哲矢	07.04.05～ 07.04.06 07.04.07 07.04.03	邦楽（琴・三弦）。ロシア及びキルギスにおいて琴・三弦のコンサート、レクデモを開催。「キルギス音楽祭2007春」参加。

## 舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
7	日本の心 日露交流コ ンサート	ロシア	サンクト・ ペテルブル グ	ロシア国立 ゲルツエン 教育大学音 楽ホール プーシキン 学習院大 ホール シェレメ チェフ宮殿 白のホール アメリカン スクールボ リショイ ホール 日本人学校 モスクワ音 楽院ラフマ ニノフホー ル	富成 清女	07.11.02  07.11.03  07.11.04  07.11.06  07.11.07 07.11.08	邦楽。富成清女(箏・三絃)、富緒清律(箏・三絃)、徳丸十盟(尺八)らが、国立モスクワ音楽院附属ロシア日本音楽センターの招へいにより、第9回国際日本音楽フェスティバル「日本の心」に参加、公演と講習会を実施。
8	ギター寄贈 記念日本・ キューバ交 流コンサ ート「ギター ・セブン」公 演	キューバ	ハバナ	アマデオ・ ロルダン劇 場	アントニ オ・古賀	07.05.24	音楽(ギター)。アントニオ・古賀(ギター)が率いるバンド「ギター・セブン」による、日本の童謡、民謡、キューバの楽曲、ポップスなどの公演。
9	サンチアゴ 市立劇場 150周年記 念 浅利慶 太演出オペ ラ『蝶々夫 人』	チリ	サンティア ゴ	サンチアゴ 市立劇場	劇団四季 (四季株式 会社)	07.09.14～ 07.09.29	オペラ。サンチアゴ市立劇場150周年記念事業の一環として、浅利慶太演出『蝶々夫人』を上演するにあたり、劇団四季が日本人スタッフを派遣。
10	山下和仁+ bambini (ギター四 重奏団)ポ ルトガル・ スペイン公 演	スペイン  ポルトガル	コルドバ  サントティ ルソ	Cordoba Teatro Comico Principal Auditorio Eng Eurico de Nelo	山下 和仁	07.07.05  07.06.30	音楽。山下和仁率いるギター四重奏団が、日本人作曲家と共に公演。
11	グループ 「日本の音」 ヨーロッパ 公演	イタリア  スイス ドイツ	ローマ  アスコーナ ケルン	ローマ日本 文化会館 museocongress ケルン日本 文化会館	田嶋 直士	07.11.19  07.11.17 07.11.16	伝統音楽。尺八演奏家の田嶋直士氏が、箏曲奏者と共に公演。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
12	読売交響楽団弦楽四重奏・日タイ修好120周年記念公演	タイ	バンコク	タイ文化センター・小ホール オリエンタルホテル	読売新聞東京本社販売局衛星版事業部	07.11.21 07.11.22	音楽（室内楽）。読売交響楽団メンバーで編成する弦楽四重奏（鈴木理恵子：第1バイオリンほか）および森朱美（ソプラノ）による公演。
13	独舞公演及びワークショップ	イタリア	ローマ カタニア	Centro Duncan3.0 ヴィレリア・スタジオ	笠井 叡	07.05.30～ 07.06.01 07.06.02～ 07.06.08	舞踊（舞踏）。笠井叡によるソロ公演『透明迷宮』及びワークショップ。
14	財団法人西川会 日中友好日本舞踊公演	中国	北京	中央民族大学舞踊学院	財団法人西川会	07.11.16	舞踊（日本舞踊）。西川真乃ほか日本舞踊家が、中央民族大学舞踊学院の学生を対象に、公演、実技指導、講義を行った。
15	歌舞伎のいろは『娘道成寺』韓国公演	韓国	ソウル	韓国中央大学アートセンター	舞藝舎	07.06.05	伝統演劇（歌舞伎）。大学を会場として、歌舞伎の感情表現を音楽と所作から紹介。また、「女形」を化粧・衣裳・かつらの実演を通して紹介、『京鹿子娘道成寺』を抜粋上演。
16	ヒダじんぼヨーロッパツアー	イタリア ドイツ フランス	ローマ ケルン パリ	国際交流基金ローマ日本文化会館 国際交流基金ケルン日本文化会館 国際交流基金パリ日本文化会館	ヒダノ 修一	07.05.14 07.05.16 07.05.11～ 07.05.12	邦楽（和太鼓）。和太鼓奏者ヒダノ修一とドラマー神保彰のユニット「ヒダじんぼ」が、ドイツの「ハンプルク開港祭」を始めヨーロッパ各地で公演。

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
17	クリヤ・マコトワールドツアー2007	イタリア  フランス   モロッコ	ローマ  フォンテーヌブロー  パリ  タンジェ	Charity Cafe 国際交流基金ローマ日本文化会館 Didier Lockwood's Music School Sept Lezards Saint Jazz Cafe Chez Fernand Les Associe Baiser Sale Hotel Continental Cricket Club	株式会社ミュージックセラフ	07.05.26 07.05.28～07.05.29  07.05.10  07.05.11 07.05.24 07.05.25  07.06.01～07.06.02 07.06.03 07.05.16  07.05.17	音楽。ジャズピアニストのクリヤマコトによる公演。各地アーティストと共演。
18	古舘徹夫ソロ・コンサート・ツアー2007	中国  クロアチア  イスラエル	広州 深圳  香港  テルアビブ  ザグレブ	Gula Space Mooka Space White Noise Enav Cultural Center THETAR&TD	古舘 徹夫	07.07.05 07.07.06  07.07.07  07.06.29  07.06.22	音楽（即興）。エレクトロニクス即興ソロ演奏。テルアビブでは国際音楽祭「ホワイト・ナイト・フェスティバル」に参加。
19	アジア・トライ日本-インドネシア2007	インドネシア	ジョクジャカルタ カリウラン  ジャカルタ	タマンブダヤ劇場 ウーレン・センター デボック・ユニティー	特定非営利活動法人舞踏創造資源	07.09.04～07.09.06 07.09.08～07.09.10 07.09.13～07.09.14	舞踊（舞踏）。『魂の旅』『妄人の世界』の公演とワークショップ。出演は、和栗由紀夫、工藤丈輝、川本裕子、善財大輔ほか。ジョクジャカルタ・アート・フェスティバル参加。
20	西川古柳座スロベニア公演	スロベニア	マルボル  リュブラナ	マリボル人形劇場 リュブリャナ人形劇場	リュブリャナ人形劇場交流プロジェクト	07.05.12 07.05.17～07.05.19	伝統演劇（伝統人形芝居）。八王子車人形西川古柳座がスロベニア2都市にて公演。ワークショップも実施。
21	第6回サマルカンド国際音楽祭	ウズベキスタン	タシケント  サマルカンド	ナヴォイ・オペラ・バレエ劇場 レギスタン広場	特定非営利活動法人日本舞踊芸術文化協会	07.08.24  07.08.26	舞踊（日本舞踊）。国際音楽祭「Sharq Taronalari」にて日本舞踊を上演。大学にて日本の伝統文化についての講演及びワークショップも実施。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
22	田隅靖子ピアノリサイタル「アウシュヴィッツ鎮魂」	ポーランド	カトヴィツェ クラクフ	Museum Arehideicezjalne 音楽アカデミー会議室 ユダヤ文化センター ホール	田隅 靖子	08.01.24 08.01.26 08.01.27	音楽。ピアニストの田隅靖子がりサイタルを開催、アウシュヴィッツ強制収容所で1944年に命を奪われた作曲家たちの作品を中心に演奏。同収容所解放記念日事業。
23	第25回沖縄フェスティバル	米国	ホノルル	Kapiolani Park	株式会社アジマア	07.09.01	音楽（ポップス）。ハワイへの沖縄県人移住を記念する「第25回オキナワ・フェスティバル」にて、「りんけんバンド」が公演。
24	ハボボリクアカリブ海公演	米国	バヤモン サンフアン タンパ サンフアン	カリビアン大学・バジャモン校 カフェ・デ・ラ・プラサ・デ・サントウルセ プエルトリコ音楽院 ノルマンディー・ホテル バーリン音楽学校 グリーン・イグアナ	特定非営利活動法人 日本カリブ海交流協会	08.04.02～ 08.04.03 08.04.04 08.04.04 08.04.05 08.04.09 08.04.10	音楽（ジャズ）。プエルトリコとの音楽交流活動が続ける赤木りえ（フルート、篠笛）を中心とする音楽家による公演。出演は赤木、吉弘千鶴子（ピアノ/キーボード）、藤井撰（ドラム/パーカッション）、岡本博文（ギター）ほか。
25	ジャパニーズ・エクスベリエンス	フランス	ニーム	ニーム劇場 ニーム市内屋内会場 ニーム市オデオン ニーム劇場 ニーム市裁判所	岸野 雄一	07.04.24～ 07.04.25 07.04.24 07.04.26～ 07.04.28 07.04.27～ 07.04.28 07.04.28	音楽等。パフォーマンス、メディアアートで活躍する15のグループ、40名のアーティストによる公演をニーム市内の複数会場で開催。Baby-Q、明和電機、ドラびでお、八木美知衣ほか。

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
26	碧の会 国際文化交流 2007 in サンパウロ	ブラジル	サン・パウロ エンブ	リベンダー ジ広場 Centro Cultural Embu das Artes	特定非営利 活動法人 碧の会	07.08.04 07.08.05	音楽。麻生圭子（フルート/オカリナ）がブラジルでカミーロ・カハラ（ギター）と共演、日本の唱歌およびブラジルの楽曲（ボサノバやショーロ）を演奏。
			カンポス・ド・ジョルドン	さくらホーム		07.08.07	
			サン・パウロ	ミラッソウ学園		07.08.08	
			サン・パウロ	日伯福音教会内NPO ミッソンヘズガッテ		07.08.10	
			インダイアトウーバ	インダヤ トウバ市個人宅		07.08.11	
			サン・パウロ サントス	Otani family サントス厚生ホーム		07.08.12 07.08.15	
			サン・パウロ	しんとりレストラン		07.08.17	
			サン・パウロ	Takada Family		07.08.18	
			カンポス・ド・ジョルドン	さくら祭り		07.08.19	
			サン・パウロ	ブラジル日系老人クラブ 連合会		07.08.22	
			サンベルナンド・ド・カンボ	ジョルダ/ ポリス老人クラブ		07.08.24	
			カンポス・ド・ジョルドン	さくら祭り		07.08.25	
			サン・パウロ	日伯文化協会 ブラジル千葉県人会 創立50周年記念式典		07.08.26	
			スザノ	イベラン ジャホーム		08.08.23	



舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
30	ファミローザ・ハーモニー ポルトガル コンサートツアー	ポルトガル	ギンシヨ ポルト コインブラ ファティマ  リスボン エヴォラ モンサーラス リスボン	Estalagem Muchaxo Museu Soares dos Reis Coimbra Carmelo Basilica do Santuario de Fatima Sala do Bom Pastor do Centro Pastoral Paul Museu da Agua Biblioteca Municipal Auditorio Municipal Palacio Nacional da Ajuda	ファミローザ・ハーモニー	07.09.17 07.09.19  07.09.21～ 07.09.23 07.09.29  07.09.30  07.10.03 07.10.04 07.10.07 07.10.09	音楽。石塚由紀子と3人の娘から成る「ファミローザ・ハーモニー」による、日本の童謡、叙情歌、ピアノとヴァイオリンのアンサンブルなどの公演。
31	鬼島太鼓 欧州公演 2007	ドイツ フランス ベルギー  ルクセンブルク	トリーア パリ ブリュッセル  ディーキルシュ	トリア市運動公園 モンマルトルの丘 ベルギー外国語大学通訳高等学院 欧州議会多目的ホール ディーキルシュ中高校	鬼島太鼓	07.06.10 07.06.14 07.06.12  07.06.13 07.06.11	和太鼓。木島平で活動する太鼓グループが、欧州文化首都となるルクセンブルグ、及びブリュッセルで公演、地元の小中学生とも交流。
32	百鬼どんどろ 欧州ツアー	イタリア ドイツ	アクアペンデンテ ミュンヘン  ライブツイヒ	Teatro Boni Olympia park Schanbuhne Lindentels Pferderennbahn (競馬場)	百鬼どんどろ	07.07.15 07.07.05～ 07.07.08 07.07.11～ 07.07.12 07.07.13	演劇。等身大人形および仮面を使用。ミュンヘンの人形劇フェスティバル、ライブツイヒの日本演劇フェスティバル (OHAYO JAPAN) に参加。『化身』、『卍(まんじ)』を上演。

事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
33 狂言スペイン公演	スペイン	クエンカ サンクレメンテ バルマ・デ・マリョルカ	クエンカ公立音楽堂 サンクレメンテ市立音楽堂 キンハイ盆栽学校中庭	田賀屋狂言会	07.06.27 07.06.28 07.07.01	古典芸能。スペイン3都市にて、十三世茂山千五郎を主演に『神鳴』『濯ぎ川』等を上演。
34 エド・ピグマリオン 07/08『牡丹燈籠』	フランス	パリ	パリ日本文化会館	ファイブ・ディー株式会社	07.12.13～ 07.12.15	人形芝居。パリ日本文化会館10周年記念事業の一環として、音楽劇『牡丹燈籠』を上演。田中純らによる江戸糸あやつり人形と、シンガーソングライターの中村中が共演。音楽はYas-Kaz、稲葉明德及びGOTH-TRAD。
35 増山美知子ソプラノリサイタル 日印交流年として	インド	ニューデリー ブネ	トリベニ・カラ・サンガム劇場 MAZDA-HALL	増山 美知子	07.11.19 07.11.21	音楽（声楽）。日印交流年を記念して、日本歌曲の紹介を通じて両国間の交流を促進。
36 第七劇場 韓国ツアー公演『現代舞踊能楽集 - 班女/葵上』	韓国	ソウル 居昌	Woosuk Repertory Theater Geobuk Theatre 亀岩野外劇場	第七劇場	07.08.03 07.08.06～ 07.08.07	現代演劇。鳴海康平演出『班女/葵上』（三島由紀夫原作）を上演。コチャン国際演劇祭参加。
37 ステート・オブ・ザ・ワールド	ポルトガル	リスボン	Grand Auditorium	櫻間會	07.06.13～ 07.06.15	伝統芸能（能楽）。金春流シテ方の櫻間右陣が、グルベンキアン財団主催「The State of the World」フェスティバルにて、『杜若』を上演。
38 『三人姉妹』アジアツアー2007	フィリピン マレーシア	マニラ クアラルンプール	ロムロ劇場 クアラルンプール・パフォーマンス・アーツセンター	パパ・タラフマラ	07.07.20～ 07.07.21 07.07.23～ 07.07.24	舞踊（コンテンポラリーダンス）。パパ・タラフマラが、チーフホフ『三人姉妹』をモチーフにしたオリジナル作品『三人姉妹』を上演。
39 パリ音楽の日「ENKA」コンサート	フランス	パリ	パリ日本文化会館	株式会社千秋企画	07.06.21～ 07.06.22	音楽（歌謡曲）。キム・ヨンジャによる日本の大衆歌謡曲コンサート。戦後歌謡曲、演歌、シャンソンなど。仏音楽祭（年1回の無料音楽祭）参加。

## 舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
40	クラシック ライブ協会 『森は生き ている PARTⅢ』 欧州公演	スイス  ドイツ  フランス	ジュネーブ  ハノー ヴァー パリ	国連本部内 会議場 Lister Trum アメリカン チャーチ	特定非営利 活動法人国 際連合活動 支援クラ シックライ ブ協会	07.04.30  07.04.28  07.05.03	音楽（ミュージカル）。ジュネーブ国連欧州本部にて、ミュージカル『森は生きている PART III～私たちの地球憲章～』を上演。ハノーバー、パリでコンサートとワークショップを実施。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
41	GOCOO ヨーロッパ ツアー2007	イタリア	フィレン ツェ	Italia Wave Festival	有限会社タ ラ (和太 鼓グループ ゴクウ)	07.07.18	音楽。和太鼓グループGocoo (ゴ クウ)が、ハンガリーのシゲット・ フェスティバルなど、欧州各地の サマーフェスティバルに参加。
		オーストリ ア	ドルンビル ン	Impuls festival		07.08.18	
		スイス	カンペール	Gampel Festival		07.08.19	
		スペイン	ハエン	Etnosur Festival		07.07.21	
			カルタヘナ	La Mar de Musicas		07.07.23	
		ドイツ	ハノー ヴァー	Masala World Beat Fes		07.07.14	
			ラインフェ ルデン	Gruen 07		07.07.17	
			コブレンツ	Horizonte Festival		07.07.28	
			ミュンヘン	Brunnenhof der Residenz		07.07.29	
			ヴェルセレ ン	Burg Wilhelmstein		07.08.01	
			レーゲンス ブルク	Palazzo Festival		07.08.03	
			フリードリ ヒスハー フェン	Kulturufer Festival		07.08.04	
			タンバッハ	Tambacher Sommer festival		07.08.05	
			ロットヴァ イル	Ferienzauber Festival		07.08.15	
		フィンラン ド	ヘルシンキ	Savor Theatre		07.07.11~ 07.07.12	
		フランス	ブローニュ シュルメー ル	Festopale		07.07.15	
			ヴァンス	Festival les Nuits du Sud		07.08.10	
			クロゾン	Festival du Bout du Monde		07.08.12	
		ベルギー	リーヴェン	Beleuvenissen Festival		07.07.27	
		ポルトガル	アゾレス	Mere De Agosto Festival		07.08.24	
		ハンガリー	ブダペスト	Sziget Festival	07.08.08		

## 舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
42	はむつんサーブ ウクライナ公演・ワークショップ	ウクライナ	ドニプロペトロウシク	Opera House	特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター	07.04.21	舞踊（ストリートダンス）。ウクライナの「フリー・ダンス・フェスティバル」にて、「はむつんサーブ」の最新作を上演。
43	川口隆夫パフォーマンス『D.D.D.』	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立舞台芸術センター（エスプラネード・シアターズ・オン・ザ・ベイ）ザ・ストゥーディオ	プリコグ	07.07.27～ 07.07.29	パフォーマンス・アート。ダンサー/パフォーマーの川口隆夫が、倍音歌手/ビジュアルアーティストの山川冬樹とのコラボレーション作品『D.D.D.』を上演。
44	アルマグロ国際古典演劇祭	スペイン	アルマグロ	アルマグロ市立劇場	劇団クセックACT	07.07.01～ 07.07.02	演劇。スペインの戯曲を上演する劇団クセックACTが、アルマグロ演劇祭で『ヌマンシア』を上演。
45	第14回シビウ国際舞台芸術祭	ルーマニア	シビウ	シビウ野外ステージ Targu Mures	ZIPANG	07.06.01  07.06.02	音楽。津軽三味線・和太鼓・尺八にギターやベース、シンセサイザー等を加えたZIPANGが、「シビウ国際芸術祭」に参加。和楽器紹介のワークショップも実施。
46	第9回国際日本音楽フェスティバル「日本の心」	ロシア	モスクワ	モスクワ音楽院ラフマニノフホール	沢井箏曲院・岩堀敬子研究室	07.09.07 07.09.17 07.09.19	邦楽（箏曲）。モスクワにおける「日本の心」フェスティバルにて公演。モスクワ音楽院の邦楽クラスと日本から参加するメンバーが、古典から現代曲まで演奏。
47	UNESCO 平和記念コンサート	フランス	パリ	ユネスコ本部第一会議場 パリ日本文化会館	東京藝術大学音楽学部同声会	07.04.23  07.04.25	クラシック音楽。東京藝術大学音楽学部附属高等学校オーケストラが、ユネスコ本部およびパリ日本文化会館で公演。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
48	二期会グループブラジル公演	ブラジル	フォス・ド・イグアスマリンガ サン・パウロ	市ホテル音楽堂 マリンガ市立音楽堂 老人福祉施設「憩の園」 ブラジル日本文化福祉協会大講堂 ブルー・ツリー・コンベンション・センターホテル	日本会議	07.07.10 07.07.12 07.07.14 07.07.15 07.07.18	音楽（唱歌など）。ブラジルのパンアメリカン日系人協会および海外日系人協会の招きにより、森敬恵（ソプラノ）らによる日本唱歌や童謡の公演を実施。
49	キム・ウォン/グループコラボレーション OR インターナショナルコラボレーションワーク2007	韓国	ソウル	Soul Arts Center, Jayu Theater	特定非営利活動法人ダンスボックス	07.12.02～ 07.12.03	舞踊（コンテンポラリーダンス）。振付家・ダンサーのキム・ウォンが主催する国際共同制作プロジェクトに、黒子さなえ及びきたまりが参加。
50	コチャン国際演劇祭	韓国	居昌	亀劇場	黒谷 都	07.08.12～ 07.08.13	現代人形劇。人形遣いの黒谷都が、松沢香代（造形作家）創作の人形・オブジェと対等にかかわりながら、『循環畸系』を居昌（コチャン）国際演劇祭で上演。
51	密陽国際演劇祭 東京演劇アンサンブル韓国公演	韓国	密陽市	密陽演劇村プレヒト記念劇場	有限会社東京演劇アンサンブル	07.08.03～ 07.08.04	現代演劇。作品『セチュアンの善人』を密陽（ミリヤン）夏季演劇祭で上演。
52	2007香港国際-アジア現代音楽祭	中国	香港	香港文化中心音楽庁	長原 幸太	07.11.23	現代音楽。香港の国際音楽祭「World Music Days Hong Kong」における香港フィルハーモニー交響楽団の公演に、長原幸太（第1ヴァイオリン）と千葉清加（第2ヴァイオリン）が出演。
53	池の下 上海公演『狂人教育』	中国	上海	上海戯劇学院 劇場 Black Box	池の下	07.10.16～ 07.10.21	現代演劇。長野和文が主宰する「池の下」が、上海戯劇学院主催「上海国際小劇場演劇祭」にて『狂人教育』を上演。

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
54	2007年アジア現代劇フェスティバル参加公演	中国	上海	上海話劇芸術中心 D6STUDIO	ニット キャップシアター	07.11.17～ 07.11.20	現代演劇。ごまのはえが主宰する「ニットキャップシアター」が、上海話劇芸術センター主催「アジア現代演劇祭」にて『男亡者の泣きぬるところ』を上演。
55	21世紀日中舞台芸術交流プロジェクト- 舞踏	中国	上海  麗江  北京	下河迷倉 (Down-Stream Garage) 屋外(農村、湖畔等) 9個劇場 (Nine Theatre) 屋外(南横街前兵馬路)	R PRODUCTION	07.10.23～ 07.10.24  07.10.26～ 07.10.28 07.10.30  07.10.31	舞踊(舞踏)。田中浪による公演。上海の第3回越界フリンジフェスティバルなど、各地で屋内外の公演、ワークショップを開催し、中国に舞踏を紹介。
56	日中文化・スポーツ交流年記念事業「京都府-陝西省文化交流事業 携手共進」	中国	西安	西安音楽学院 陝西省婦女児童活動センター 陝西師範大学 陝西延安煉油工場	京都陝西文化交流事業 実行委員会	07.10.19 07.10.20  07.10.22 07.10.24	雅楽。中国・陝西省と姉妹関係を持つ京都府が、「いちひめ雅楽会」を派遣、陝西省3都市で公演。演目は管弦『越殿楽』、舞楽『陵王』など。
57	第3回日本-中国行為芸術交流展07	中国	北京  成都  西安	雨画廊  成都向上現場芸術空間 ドンリジュ公園 西安文理大学講堂 方言当代芸術空間	日本国際パフォーマンス・アート・フェスティバル(ニパフ)実行委員会	07.11.06～ 07.11.07 07.11.09 07.11.10 07.11.12 07.11.13	パフォーマンス・アート。現代パフォーマンス・アートの芸術家が地元芸術家とともに交流展、ワークショップ、シンポジウムを実施。
58	ミュージックフェア オブ ジャパン 2007	ニュージーランド	オークランド ウェリントン パーマストン・ノース	コンサート チェンバー アイロット シアター リージェント シアター	株式会社 ジャパン・アーツ	07.08.15 07.08.17～ 07.08.20 07.08.21	クラシック音楽。在ニュージーランド日本公館、現地企業などが主催する「MUSIC FAIR OF JAPAN 2007」にて、足立さつき(ソプラノ)小林美恵(ヴァイオリン)、三船優子(ピアノ)が公演。
59	ヤミーダンス公演『ももってきてちょうだい。』	米国	ニューヨーク	St.Mark's Church	yummydance (ヤミーダンス)	07.10.11～ 07.10.13	舞踊(コンテンポラリーダンス)。ジャパン・ソサエティ創立100周年事業「Turning Japanese:日本づくしのニューヨーク」企画に参加。作品『ももってきてちょうだい』(得居幸・振付)を上演。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
60	英語による寄席公演「ニューヨーク繁昌亭」	米国	ニューヨーク	セージシアター	桂 かい枝	07.09.06～ 07.09.08	大衆芸能（演芸）。2006年大阪に誕生した寄席「天満天神繁昌亭」の舞台（落語・三味線漫談・太神楽・寄席の踊り・獅子舞・玉簾など）を、英語にて公演。
61	舞踏レクチャー、デモンストレーション、ワークショップ/2007年シカゴ	米国	シカゴ	Blushing Poppy Productions Silverspace Studio De Paul University Blushing Poppy Productions	中嶋 夏	07.09.01～ 07.09.03  07.09.04～ 07.09.05 07.09.06  07.09.08	舞踊（舞踏）。米国シカゴの「Blushing Poppy Productions」の招聘により、舞踏ワークショップ、レクチャー、デモンストレーションを実施。
62	ワークショップ「スクラッチ」レクチャー「日本におけるダンスとデジタルテクノロジー」	アイルランド ドイツ	リマリック ベルリン	ダグダ・ダンスカンパニー DOCK11ポストシアター	飯名 尚人	07.09.20～ 07.09.23  07.09.23～ 07.09.30	メディア・アート。アイルランドのフェスティバル「Mediated Bodies」にてワークショップとレクチャーを実施。ドイツでは「日本におけるメディアテクノロジーとパフォーマンス」についてレクチャー。
63	Here to Here	イタリア	フェラーラ	テアトロ・コミュニカレ	勅使川原三郎+ KARAS	07.11.23～ 07.11.24	舞踊（コンテンポラリーダンス）。勅使川原三郎『Here to Here』を上演。仏ル・アブルの劇場との協力により舞台装置をリメイク。
64	ユニコーンシアター日本シーズン『ハローまるちゃん』特別公演	英国	ロンドン	ユニコーンシアタークローアスタジオ	有限会社 劇団風の子	08.03.11～ 08.03.30	児童演劇。ロンドンの児童会館ユニコーンシアターが企画する日本シーズンに招へいされ、日豪共同制作による作品『ハローまるちゃん』（演出：P. ウィルソン）を公演。
65	『QWERTY』+『SU』ショートヨーロッパツアー	英国 フランス	ロンドン アンギャン・レ・バン	Middlesex 大学シアター Centre des Arts (CDA) Complexe Thermal	石山 雄三	07.10.18  07.10.24  07.10.25	舞踊（コンテンポラリーダンス）。英ミドルセックス大学、および仏アンギャンレバン・アートセンターのフェスティバル「BAINS NUMERIQUES」にて、マルチメディア・ダンス作品を上演。ワークショップ、シンポジウム参加。

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
66	琴・尺八 デュオ ブルガリア・ ツアー「第 18回日本文 化月間」ソ フィア・ フィルハー モニー公演	ブルガリア	ソフィア       キュステン ディル	ブルガリア ホール小 ホール ブルガリア ホール大 ホール 在ブルガリ ア共和国日 本大使公邸 ヴラディミ ル・ディミ トロフ・マ イストル美 術館ギャラ リー	福原 左和 子	07.11.20  07.11.22  07.11.23  07.11.27	邦楽。福原左和子（琴）とジョン・ 海山・ネプチューン（尺八）のデュ オによる公演。ソフィア・フィル ハーモニーと共演。ブルガリアの 日本文化月間に参加。
67	「サウン ド・オブ・ ピース」 ポーランド 公演2008	ポーランド	グダニスク	バルチッ ク・フィル ハーモニッ ク・コン サート ホール	「サウン ド・オブ・ ピース」組 織委員会	08.01.26	オルガンと伝統芸能。児玉麻里 （オルガニスト）の演出により、作 品『オルガンと高千穂神楽』及び 『オルガンと能舞』を上演。
68	創造交流の 実践事業	ロシア	オムスク  サンクト・ ペテルブル グ	オムスク国 立第5劇場 サンクト・ ペテルブル グ青少年劇 場	堀口 始	07.12.03～ 07.12.13 07.12.15	現代演劇。国立オムスク第5劇場 が上演する日本の作品『楽屋』（清 水邦夫作）に対し、堀口始（演出 家）が、ロシア人俳優の稽古指導 を実施。
69	萬狂言 欧 州文化首都 2007 二都 市公演	ルーマニア	シビウ	ルーマニア 国立劇場	欧州文化首 都2007狂言 公演実行委 員会	07.08.16	伝統芸能（狂言）。2007欧州文化 首都のシビウにて、萬狂言（野村 万蔵家一門）が『雷』『棒縛り』を 上演。
70	日本・エジ プト50周年 記念文化交 流フェス ティバル	イタリア エジプト	ヴェネツィ ア カイロ  ギーザ アレクサン ドリア	ベネチア 大学 オペラハウ ス ピラミッド アレキサン ドリア図書 館小ホール	株式会社虹 インターナ ショナル	08.03.11 08.03.06 08.03.07 08.03.08	民俗芸能ほか。日本・エジプト文 化協定締結50周年記念。おわら風 の盆、櫻間会（金春流能楽）、徳 江陽子（ピアノ）、斎藤アンジュ玉 緒（バイオリン）による公演。櫻 間会はベネチアに巡回。
71	カイロ国際 実験演劇祭 参加公演 マレビトの 会『クリプ トグラフ』	エジプト	カイロ	Miami Theatre	マレビトの 会	07.09.05～ 07.09.06	現代演劇。松田正隆の作・演出に よる『クリプトグラフ』をカイロ 国際実験演劇祭で上演。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
72	S20ヨーロッパ・アメリカ公演	米国	コロンバス	Wexner Center for the Arts	S20	07.10.01～ 07.10.07	舞踊（コンテンポラリーダンス）。「S20」（梅田宏明）による欧米・中東ツアー。演目は『while going to a condition』『Finore』『Duo』『Accumulated Layout』。
		イタリア	トリノ	Limone Fonderie Teatriali		07.09.22～ 07.09.24	
			テルニ	CMM studio A		07.09.24～ 07.09.28	
			ローマ	Teatro Palladium		07.12.02～ 07.12.06	
		スペイン	ビトリア	Museo ARTIUM		07.10.25～ 07.10.26	
			ビルバオ	La FuNdiciOn		07.10.27～ 07.10.29	
		ドイツ	ベルリン	HAU ZWEI		07.11.26～ 07.11.29	
		フランス	リヨン	MAISON DE LA DANSE		07.09.15～ 07.09.22	
			マルセイユ	montevideo		07.10.07～ 07.10.11	
			マドリード	CUARTA PARED		07.10.16～ 07.10.22	
			アンギャン・レ・バン	Centre des Arts		07.10.22～ 07.10.25	
			ニーム	Theatre de Nimes		07.11.18～ 07.11.22	
			ベルピニャン	Salle de Spectacle		07.11.22～ 07.11.25	
			セン・メダール	Le Carre des Jalles		07.11.29～ 07.12.02	
			パリ	パリ日本文化会館		07.12.06～ 07.12.11	
			アルカション	Arcachon Expansion		07.12.09～ 07.12.11	
		ポルトガル	リスボン	CULTURGEST		07.11.05～ 07.11.10	
			ポルト	Auditorio de Serralves		07.11.16～ 07.11.18	
		レバノン	ベイルート	Al Madina Theatre		07.11.12～ 07.11.14	
		エジプト	カイロ	Rawabet Theatre		07.11.10～ 07.11.12	
		チュニジア	チュニス	Ness El fen - Hall		07.11.14～ 07.11.16	

## 舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
73	千年の響き アメリカ公演 2008	米国	ニューヨーク	コロンビア 大学 カーネギー ホール内ザ ンケル・ ホール ミルク・ ギャラリー	千年の響き アメリカ公 演2008実行 委員会	08.03.13  08.03.14～ 08.03.15  08.03.16	音楽。東大寺正倉院に残る古代楽器（方響、拜簫など）を復元し、一柳慧ら日本人作曲家による現代音楽曲を演奏。コロンビア大学中世日本研究所との共催によりシンポジウム「音楽における伝統と現代」を開催。
74	箏・尺八・ ギター・ア ンサンブル コンサート ツアー	クロアチア  セルビア	ザグレブ  センタ  ベオグラード	マティ ツァ・フル ヴォッカ ホール センタ文化 劇場 ベオグラード 国立劇場 ハイアット ホテルアー リントンク ラブ リハーサル 国立劇場	市川 慎	08.02.13  08.02.06  08.02.07  08.02.08  08.02.11	音楽。箏の市川慎、菊池奈緒子、太宰満木、尺八の小湊昭尚、ギターの松尾俊介によるアンサンブル公演。
75	Festival de L'Imaginaire での黒川能 公演	フランス	パリ	世界文化会 館Maison des Cultures du Monde	黒川能保存 会	08.03.09～ 08.03.16	古典芸能（能）。パリ世界文化会館が主催する「想像の芸術祭」にて『紅葉狩』を上演。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
76	志多ら US ツアー2008	米国	ロス・アン ジェルス	The Cerritos Center	有限会社 志多ら	08.03.28	邦楽(和太鼓・篠笛)。太鼓グルー プ「志多ら」による米国公演。ワー クショップや学童向け公演も実 施。
			サンタ・ク アラ	College pf the Canyons Performing Arts Center		08.03.29	
			サクラメン ト	Sacramento Memorial Auditorium		08.03.31	
			チコ	Laxson Auditorium University of California Chico		08.04.03～ 08.04.04	
			エスコン デード	California Center for the Arts		08.04.06	
			サンルイス オビスポ	Harman Hall at Calpoly		08.04.08	
			ウィッケン バーグ	Del E. Webb Center		08.04.10	
			ファーミン トン	Henderson Fine Art Center		08.04.11～ 08.04.14	
			ソコロ	Macey Center Theater		08.04.15～ 08.04.16	
			ラスクルー セス	Las Cruces Rio Grande Theater		08.04.17	
			シルバーシ ティ	WNMU Fine Arts Center Theater		08.04.18～ 08.04.19	
			トゥーソン	The Fox Theater		08.04.20	
			メーサ	Arizona Tom and Janet Ikeda Theater		08.04.22	
			モアブ	Grand County Auditorium		08.04.24	
			レックス バーグ	Idaho Hart Auditorium	08.04.26		

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
			フェアバンクス アンカレジ		Herington Auditorium Alaska center For Performing Arts	08.04.30～ 08.05.01 08.05.01～ 08.05.05	
77	『シアター トライアングル Four Seasons』 オーストラリア公演	オーストラリア	パース	Concert hall Main Auditorium	人形芝居 燕屋	08.04.02～ 08.04.05	演劇（人形劇）。第20回国際人形劇連盟（UNIMA）世界大会への参加及び同大会と併催される世界人形劇フェスティバルでの公演。上演作品は『シアタートライアングル Four Seasons』。くすのき燕（同作品を構成・演出）は、パネル・ディスカッションへの参加やワークショップ実施も行った。
78	素浄瑠璃 韓国・中東 公演	韓国	ソウル	ソウル総合芸術大学 ホール ソウル淑明女子大学 ホール ソウル国楽院ホール ソウル龍仁大学ホール	訃傳の会	08.03.17  08.03.18  08.03.20～ 08.03.21 08.03.22	古典芸能（素浄瑠璃）。豊澤富助らによる義太夫節の解説と公演。演目は『冥途の飛脚』より「封印切の段」。韓国ではパンソリと義太夫節の比較研究ワークショップも実施。
		イスラエル	テルアビブ エルサレム テルアビブ	テルアビブ大学ホール ヘブライ大学ホール 在イスラエル日本大使館		08.03.05 08.03.06 08.03.10	
79	ディー・ブイ・ディー	オランダ スイス  ドイツ  ポーランド	アムステルダム ローザンヌ チューリヒ ジュネーヴ  ベルリン  ベルリン ワルシャワ ヴロツラフ	STEIM  Le bourg Walcheturn Sputnik/ PTR/ Usine House of World Cultures 103studio SALA LABORATORIUM Firlej	d.v.d (ディー・ブイ・ディー)	08.02.07  08.02.13 08.02.14 08.02.15  08.01.29  08.01.30 08.02.09 08.02.10	音楽と映像。Jimanica（尾嶋優）及びItoken（伊藤憲司）によるツイン・ドラム演奏とYmg（山口崇司）による映像。ドラムを叩くことにより生じる振動を電気信号に変換し、映像を展開。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
80	藤井郷子ソロ・トリオ・オーケストラ イン オーストラリア	オーストラリア	シドニー メルボルン	The Sound Lounge Bennetts Lane	藤井 郷子	08.12.08 08.12.11～ 08.12.12	音楽（ジャズ）。藤井郷子（ピアノ）、田村夏樹（トランペット）、堀越彰（ドラム）による公演。豪州ミュージシャンと共演。メルボルン・ウィメンズ・ジャズ・フェスティバル参加。
81	伝統とテクノロジーの狭間で	イタリア	ローマ	国際交流基金ローマ日本文化会館	曾我部 清典	08.01.30	音楽（トランペット&ピアノ）。演奏に反応し動き、音を奏でる映像とのインタラクティブ作品を公演。独自に開発したゼフェロス（スライド付きトランペット）を使用。日本人作曲家および現地作曲家の新作を含む作品を演奏、現地演奏家とも共演。
		フランス	パリ	国際交流基金パリ日本文化会館		08.01.16	
				パリ国際大学都市日本館		08.02.01	
			リモージュ	リモージュ大学		08.02.04	
		イスラエル	テルアビブ ハイファ	ハ・ティバ ティコティン美術館		08.01.24 08.01.26	
			ラマト・ガン	バーリラン大学		08.01.27	
		エジプト	カイロ	国際交流基金カイロ事務所		08.01.19	
		82	鬼太鼓座 鬼の太鼓打ち	イタリア		ブレシア ローマ パリ	
		アスコリ・ピチエーノ	Teatro Ventidio Basso	08.03.01			
クロアチア	オシジェク	Dvorana Jug 2	08.02.14				
	チャコヴェツ ザグレブ	Centar za Kulturu Vatroslav Lisinski	08.02.16 08.02.17～ 08.02.19				
	リエカ	Dvorana Mladosti Trsat	08.02.20				
	ザグレブ	Vatroslav Lisinski	08.02.21				
	スプリット	Theater HNK Split	08.02.22				
	スロベニア	リュブリャナ	Cankarjev Dom	08.02.23			
	セルビア	ベオグラード	Sava Centar	08.02.12			

## 舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
83	「プルシャ ルタ」イン ド公演	インド	バンガロー ル  チェンナイ  デリー	ゲーティン スティ テュート RANGASHANKARA THEATRE MUSIC ACADEMY ゲーティン スティ テュート Kamani Auditorium	日印共同企 画プルシャ ルタ上演プ ロジェクト (松尾邦 彦・濱中直 樹・松本充 明)	08.02.07  08.02.08～ 08.02.09 08.02.13 08.02.14  08.02.16	現代舞踊及びメディアパフォー マンス。インド人振付家・ダンサー と日本人音楽・美術家によるメ ディアパフォーマンス。日本より 松尾邦彦(映像・作曲)、松本充明 (映像・演奏)、濱中直樹(舞台・ 照明デザイン)が参加。
84	ピアノパラ リンピック ・デモン ストレー ションコン サート in ニューヨーク	米国	ニューヨー ク	国際連合本 部ビル・ハ マーショル ドホール カーネギー ホール	特定非営利 活動法人日 本障害者ピ アノ指導者 研究会	07.12.03  07.12.05	音楽。日本障害者ピアノ指導者研 究会主催の第2回ピアノパラリン ピック(2009年)に先駆け、障害 者によるピアノコンサートを開 催。国際障害者の日には国連本部 にて実施。
85	燐光群『屋 根裏』ヨー ロッパ・ツ アー	ドイツ  フランス	フランクフ ルト・ア ム・マイ ン パリ	Gallus Theater  パリ日本文 化会館	燐光群／有 限会社グッ ドフェロー ズ	08.02.15～ 08.02.16  08.02.07～ 08.02.09	坂手洋二作・演出『屋根裏』の字 幕付き公演。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
86	国際コミュニティー・エンゲージメント・プログラム	カンボジア	コンボン チャム	チュレイタ	特定非営利 活動法人 ミュージック・シェア リング	07.12.21	クラシック音楽。五嶋みどりと若手音楽家3名によるアンサンブルが、カンボジアの小中学校や芸術大学で公演。
				ソー小学校		07.12.22	
				クオルサー			
				トウマイ聾			
				啞学校		07.12.22	
				コンボン			
				チャム県			
				TTC			
				ベンカック		07.12.22	
				中学校			
				プノンペン		07.12.23	
				CDCC		07.12.23	
				CJCC		07.12.24	
				キエンク			
リャンセン							
ター	07.12.24						
サクラクバ							
ルチュロイ							
小学校	07.12.24						
在カンボジ							
ア日本国大							
使公邸	07.12.25						
コラップム							
オイ小学校	07.12.25						
王立芸術大							
学ホール	07.12.26						
コンボンス							
プー							
アキャモヘ							
イセイ小学	07.12.26						
校							
コンボンス							
プー県							
TTC	07.12.27						
シエムリ							
アーブ							
アンコール							
小児病院	07.12.27						
プノムクラ							
オム子ども							
センター							

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
87	乙女文楽と 車人形	オーストリア  オランダ	インスブルック  アムステルダム  ロッテルダム  ハーグ  アイントホーフェン  レイデン  ユトレヒト  ブレダ	ザルツラーゲル /Salzlager アムステルダム音楽堂 /Het Muziekgebouw ロッテルダム劇場 /Schouwburg Rotterdam リージェンツ劇場/De Regetes アイントホーヘン劇場 /Schouwburg リーゼ劇場 /Leidse Schouwburg ユトレヒト劇場 /Stadsschouwburg Utrecht チェイスシアター /Chasse Theater	有限会社エル・オー・ピー	08.03.11  08.03.05  08.03.07  08.03.08～ 08.03.09  08.03.13  08.03.16  08.03.17  08.03.20	古典芸能。乙女文楽（吉田光華）と八王子車人形（西川古柳）による公演。オランダ8都市の「ワールド・ミュージック・シアターフェスティバル」、オーストリアの「オスターフェスティバル」に参加。
88	ポルトガル 日本太鼓公演（2008リスボン国際観光フェア）	ポルトガル	リスボン    シントラ  カスカイス	グルベンキアン財団第二講堂 国際見本市会場第4パビリオン 在ポルトガル日本大使公邸庭 シントラ市歴史地区王宮前広場 Nossa Senhora do Rosarjo校講堂	財団法人日本太鼓連盟	08.01.17  08.01.18～ 08.01.19  08.01.19  08.01.20  08.01.21	邦楽（和太鼓）。リスボンで開催される「国際観光フェア」会場他に橘太鼓・響座がレパートリー曲を演奏。

	事業名	国	都市	会場	助成団体	期間	事業内容
89	冴木杏奈 20th Anniversary Concert ～ あなたとと もに～ワ ールドツアー	アルゼンチン	コルドバ	リベルター ドル劇場	株式会社 ムーン ミュージッ ク	08.03.01	音楽（タンゴ）。冴木杏奈が活動 20周年を記念し、各地のタンゴ楽 団と共演。プエノスアイレス市主 催第10回タンゴコンサート参加。 ブラジル移住100周年記念。
		ブラジル	サン・パウ ロ	SESC ヴィ ラ マリア ナ		08.03.09	
		ドイツ	ベルリン	アドミラス パラスト		08.03.18	
		フランス	パリ	シャンゼリ ゼ劇場		08.03.31	
		ロシア	モスクワ	国立グリン カ音楽博物 館		08.03.24	

催し等事業費 (3) 国際舞台芸術共同制作

海外の専門家、公演団体および芸術祭等と共同で舞台芸術作品を制作、上演する。

合計額 62,123,803 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	共催団体	事業内容
1	日印イラ ン・ウズベ キスタン現 代演劇	インド ウズベキス タン イラン	東京  ソウル	Bunkamura シアターコ クーン 南山ドラ マ・セン ター	07.10.06～ 07.10.14	株式会社東 急文化村  ソウル・パ フォーミン グアーツ・ フェスティ バル	インド、イラン、ウズベキスタン との共同で基金が06年度に制作 し、07年1月にインドで初演した 演劇3部作を、07年度は東京とソ ウルで上演。ギリシャ悲劇の女性 に今日的な問題を照射しようとする 試みで、1部が『メデイア』、2部 が『イオカステ』、3部が『ヘレネ』。 各国から先鋭的な演出家と俳優が 参加し、日本は、全体をビジュアル 的に統合する舞台美術（現代 アートの中山ダイスケ）、音楽（国 広和毅）、照明、音響などを担当。 NHKでも全編放映された。
2	日本・ス ウェーデン オペラ	スウェーデ ン			07.04.01～ 08.03.31	国際ヴァド ステナ・ア カデミー	スウェーデンの国際ヴァドステ ナ・アカデミーとの協力により、 長田原（作曲家）のオペラ作品 『Four Nights of Dream』（夏目漱 石『夢十夜』を題材とする）を制 作。初演は2008年7月。

## 舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	共催団体	事業内容
3	日比シガラポール現代演劇	シンガポール フィリピン	東京	シアター・イワト	07.07.02～ 07.09.18	フィリピン教育演劇協会（PETA） 劇団 黒テント／有限会社 黒色テント 実践劇場	現代演劇。劇団黒テント（日本）、実践劇場（シンガポール）及びPETA（フィリピン）による国際共同制作。V. サルドウの戯曲『ラ・トスカ』を現代的視点から取り上げ、東京で上演。

### 催し等事業費 (4) 国内公演（助成）

ODA対象国（アジア・東欧については全域）の優れた舞台芸術や芸能の招へい公演（日本の芸術家との国際共同制作を含む。）を行う日本の団体に対し、経費の一部を助成する。

合計額 23,417,000 円

	事業名	参加国	参加人数	開催都市	助成対象団体	期間	事業内容
1	南京民族楽団 日本公演	中国	17	守山市 大阪市 兵庫県その他	龔林音楽事務所	07.10.23～ 07.10.30	音楽（民族音楽）。南京民族楽団の首席奏者、ソリストら中国人音楽家の招聘公演。日本人で構成する「オーケストラ華夏」と共演。
2	2007国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ	韓国 クロアチア ロシア パレスチナ ヨルダン	10 7 26 7 12	沖縄市	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ実行委員会<キジムナーフェスタ実行委員会>	07.07.15～ 07.07.30	現代演劇。世界各国の劇団を沖縄に招へいし、親子で楽しめる作品を上演。助成対象は、クロアチア、ロシア、パレスチナ、ヨルダン、韓国。
3	OSAKA IN THE WORLD 2007 ～グルジア編～	グルジア	21	河内長野市 貝塚市 橋本市 泉南市 奈良市 八尾市	OSAKA IN THE WORLD実行委員会	07.10.06～ 07.10.27	民族舞踊。グルジアの民族舞踊団「THE ENSEMBLE IMERI」が大坂・奈良・和歌山の6市町村で公演。公演団員はホームステイや学校訪問を通じて各地市民と交流。
4	第28回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル	チェコ ハンガリー	4 1	群馬県その他 三鷹市	財団法人 関信越音楽協会	07.08.16～ 07.08.31	クラシック音楽。群馬県草津町で毎年開催される「草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル」に海外音楽家を講師として迎え、プロを目指す若手音楽家に個人レッスンを実施。講師による演奏会も開催。

	事業名	参加国	参加人数	開催都市	助成対象団体	期間	事業内容
5	ラテンフェスティバル・アニメテ!	キューバ メキシコ アルゼンチン コロンビア	1 18 5 7	東京23区 福岡市	特定非営利活動法人 ティエンポ・イベロアメリカーノ	07.11.02～ 07.11.05	音楽および舞踊。スペイン・ポルトガル語を母国語とするイベロアメリカ諸国と日本の文化交流を促進するフェスティバル。タンゴ・ネグロ・トリオ（アルゼンチン）、カフエ・タクバ（メキシコ）、カバス（コロンビア）、ラファエル・エスピラノ（キューバ）を招へい。
6	ミュージック&リズムスin FUJI 2007 アジア-NEWS (North, East, West, South)～新しい地球へのパースペクティブ～	韓国 モンゴル インド	7 3 5	富士市	株式会社鬼太鼓座	07.10.30～ 07.11.05	音楽（和太鼓、民族音楽）。富士山の麓を本拠地とする「鬼太鼓座」が、韓国、モンゴル及びインドから音楽家を迎え、ワークショップと合同公演を実施。出演は、シン・ヒヨン（韓国）、バットザナー・オルギルマ（モンゴル）、Marath Vinod（インド）ほか。
7	第23回＜東京の夏＞音楽祭2007 島へー海を渡る音	キューバ ハイチ	5 10	東京 武蔵野市	財団法人ア リオン音楽 財団	07.07.09～ 07.08.01	音楽（民族音楽）。第23回＜東京の夏＞音楽2007にて、ハイチの民衆宗教ヴードゥーの儀礼音楽、現代キューバの音楽運動「ヌエバ・トロバ（新しい歌）」において中心的役割を果たした音楽家たちを紹介。
8	東京国際芸術祭2008	アルゼンチン	12	東京	NPO法人 アートネット ワーク・ ジャパン	08.03.03～ 08.03.10	現代演劇。東京国際芸術祭2008にて、アルゼンチンのダニエル・ベロネッセ演出『溺れる男』を上演。
9	インター・プロピゼーションフェスティバル2007	南アフリカ	1	東京 京都市 甲府市 名古屋市	有限会社メ ディアル ネッサンス	07.09.30～ 07.10.09	音楽（ジャズ）。原田依幸（ピアノ）が、南ア共和国のルイス・モホロ（ドラム）や、ヘンリー・グライムス（ベース）、トリスタン・ホンジンガー（チェロ）ら欧米各国のソロ演奏家とともに公演。
10	韓国伝統音楽と舞踊公演「滅紫月」	韓国	2	東京	滅紫月実行 委員会	07.11.23～ 07.11.25	音楽。韓国伝統音楽の若手演奏家による公演。出演は、金龍河（ヘグム、チャンゴ）、郭宰赫（テピョンソ、ピリ）、張理香（カヤグム、ヒョングム）他。

## 舞台芸術事業費

	事業名	参加国	参加人数	開催都市	助成対象団体	期間	事業内容
11	第11回アジア小劇場演劇ネットワーク2007アリスフェスティバル2007	韓国	17	東京	特定非営利活動法人同時代演劇の研究と創造を結ぶアクティビティ(NPO ARC)	07.12.20～ 07.12.24	現代演劇。第25回アリスフェスティバル2007に、韓国より劇団前進シアター『壁と窓と』、演劇集団・反『スーパーマンとターザンの愛』を招聘。

### 催し等事業費 (5) 舞台芸術情報交流 (催し)

国内外で開催される舞台芸術見本市や芸術祭、ウェブサイト、印刷物等を通じて、日本の舞台芸術に関する情報を海外へ発信するとともに、専門家間の交流を促進する。

合計額 66,245,565 円

	事業名	国	関係団体	期間	事業内容
1	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難		07.04.01～ 08.03.31	日英2ヶ国語ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」を運営し、日本の現代舞台芸術情報を海外に発信。インタビュー記事やデータベース等を通じて、舞台芸術分野における国際交流の活性化に寄与。07年度は英文ガイドブック『THEATER IN JAPAN』を作成し、内外の見本市等にて関係者へ配布。
2	東京芸術見本市2008	全世界区分困難	NPO法人国際舞台芸術交流センター 財団法人地域創造	08.03.05～ 08.03.08	日本の舞台芸術の国際的なマーケットへの紹介、舞台芸術のための総合的なマーケット作りを目指すとともに、海外からの舞台芸術関係者の招聘等を通して、国内外の関係者間の情報交流・人的交流を促進。
3	中国J-POPテレビ・ラジオ番組制作	中国	(株)NHKエンタープライズ 財団法人音楽産業・文化振興財団	07.04.01～ 07.12.31	(株)NHKエンタープライズとの協力により、J-POP紹介テレビ番組『音楽物語 in Japan』を中国内陸部のテレビ各局で放映。また、財団法人音楽産業・文化振興財団との協力により、J-POP紹介ラジオ番組『音楽新幹線』を中国内陸部のラジオ局で放送。
4	インドネシアJ-POPラジオ番組制作	インドネシア		08.01.01～ 08.12.31	インドネシア向けに日本のポップスおよび文化情報を紹介するラジオ番組「TOKYO BEAT III」を制作、同国各地のラジオ局計99局と提携し、2008年を通じて放送。日本インドネシア国交樹立50周年記念。
5	米国・地方芸術見本市ブース出展等	米国		07.08.27～ 07.09.28	米国の地方の舞台芸術関係者が一同に会する見本市①Western Arts Alliance Annual Conference(カリフォルニア州ロサンゼルス)、および②Performing Arts Exchange(ケンタッキー州ルイスビル)にブースを出展し、日本の現代舞台芸術情報を発信。

	事業名	国	関係団体	期間	事業内容
6	日本オペラ・バレエ公演海外発信促進事業	全世界区分困難		07.10.01～ 08.06.30	日本の優れた舞台芸術に対する海外の関心を高めるため、対外発信力のある在京各国大使・文化担当官、商工会議所代表者等に舞台公演を鑑賞する機会を提供。
7	日中演劇交流50年展 in 北京	中国	「日中演劇交流50年展 in 北京」 日本実行委員会	08.01.05～ 08.01.11	過去50年にわたる日中演劇交流を回顧、展望するパネルディスカッションと展示。
8	アジア現代演劇プロジェクト	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	世田谷パブリックシアター	08.02.14～ 08.02.23	世田谷パブリックシアターとの共催により、アジア各国から現代演劇関係者を招聘し、演劇公演『ブレイク・イング』『オン/オフ』、ワークショップ、シンポジウムを実施。
9	東京の夏音楽祭22年の歩み冊子	全世界区分困難	財団法人アリオ ン音楽財団	07.05.07～ 08.03.31	国際フェスティバル調査研究事業として、2006年で22回を迎える「〈東京の夏〉音楽祭」を採り上げ、冊子『〈東京の夏〉音楽祭22年の歩み Tokyo Summer Festival 1985-2006』を作成。
10	燐光群『屋根裏』字幕ドイツ語翻訳	ドイツ		07.11.01～ 08.02.25	燐光群『屋根裏』（坂手洋二作・演出）のフランクフルト公演に合わせ、ドイツ語字幕を制作。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 映像出版事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 映像出版情報交流（招へい）
- (2) アニメ文化大使

### 2. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画際（主催）
- (2) 海外日本映画際（助成）
- (3) 国内映画際（主催）
- (4) 国内映画際（助成）
- (5) 日本マンガ大賞
- (6) 映画出版情報交流（催し）

### 3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

### 4. 日本研究事業費

- (1) 映画・テレビ番組制作（助成）
- (2) 出版・翻訳（主催）
- (3) 出版・翻訳（助成）

## 映像出版事業費

### 人物交流事業費 (1)映像出版情報交流 (招へい)

国際交流基金が日本国内で行う事業にあわせて、映像・出版分野における専門家を海外から招へいし、シンポジウムや講演会などの機会を提供する。

合計額 1,159,494 円

	事業名	氏名	現職	国	団体	期間	事業内容
1	アラブ映画祭2008 (19年度)	Sandra Madi Mohammed Khan Nejib Belkadhi	映画監督 映画監督 映画監督	ヨルダン エジプト チュニジア	ぴあ株式会社	08.03.17～ 08.03.25	アラブ映画の上映。ゲストを招へいし、シンポジウムを開催。

### 人物交流事業費 (2)アニメ文化大使

ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として、複数言語による字幕版アニメDVDを製作する。

合計額 5,747,416 円

	事業名	国	団体	期間	事業内容
1	アニメ文化大使	全世界区分困難	外務省 株式会社小学館	07.06.01～ 08.03.31	ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として、アニメ文化大使を創設、ドラえもんが就任。在外公館及び基金海外事務所主催の上映会用に映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』の4カ国語字幕版DVDを製作。

### 催し等事業費 (1)海外日本映画祭 (主催)

在外公館や国際交流基金海外事務所が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 32,260,911 円

	事業名	国	共催団体	期間	事業内容
1	インド巡回映画祭	インド	ニューデリー事務所 在インド大使館 在コルカタ総領事館 在チェンナイ総領事館 在ムンバイ総領事館	07.08.20～ 08.02.02	ニューデリーでは総理訪印時に、2007年日印交流年「インドにおける日本年」事業の一環として『フラガール』『ALWAYS 三丁目の夕日』他計5作品を上映。5都市で実施（ニューデリー、チェンナイ、コルカタ、バンガロール、ムンバイ）。
2	日本映画祭 (マレーシア)	マレーシア	国際交流基金クアラルンプール日本文化センター	07.08.21～ 07.09.02	『リンダ リンダ リンダ』『バーバー吉野』『パッチギ!』他計8作品を上映。2都市巡回（クアラルンプール、ペナン）。

## 映像出版事業費

	事業名	国	共催団体	期間	事業内容
3	日本映画祭（シンガポール）	シンガポール	在シンガポール大使館	07.09.20～ 07.09.23	『ええじゃないか』『榎山節考』『命』他計14作品を上映。
4	成瀬巳喜男監督特集上映会	イタリア	国際交流基金ローマ日本文化会館	07.10.02～ 08.01.29	『山の音』、『浮雲』他の成瀬巳喜男の32作品を上映。
5	日本の映画製作会社の歴史シリーズ第一弾：日活特集	フランス	国際交流基金パリ日本文化会館	07.10.02～ 07.10.27	『藤原義江のふるさと』（溝口健二）、『丹下左善余話 百万両の壺』（山中貞雄）、『執炎』（蔵原惟繕）等、日活映画33作品を上映。
6	鈴木清順監督大特集	フランス	国際交流基金パリ日本文化会館	07.05.31～ 07.07.05	『東京流れ者』、『殺しの烙印』、『オペレッタ狸御殿』等、鈴木清順の27作品を上映。
7	A Life More Ordinary: A Portrait of Contemporary Japanese People on Film	英国	国際交流基金ロンドン事務所	08.02.09～ 08.03.22	『いつか読書する日』（緒方明）、『下妻物語』（中島哲也）他全6作品をロンドン、ブリストル、ベルファスト、エディンバラ、シェフィールドの5都市で巡回上映。
8	第11回ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル（SICAF2007）	韓国	国際交流基金ソウル日本文化センター	07.05.23～ 07.05.27	今年度は「日本」を特集し、『パプリカ』『時をかける少女』『秒速5センチメートル』『フロン・ファミリー』の他、2007年文化庁メディア芸術祭で上映された作品から14作品を選定し、『ベスト日本アニメーション』を上映。また、新海誠、細田守を招へい。
9	日本映画週間（モンゴル）	モンゴル	在モンゴル大使館	07.12.07～ 07.12.11	「モンゴルにおける日本年」事業の一環として日本映画週間を開催。『Wの悲劇』『用心棒』『ふくろう』『ファンシィダンス』『銀河鉄道999』を各1回上映。
10	第9回ジャカルタ国際映画祭	インドネシア	国際交流基金ジャカルタ日本文化センター	07.12.07～ 07.12.16	『武士の一分』『フラガール』『パプリカ』の3作品を上映。
11	日本映画祭（バンコク）	タイ	国際交流基金バンコク日本文化センター	08.01.18～ 08.01.25	『しとなやか獣』『どぶ』『祇園囃子』他計10作品を上映。岡田秀則（東京国立近代美術館フィルムセンター主任研究員）を招へいし、オープニング上映の前にトークセッションを実施。
12	日本映画祭（ベトナム）	ベトナム	在ベトナム大使館	07.10.05～ 07.10.07	『たそがれ清兵衛』『キッズリターン』『アドレナリンドライブ』の3作品を上映。2都市巡回（ハイフォン、ホーチミン）。
13	日本映画祭（ホーチミン）	ベトナム	在ホーチミン総領事館	07.11.09～ 07.11.16	『たそがれ清兵衛』『キッズリターン』『アドレナリンドライブ』の3作品を上映。2都市巡回（ハイフォン、ホーチミン）。

	事業名	国	共催団体	期間	事業内容
14	日本映画祭 (ミャンマー)	ミャンマー	在ミャンマー大使館	08.01.23～ 08.02.28	『どら平太』『菊次郎の夏』『たそがれ清兵衛』の3作品を上映。2都市巡回(ヤンゴン、マンダレー)。
15	日本映画祭(ラオス)	ラオス	在ラオス大使館	07.11.02～ 07.11.11	『椿三十郎』『菊次郎の夏』『どら平太』他計10作品を上映。
16	第6回アンカラ 日本映画祭	トルコ	在トルコ大使館	08.03.22～ 08.03.25	『Always 三丁目の夕日』(山崎貴)、『シコふんじゃった』(周防正行)、『羅生門』(黒澤明)等、計8作品を上映。
17	第5回イスタンブール 日本映画祭	トルコ	在イスタンブール総領事館	08.03.13～ 08.03.16	『羅生門』(黒澤明)、『檜山節考』(今村昌平)、『Always 三丁目の夕日』(山崎貴)等、計8作品を上映。
18	日本映画祭(南アフリカ)	南アフリカ	在南アフリカ共和国大使館	08.02.29～ 08.03.27	『ガラスのうさぎ』(四分一節子)、『たそがれ清兵衛』(山田洋次)、『ファンシイダンス』(周防正行)等、計6作品をケープタウン、プレトリア、ヨハネスブルグの3都市で上映。
19	第1回アルジェ 日本映画週間	アルジェリア	在アルジェリア大使館	07.11.10～ 07.11.15	『隠し剣 鬼の爪』『武士の一分』『たそがれ清兵衛』等、山田洋次の計3作品を上映。また同監督による講演を実施。
20	日本映画週間 (セネガル)	セネガル	在セネガル大使館	07.06.25～ 07.06.30	『ジャングル大帝』(竹内啓雄)、『用心棒』(黒澤明)、『生まれてはみたけれど』(小津安二郎)等、計5作品を上映。
21	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	在ウガンダ大使館	08.01.25～ 08.01.29	『ホテル・ハイビスカス』(中江裕司)、『ファンシイダンス』(周防正行)、『ガラスのうさぎ』(四分一節子)等、計4作品を上映。
22	サモア日本映画祭	サモア	在ニュージーランド大使館	08.02.11～ 08.02.13	『ピンポン』(曾利文彦)、『ナビィの恋』(中江裕司)を上映。
23	ウェリントン日本祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	08.01.24～ 08.01.26	『ピンポン』(曾利文彦)、『ナビィの恋』(中江裕司)等3作品を上映。
24	第11回巡回日本映画祭	オーストラリア	国際交流基金シドニー日本文化センター	07.10.16～ 07.12.08	『パッチギ!』(井筒和幸)、『春の雪』(行定勲)『リンドリンドリンド』(山下敦弘)等、計20作品を上映。また緒方明の招聘、第6回日豪学生映画フォーラムを実施。
25	『幻想映画の先駆者-中川信夫監督特集』	アルゼンチン コロンビア	在アルゼンチン大使館 在コロンビア大使館	07.05.04～ 07.05.11 07.08.10～ 07.09.02	『エノケンのとび助冒険旅行』『私刑(リンチ)』『さすらいの旅路』他、中川信夫作品全8本を各3～4回上映。
26	名作20本に見る 日本映画史	ブラジル	国際交流基金サンパウロ日本文化センター	08.02.20～ 08.03.10	本部FLより『東京の合唱』『裸の鳥』『乱れ雲』他計10本、ブラジルFL及びブラジル銀行文化センターより『ハウルの動く城』『東京物語』『タンポポ』他計10本、合計20本を各2～4回上映。

## 映像出版事業費

	事業名	国	共催団体	期間	事業内容
27	今村昌平監督特集 (メキシコ)	メキシコ	国際交流基金メキシコ日本文化センター	07.07.12～ 07.07.22	『にっぽん昆虫記』『エロ事師たちより人類学入門』『神々の深き欲望』『復讐するは我にあり』『ええじゃないか』『楢山節考』等計10作品を各2回上映。
28	日本映画上映会 (ホンジュラス)	ホンジュラス	在ホンジュラス大使館	07.10.17～ 07.10.21	『ガラスのうさぎ』『学校』『学校Ⅲ』『息子』『ちびまる子ちゃん』の計5本を各1回上映。
29	第41回日本映画祭	ロシア	在サンクトペテルブルグ総領事館 在ロシア大使館	07.09.25～ 07.11.28	『リンダリンダリンダ』『半落ち』等、露語FL作品及び本部FLより新作7作品を上映
30	第9回日本映画レトロスペクティヴ	ロシア	在ロシア大使館	07.09.25～ 07.10.07	『女』『二十四の瞳』等、木下恵介特集上映
31	東欧巡回日本映画祭	オーストリア ギリシャ クロアチア チェコ ハンガリー ブルガリア ベラルーシ ポーランド ボスニア・ヘルツェゴビナ ラトビア リトアニア ルーマニア	在オーストリア大使館 在ギリシャ大使館 在クロアチア大使館 在チェコ大使館 ブダペスト事務所 在ブルガリア大使館 在ベラルーシ大使館 在ポーランド大使館 在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館 在ラトビア大使館 在リトアニア大使館 在ルーマニア大使館	07.06.14～ 07.06.20	『三文役者』『GO』『深呼吸の必要』『リアリズムの宿』『鏡の女たち』『アカルイミライ』『卓球温泉』計7作品を上映
32	中西部大学巡回日本映画上映会	米国	ニューヨーク事務所	08.01.22～ 08.03.28	『空中庭園』『リンダリンダリンダ』『ウォーターボーイズ』『月はどっちにでている』『パッチギ!』をシカゴ大学(シカゴ)、アイオワ大学(アイオワシティ)など7都市の大学で上映。
33	カナダ巡回映画祭	カナダ	国際交流基金トロント日本文化センター	07.10.06～ 07.10.13	『ホテル・ハイビスカス』『たそがれ清兵衛』『下妻物語』『ガラスのうさぎ』の4本をトロント、ハミルトンで上映。

	事業名	国	共催団体	期間	事業内容
34	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	在カナダ大使館	07.09.13～ 07.11.10	『ホテル・ハイビスカス』『たそがれ清兵衛』『下妻物語』『ガラスのうさぎ』をオタワ、バンクーバー、モントリオールなど9都市で上映。
35	五所平之助監督特集（ケルン）	ドイツ	国際交流基金ケルン日本文化会館	08.03.03～ 08.06.30	『マダムと女房』、『今ひとたびの』、『煙突の見える場所』等、五所平之助の24作品を上映。
36	山村浩二監督作品・アニメーション映画特集	ドイツ	国際交流基金ケルン日本文化会館	07.11.05～ 07.12.20	『くもとちゅうりっぷ』（政岡憲三）、『人間動物園』（久里洋二）、『コーヒーブレイク』（古川タク）などのアニメーション51作品を上映。
37	日本映画祭（ヤングシネマ）	フィリピン	国際交流基金マニラ事務所	07.06.20～ 07.07.31	『金融破滅ニッポン 桃源郷の人々』『青い春』『害虫』他計10作品を上映。2都市巡回（マニラ、セブ）。
38	日本映画祭（カンボジア）	カンボジア	在カンボジア大使館	08.02.01～ 08.02.03	『ファンシイダンス』『ウォーターボーイズ』『銀河鉄道999』『のど自慢』の4作品を上映。
39	国際サイレント映画祭	フィリピン	国際交流基金マニラ事務所	07.09.06～ 07.09.20	日独西3カ国から各1本ずつの無声映画を選び、フィリピン人音楽家による生演奏と共に上映。日本からは『雄呂血』を出品。
40	2007上海・日本映画週間	中国	在上海総領事館	07.06.17～ 07.06.23	上海映画祭会期中に日本映画週間を実施。『武士の一分』『眉山-びざん-』『東京タワー』『バッテリー』『NANA』など、新作日本映画13作品を各2～4回上映するとともに、山田洋次、犬童一心の2監督を派遣。

催し等事業費	(2) 海外日本映画祭（助成）
--------	-----------------

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 22,405,611 円

	事業名	国	助成団体	期間	事業内容
1	第6回アジアン・フィルムフェスティバル	インド	アジア・フィルム・ファンデーション	07.11.02～ 07.11.08	黒澤明の特集上映として計8本上映。板倉真琴を、短編映画部門の審査員として招へい。
2	第20回シンガポール国際映画祭	シンガポール	シンガポール国際映画祭事務局	07.04.18～ 07.04.30	『M』『ふるさと JAPAN』『A Zen Life』の計3本を上映。
3	アテネ国際映画祭	ギリシャ	アテネ・フィルム・ソサエティ	07.09.19～ 07.09.30	『鉄コン筋クリート』（マイケル・アリアス）、『腑抜けども 悲しみの愛を見せろ』（吉田大八）、『聖獣学園』（鈴木則文）等、計5作品を上映。

## 映像出版事業費

	事業名	国	助成団体	期間	事業内容
4	第8回ハンブルク日本映画祭	ドイツ	ニホン・メディア	07.05.16～ 07.05.20	『14歳』（廣末哲万）、『バルトの楽園』（出目昌伸）、『バームクーヘン』（柿本ケンサク）等、計40作品を上映。女優の高島礼子等の招へい、展示やライブパフォーマンスも実施。
5	第14回シュトゥットガルト国際アニメ映画祭	ドイツ	映像メディアフェスティバル社	07.04.26～ 07.05.01	短編アニメーション17作品を上映。また映画人を多数招へい。
6	第7回ニッポン・コネクション	ドイツ	ニッポン・コネクション事務局	07.04.18～ 07.04.22	『ストロベリーショートケイクス』（矢崎仁司）、『蟲師』（大友克洋）等、スキップシティ、びあフィルムフェスティバル、NHKデジスタ他と協同したプログラムを上映。日本から映画人を招聘、日本映画・文化（料理・書道・俳句他）に関するパフォーマンス・講演・パネルディスカッションを開催。
7	成瀬巳喜男監督特集（ベルリン）	ドイツ	ベルリン映画友の会	07.04.01～ 07.04.30	『めし』『おかあさん』『乙女ごころ三人姉妹』等、成瀬巳喜男の計10作品を上映。
8	成瀬巳喜男監督特集（フランクフルト）	ドイツ	フランクフルト映画博物館	07.04.01～ 07.05.22	『乙女ごころ三人姉妹』『鶴八鶴次郎』『旅役者』等、成瀬巳喜男の計22作品を上映。
9	PANORAMA DU CINEMA JAPONAIS	スイス	CAC-Voltaire Centre d'animation cinematographique	07.11.05～ 07.12.02	『晩春』（小津安二郎）、『楢山節考』（今村昌平）『愛の亡霊』（大島渚）等、計22作品を上映。
10	日本アニメの歴史	フィンランド	フィンランド・フィルム・アーカイブ	07.09.01～ 07.10.31	基金FLよりプリントを借用し、『アニメの誕生』『アニメと第二次世界大戦』等の特集や『鉄腕アトム』（手塚治虫）『銀河鉄道999』（松本零司）等、計12作品を上映。
11	ロッテルダム映画祭	オランダ	ロッテルダム国際映画祭事務局	08.01.01～ 08.02.29	『EX MACHINA-エクスマキナ-』（荒牧伸志）、『叛逆次郎の恋』（石井裕也）等、計38作品を上映。また上映作品の監督等を多数招へい。
12	カメラジャパン2007	オランダ	タマゴ財団	07.04.27～ 07.07.19	『鉄コン筋クリート』（マイケル・アリアス）、『Hana-Bi』（北野武）等、計28作品を上映、また上映作品の監督や映画人等を多数招へい、展示やコンサート等を実施。
13	ウィーン国際映画祭2007	オーストリア	ウィーン国際映画祭事務局	07.10.19～ 07.10.31	『殞の森』（河瀬直美）、『松ヶ根乱射事件』（山下敦弘）、『サッドヴァケーション』（青山真治）等、計8作品を上映。また小林政広を招へい。
14	Cinema Under the Stars	オーストリア	After Image Productions	07.06.28～ 07.08.12	『ビッグ・リバー』（船橋淳）、『リンダリンダリダ』（山下敦弘）等、計3作品を上映。
15	第2回 KINOTAYO	フランス	KINOTAYO事務局	07.11.13～ 07.11.21	『無花果の顔』（桃井かおり）等、計13作品を上映、また多数の映画人を招聘し、懇談会等のイベントを実施。

	事業名	国	助成団体	期間	事業内容
16	増村保造特集	フランス	シネマテーク・フランセーズ	07.08.22～ 07.10.14	『くちづけ』『大地の子守歌』等、計19作品を上映。また増村保造の作品に関するシンポジウムを実施。
17	成瀬巳喜男特集 (ロンドン)	英国	ブリティッシュ・フィルム・インスティテュート	07.06.29～ 07.07.31	『女が階段を上る時』『浮雲』『銀座化粧』等、計22作品を上映。また成瀬巳喜男作品に関するイベントを実施。
18	原一男特集	英国	リーズ・シティ・カウンシル	07.11.07～ 07.11.18	『極私的エロス 恋歌1974』『ゆきゆきて、神軍』等、計5作品を上映。また原一男を招へいし、リーズ大学にてシンポジウムを実施。
19	Japanese Documentary from 1958-1986	英国	シェフィールド国際ドキュメンタリー映画祭事務局	07.11.07～ 07.11.11	『水俣-患者さんとその世界』(土本典昭)等、計4作品を上映。藤原敏史を招へいし、ディスカッションを実施。
20	内田吐夢監督特集	英国	ブリティッシュ・フィルム・インスティテュート	07.12.02～ 07.12.31	『自分の穴の中で』『血槍富士』『人生劇場 飛車角と吉良常』等、計16作品を上映。またセミナーを実施。
21	第31回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭事務局	07.03.20～ 07.04.11	今年で31回目となる大型国際映画祭。日本からは『武士の一分』『垂乳女』『さくらん』『奈良美智との旅の記録』『TOKYO LOOP』など最新16本を上映。国際交流基金はプリント送料・通関料を負担。
22	第3回堤川国際音楽映画祭特別展『日本映画音楽との出会い』	韓国	堤川国際音楽映画祭組織委員会	07.08.09～ 07.08.14	『日本映画音楽との出会い』として池辺晋一郎、川井憲次を招聘し特別講演会を開催。また『独立少年合唱団』『リング』等、代表作8本を各2回上映。国際交流基金はゲスト渡航費と、プリント輸送費の一部を負担。
23	2007 ハイリアアジアプロジェクトII 日本映画祭	韓国	ハイリアアジアプロジェクト組織委員会	07.07.07～ 07.07.29	日本現代芸術祭の一部として日本映画祭を開催。『博士の愛した数式』『ピンポン』『茶の味』等の8作品を各2～4回上映。国際交流基金はパンフレット制作経費を負担。
24	ブラッセル国際ファンタジー・スリラー・SF映画祭	ベルギー	ASBL Peymey Diffusion	07.04.05～ 07.04.17	『デイ・ウォッチ』、『リトル・ミス・サンシャイン』、『グエムル』等、新作78作品を含む長編121作品を上映。また金子修介等を招へいし、講演を実施。
25	第28回ダーバン国際映画祭	南アフリカ	センター・フォー・クリエイティブ・アーツ	07.06.20～ 07.07.01	『14歳』(廣末哲万)、『無花果の顔』(桃井かおり)、『リンダリンダリンダ』(山下敦弘)等、3作品を上映。またワークショップやセミナー、パネルディスカッションを実施。
26	第56回メルボルン国際映画祭	オーストラリア	メルボルン国際映画祭事務局	07.07.25～ 07.08.12	『復讐するは我にあり』『楢山節考』(今村昌平)、『誰も知らない』(是枝裕和)等、計20作品を上映。

## 映像出版事業費

	事業名	国	助成団体	期間	事業内容
27	第16回ブリスベン国際映画祭	オーストラリア	Pacific Film & Television Commission	07.08.01～ 07.08.12	『花よりもなほ』(是枝裕和)、『立喰師列伝』(押井守)、『子ぎつねヘレン』(河野圭太)等、計3作品を上映、または枝裕和等を招へい。
28	第54回シドニー映画祭	オーストラリア	シドニー映画祭事務局	07.06.08～ 07.06.24	『花よりもなほ』(是枝裕和)、『フラガール』(李相日)、『パプリカ』(今敏)等、計5作品を上映、また及び是枝裕和等を招へい。
29	第31回サンパウロ国際映画祭	ブラジル	ABMIC	07.10.19～ 07.11.01	今年で31回目となる歴史ある大規模映画祭。日本からは『ゲド戦記』『フラガール』『花よりもなほ』など約10作品が上映される。国際交流基金は、映画祭審査員を務めた是枝裕和招へい費の一部を助成。
30	日本アニメーション史特集	ブラジル	ブラジル銀行文化センター	07.10.10～ 07.10.21	『リボンの騎士』『となりのトトロ』『イノセンス』など、手塚治虫、宮崎駿、高畑勲らの監督作品11本を上映。国際交流基金は、字幕作成費と、上映許諾権料の一部を助成。
31	第18回サンパウロ国際短編映画祭	ブラジル	キノフォーラム文化協会	07.08.23～ 07.09.01	第18回国際短編映画祭にて、日本よりは手塚治虫の短編アニメーション『おんぼろフィルム』『ジャンピング』『展覧会の絵』の3本を上映。基金は作品輸送費と字幕制作費の一部を負担。
32	第42回カルロヴィ・ヴァリ国際映画祭	チェコ	Film Servis Festival - Karlovy Vary	07.06.29～ 07.07.07	「松竹ヌーヴェルヴァーク特集」として、1950-60年代の日本映画を特集上映。『秋津温泉』『暗殺』等14作品上映
33	第11回ブラック・ナイツ国際映画祭	エストニア	ブラック・ナイト映画祭	07.11.15～ 07.12.09	川本喜八郎を招へいして同監督作品特集上映。『道成寺』『鬼』等5作品上映。
34	第3回 FestASIA	ルーマニア	Estenest Association	07.07.01～ 07.07.08	『もののけ姫』『Takeshi's』等日本映画新作を7作品上映
35	JAPAN CUTS	米国	ジャパン・ソサエティ	07.07.05～ 07.07.15	ジャパン・ソサエティ100周年記念事業の一環として、『紙屋悦子の青春』『デスノート』『かもめ食堂』『松ヶ根乱射事件』など長短編の上映、七夕企画として野外上映、監督・俳優によるシンポジウムを実施。
36	日本アニメーションの宝石	カナダ	シネマテーク・ケベコワ	08.02.07～ 08.04.05	無声時代から1950年代に製作された日本の初期短編アニメ作品53本を上映。
37	トロント国際映画祭2007	カナダ	トロント国際映画祭事務局	07.09.06～ 07.09.15	『大日本人』『殞の森』『監督ばんざい!』など日本映画の最新作7本を上映。
38	36th Festival nouveau cinema -Montreal	カナダ	Festival nouveau cinema - Montreal	07.10.10～ 07.10.21	『大日本人』『カフカ 田舎医者』『こまねこ』など日本映画の最新長短編を上映。DIGIMARTと協力して関連イベントを開催。

	事業名	国	助成団体	期間	事業内容
39	活動写真2007	米国	日米文化会館	07.09.30	『三匹の侍』『雲霧仁左衛門』『上意討ち』『蜘蛛巣城』の上映及びシンポジウムの開催。
40	ルイ・ヴィトン ハワイ国際映画祭	米国	ハワイ国際映画祭事務局	07.10.18	『黒帯』『やじきた道中テレスコ』『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』などを上映。
41	今村昌平追悼特集	米国	ノースウェスト・フィルムフォーラム	07.09.07～ 08.03.04	今村昌平作品15本を8ヶ所のシネマテークで上映。
42	日本映画祭	米国	ソルトレークシティ・フィルムセンター	07.06.28～ 07.07.01	『ヨコハマメリー』『七人の侍』『アキラ』『蟲師』など日本映画8本の上映。
43	内田吐夢監督特集	米国	パシフィック・フィルム・アーカイヴ	07.09.08～ 07.09.29	内田吐夢作品『血槍富士』『自分の穴の中で』『妖刀物語・花の吉原百人斬り』『人生劇場 飛車角と吉良常』他計13作品を上映。
44	アニメフォーカス2007	米国	シカゴ日米協会	07.10.04～ 07.10.17	アニメ作品『時をかける少女』『アタゴオルは猫の森』『ブレイブストーリー』を上映。
45	モトブン映画祭	クロアチア	Motovun Film Festival d.o.o	07.07.23～ 07.07.27	『オーディション』『狂った一頁』等5作品上映
46	ZAGREBDOX ザクレブ国際ドキュメンタリー映画祭	クロアチア	Centre for Drama Arts/ ZagrebDox Project	08.02.25～ 08.03.02	山形国際ドキュメンタリー映画祭と協力し、ドキュメンタリー映画レトロスペクティブを開催。『三里塚の夏』『阿賀に生きる』等8作品上映
47	アンカラ国際映画祭	トルコ	世界マスメディア研究基金	08.03.13～ 08.03.23	山村浩二特集上映を実施。新作『カフカ 田舎医者』を含む7作品を上映。
48	フューチャー・フィルム・フェスティバル	イタリア	Associazione Amici del Future Film Festival	08.01.15～ 08.01.20	『鉄コン筋クリート』（マイケル・アリアス）、『小さき勇者たち～ガメラ～』（田崎竜太）等、計23作品を上映。また平田敏夫監督等を招へいし、日本アニメーションに関する講演を実施。
49	成瀬巳喜男監督特集／ポロニーヤ	イタリア	シンバレイン文化協会	08.02.01～ 08.02.28	『おかあさん』、『晩菊』、『鰯雲』等、成瀬巳喜男の計8作品を上映。またイベントを実施。
50	ベルリン国際映画祭/第38回新作フォーラム	ドイツ	ベルリン映画友の会	08.02.07～ 08.02.17	『実録・連合赤軍 あさま山荘への道程』（若松孝二）、『むすんでひらいて』（高橋泉）等、計8作品を上映。また映画人を多数招へい。

## 映像出版事業費

### 催し等事業費 (3)国内映画祭 (主催)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催又は共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施する。また、アジア映画理解講座及び英語字幕付き日本映画上映会を実施する。

合計額 41,448,037 円

	事業名	国	都市	期間	事業内容
1	アジア中東映画 上映権購入	全世界区分困難		07.04.01～ 08.03.31	アジア中東映画上映権購入
2	外国劇映画貸出	全世界区分困難		07.04.01～ 08.03.31	国際交流基金所蔵の外国劇映画貸出
3	第8回字幕付上 映会	日本	東京	07.05.25～ 07.05.27	『安城家の舞踏会』(吉村公三郎)、『二十四の瞳』(木下恵介)、『煙突の見える場所』(五所平之助)、『近松物語』(溝口健二)、『しとやかな獣』(川島雄三)及び『女ばかりの夜』(田中絹代)の上映、並びに映画史研究家、平野共余子による講演(逐次通訳付)を実施。
4	映画講座マレー シア	日本	東京	07.07.31～ 07.08.04	アテネ・フランセ文化センターにて、ヤスミン・アハマド監督の『ラブン』『細い目』『グブラ』『ムクシン』4部に加え、『霧』『グッバイ・ボーイズ』『鳥屋』『愛は一切に勝つ』『私たちがまた恋に落ちる前に』とマレーシア映画計9本を上映。
5	インド映画特集	日本	東京	07.11.17～ 07.11.27	第8回東京フィルメックスにおいて、日印交流年記念事業として『リッティク・ゴトク監督特集～インドの伝説的巨匠～』を特集上映。『非機械的』『黄金の河』『ティタシュという名の河』『理屈、論争と物語』の4本を上映。また、リトボン・ゴトク、白田雅之、松岡環によるシンポジウムを開催。
6	アラブ映画祭 2008 (19年度)	日本	東京	08.03.17～ 08.03.25	赤坂・草月ホール、赤坂OAGホールにて、『BOSTA』『ヘリオポリスのアパートで』などアラブ映画の新作6本と、アラブ映画祭2005～2007よりアンコール上映8本を上映。また、故佐藤真の『エドワード・サイード』を追悼上映。また、ムハンマド・ハーン(エジプト)、サンドラ・マーディー(ヨルダン)、ナジブ・ベルカーディー(チュニジア)を招へいし、シンポジウムやトークショーを開催。
7	第9回字幕付上 映会	日本	東京	08.02.02～ 08.02.03	『忍びの者』、『続・忍びの者』、『傷だらけの山河』、『白い巨塔』、『金環蝕』の山本薩夫の5作品を上映し、クリス・フジワラ(映画評論家)による講演(逐次通訳付)を実施。

## 催し等事業費 (4)国内映画祭 (助成)

諸外国の映画を国内において紹介するため、国内で開催される国際的な映画祭等に対して助成をする。  
合計額 7,634,690 円

	事業名	助成団体	国	期間	事業内容
1	日加ショートアニメーション・エキスチェンジ	カナダ・アニメーション・フェスティバル事務局 在日カナダ大使館	カナダ	07.10.26～ 08.02.23	日加両国の芸術文化交流を深めるため、双方向で作品上映と作家交流・セミナーなどを開催。
2	ウズベキスタン映画祭	ウズベキスタン映画祭実行委員会 ウズベキスタン文化・芸術フォーラム基金 駐日代表部	ウズベキスタン	07.09.27～ 07.10.07	ウズベキスタンと日本の関係の強化と文化交流の発展を目的として、ウズベキスタン映画を上映。
3	第14回大阪ヨーロッパ映画祭『最新ヨーロッパ映画の日本初上映』	シネ・ヌーヴォシネマアンジェリカ スウェーデン映画協会 スウェーデン文化交流協会 プラネット・スタジオ・プラスワン ベルギーフランドル交流センター 関西カタルーニャセンター 財団法人大阪21世紀協会 財団法人大阪市教育振興公社 キッズプラザ大阪 大阪ドイツ文化センター 大阪ヨーロッパ映像文化振興会 大阪市 駐日スウェーデン日本大使館 東京イタリア文化会館 日西文化経済交流センター	欧州地域区分困難	07.11.23～ 07.11.25	日本初上映作品を中心に、娯楽性よりも社会性あるいは芸術性に優れたヨーロッパ映画の秀作を選びすぐって上映。ゲストを招きディスカッションや講演も開催。

## 映像出版事業費

	事業名	助成団体	国	期間	事業内容
4	第3回アジア海洋映画祭イン幕張	アジア海洋映画祭イン幕張実行委員会	アジア地域区分困難	07.09.14～ 07.09.16	アジア地域で製作された「海」をテーマにした日本未公開の長編映画の上映。短編ビデオの上映や講演会、ミニトークショー等の関連事業も開催。
5	N.アイルランド・フィルム・フェスティバル	SIB シネマトリックス	英国	08.02.09～ 08.02.15	日本で初めて「北アイルランド」に注目した映画祭。ゲストも招聘し、日本と北アイルランドを往還するイベントとして開催。
6	第2回札幌国際映画祭 (SAPPORO SHORT FEST 2007)	札幌国際短編映画祭実行委員会 札幌市 北海道新聞社	全世界区分困難	07.09.13～ 07.09.17	世界の多様な国々のショートフィルムを紹介する上映開催の他、ショートフィルムの産業化を目指しマーケットも開設。
7	ショートショートフィルムフェスティバル アジア2007	ショートショートアジア実行委員会 東京都	アジア地域区分困難	07.06.25～ 07.07.01	日本における「ショートフィルム」の確立を目指し、アジアの映像的な魅力や才能が凝縮された「ショートフィルム」を一同に上映。
8	アジアフォーカス・福岡映画祭 2007	アジアフォーカス・福岡映画祭実行委員会 福岡市	アジア地域区分困難	07.09.14～ 07.09.24	映画という映像メディアによって市民のアジアに対する理解を深め、映画を通じた市民レベルでの国際交流を推進していくとともに、世界的に注目を集めているアジア映画を紹介する映画祭。
9	山形国際ドキュメンタリー映画祭2007	山形国際ドキュメンタリー映画祭実行委員会 山形市	全世界区分困難	07.10.04～ 07.10.11	豊かな映像文化環境と国際交流の場を提供するとともに、作り手を支援することを目的として、ドキュメンタリー映画や貴重な映像を世界中から集める映画祭。

### 催し等事業費 (5)日本マンガ大賞

海外で漫画の普及啓蒙活動に貢献する新進の漫画作家を顕彰することを目的として、実行委員会が開催する国際漫画賞にあわせて、受賞者4名を招聘する。

合計額 5,849,321 円

	事業名	団体	期間	事業内容
1	第1回国際漫画賞	(社)日本漫画家協会 (JCA) 外務省	07.04.01～ 07.08.31	海外での漫画文化の普及を目的とし、最優秀作品に「国際漫画賞」を、その他の優秀な3作品に「国際漫画賞奨励賞」を授与し、授賞式にあわせて、各受賞者を10日間日本に招へい。
2	第2回国際漫画賞	(社)日本漫画家協会 (JCA) 外務省	07.09.01～ 08.03.31	第2回国際漫画賞に向けて、応募を呼びかける広報資料を作成、頒布。

## 催し等事業費 (6)映像出版情報交流 (催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナー等を開催する。

合計額 5,985,399 円

	事業名	国	期間	事業内容
1	日本賞	全世界区分困難	07.04.01～ 08.03.31	国家・民族間における相互理解と文化の交流に貢献する優れた番組に対し、国際交流基金理事長賞を寄贈する。
2	第1回国際交流基金ポラナビ著作/翻訳賞	韓国	07.10.15～ 08.03.31	韓国の一般市民が日本の文化・社会に対する理解を深めるために役立つ良著の普及を促進するため、過去3年間に出版された優れた著作の著者・翻訳者で今後一層の活躍が期待される若手・中堅の著者・翻訳者等を顕彰する事業。日韓文化交流5ヵ年計画の一環。第1回(エッセイ・評論・伝記等の書き下ろし)はキム・ジュニャン氏『イメージの帝国：日本列島上のアニメーション』が受賞。
3	JAMCOシンポジウム	全世界区分困難	07.04.01～ 08.03.31	JAMCOが主催するウェブサイト上での国際シンポジウムに助成する
4	北米巡回現代文学セミナー	米国	08.02.12～ 08.02.17	米国において現代日本文学を紹介することを目的に、優れた英文翻訳書を大学やコミュニティレベルの読書グループに寄贈し、読了後に当該作品の作家や翻訳者との意見交換を行う場を提供する事業。平成19年度は角田光代(作家)による講演会等をニューヨークのコロンビア大学ドナルドキーンセンター、シアトルのワシントン大学、書店等で開催。

## 文化資料事業費 (1)テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 136,012,009 円

	事業名	国	団体	期間	事業内容
1	モンゴルTV放映1(国営MRTV)	モンゴル	国営MNPRTV	07.08.01～ 10.07.31	モンゴルTV放映向け番組提供。国営MRTVへ『北の国から』を提供。
2	インドネシアTV放映	インドネシア	国営TVRI	07.08.01～ 10.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『アジアの文化遺産』『日本の教育経験』等を提供。
3	カンボジアTV放映	カンボジア	国営TVK	07.08.01～ 10.07.31	カンボジアTV放映向け番組提供。国営TVKへ『ざわざわ森のがんこちゃん 2005』『ふしぎ大調査』等を提供。
4	スリランカTV放映	スリランカ	国営SLRC	07.08.01～ 10.07.31	スリランカTV放映向け番組提供。国営SLRCへ『すずらん』を提供。

## 映像出版事業費

	事業名	国	団体	期間	事業内容
5	ブータンTV放映	ブータン	国営BBS	07.08.01～ 10.07.31	ブータンTV放映向け番組提供。国営BBSへ『おしん(続編)』第193-297話を提供。
6	エルサルバドルTV放映	エルサルバドル	国営Canal10	07.08.01～ 10.07.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal10へ『プロジェクトX 挑戦者たち』『技～極める』等を提供。
7	キューバTV放映	キューバ	国営ICRT	07.08.01～ 10.07.31	キューバTV放映向け番組提供。国営ICRTへ『プロジェクトX 挑戦者たち』『新日本探訪』等を提供。
8	コスタリカTV放映	コスタリカ	国営SINART	07.08.01～ 10.07.31	コスタリカTV放映向け番組提供。国営SINARTへ『驚異!狂暴ミツバチ50万匹と闘う神秘』『観察15年野生の白い猿4姉妹の物語』等を提供。
9	ドミニカ共和国TV放映	ドミニカ共和国	民営Color Vision	07.08.01～ 10.07.31	ドミニカ共和国TV放映向け番組提供。民営Color Visionへ『サイエンスクラブ』『中学生の理科(ステップ&ジャンプ)』等を提供。
10	パナマTV放映	パナマ	国営SERTV	07.08.01～ 10.07.31	パナマTV放映向け番組提供。国営SERTVへ『こども人形劇場』『中学生の理科(ステップ&ジャンプ)』等を提供。
11	メキシコTV放映	メキシコ	国営Canal22	07.08.01～ 10.07.31	メキシコTV放映向け番組提供。国営Canal22へ『国宝探訪』『土俵の上の友を追い』等を提供。
12	チリTV放映	チリ	国営TVN	07.12.01～ 10.11.30	チリTV放映向け番組提供。国営TVNへ『プロジェクトX 挑戦者たち』を提供。
13	ブラジルTV放映2(民営Band)	ブラジル	民営Band	07.08.01～ 10.07.31	ブラジルTV放映向け番組提供。民営Bandへ『サイエンスクラブ』『そこが知りたい』等を提供。
14	ボリビアTV放映	ボリビア	公営CVC	07.08.01～ 10.07.31	ボリビアTV放映向け番組提供。公営CVCへ『地球と生きる』『やってみようなんでも実験2001』等を提供。
15	アゼルバイジャンTV放映	アゼルバイジャン	国営ITV	07.08.01～ 10.07.31	アゼルバイジャンTV放映向け番組提供。国営ITVへ『地球と生きる』『ズッコケ3人組VSふたご探偵』等を提供。
16	ウズベキスタンTV放映1(第1チャンネル)	ウズベキスタン	国営ウズベキスタンTV	07.08.01～ 10.07.31	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。国営ウズベキスタンTVへ『腕におぼえあり1』『腕におぼえあり2』を提供。
17	タジキスタンTV放映	タジキスタン	国営TVT	07.08.01～ 10.07.31	タジキスタンTV放映向け番組提供。国営TVTへ『おしん1～96話(少女編)』を提供。
18	ブルガリアTV放映1(国営BNT)	ブルガリア	国営BNT	07.08.01～ 10.07.31	ブルガリアTV放映向け番組提供。国営BNTへ『南極』『台所でおもしろ実験』等を提供。

	事業名	国	団体	期間	事業内容
19	リトアニアTV 放映	リトアニア	国営LRT	07.08.01～ 10.07.31	リトアニアTV放映向け番組提供。国営LRTへ『美しき日本 百の風景』『シルクロードI』等を提供。
20	ロシアTV放映 (ユジノサハリ ンスク)	ロシア	民営 STS-Sakhalin	07.08.01～ 10.07.31	ロシアTV放映向け番組提供。民営STS-Sakhalinへ『知って得する日本のマナー』を提供。
21	エチオピアTV 放映	エチオピア	国営ERTA	07.08.01～ 10.07.31	エチオピアTV放映向け番組提供。国営ETVへ『お父さんへ～赤ちゃんからのメッセージ～』『からだであそぼ』等を提供。
22	ガボンTV放映	ガボン	国営RTG1	07.08.01～ 10.07.31	ガボンTV放映向け番組提供。国営RTG1へ『美のころ～国宝名鑑～』『日本 その心とかたち』等を提供。
23	カメルーンTV 放映	カメルーン	国営CRTV	07.08.01～ 10.07.31	カメルーンTV放映向け番組提供。国営CRTVへ『ワザあり!にっぽん』『オトナの試験』等を提供。
24	ザンビアTV放 映	ザンビア	国営ZNBC	07.08.01～ 10.07.31	ザンビアTV放映向け番組提供。国営ZNBCへ『バケルノ小学校ヒュードロ組』『あつまれじゃんけんぼん』等を提供。
25	セネガルTV放 映	セネガル	国営RTS	07.08.01～ 10.07.31	セネガルTV放映向け番組提供。国営RTSへ『しらべてサイエンス』『10ミニッツボックス』等を提供。
26	タンザニアTV 放映	タンザニア	国営TVT	07.08.01～ 10.07.31	タンザニアTV放映向け番組提供。国営TVTへ『プロジェクトX 挑戦者たち』を提供。
27	フィリピンTV 放映	フィリピン	民営GMA	07.08.01～ 10.07.31	フィリピンTV放映向け番組提供。民営GMAへ『古都・祇園に生きる情熱の料理人』『アジア発見』等を提供。
28	エストニアTV 放映	エストニア	国営ETV	07.05.01～ 10.04.30	エストニアTV放映向け番組提供。国営ETVへ『宮内庁楽部』『桂離宮』等を提供。
29	ミャンマーTV 放映	ミャンマー	国営MRTV	07.09.01～ 10.08.31	ミャンマーTV放映向け番組提供。国営MRTVへ『北の国から』を提供。
30	語版改編	全世界区分困難	放送番組国際交 流センター	07.04.01～ 08.03.31	テレビ番組の国際版(英語版)を(財)放送番組国際交流センターと共同制作する。

## 映像出版事業費

### 文化資料事業費 (2) フィルムライブラリー充実 (本部)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 59,974,117 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	ALWAYS 三丁目の夕日	山崎 貴	2005	『ALWAYS 三丁目の夕日』の英語字幕版35mmプリント購入
2	五人の賞金稼ぎ	工藤 栄一	1969	『五人の賞金稼ぎ』の英語字幕版35mmプリント購入
3	紙屋悦子の青春	黒木 和雄	2006	『紙屋悦子の青春』英語字幕版35mmプリント購入
4	明日の記憶	堤 幸彦	2006	『明日の記憶』英語字幕版35mmプリント購入
5	かもめ食堂	荻上 直子	2005	『かもめ食堂』の英語字幕版35mmプリント購入
6	あらくれ	成瀬 巳喜男	1957	『あらくれ』の英語字幕版35mmプリント購入
7	吾輩は猫である	市川 崑	1975	『吾輩は猫である』の英語字幕版35mmプリント購入
8	永遠の人	木下 恵介	1961	『永遠の人』の英語字幕版35mmプリント購入
9	鬼龍院花子の生涯	五社 英雄	1982	『鬼龍院花子の生涯』の英語字幕版35mmプリント購入
10	嫌われ松子の一生	中島 哲也	2006	『嫌われ松子の一生』の英語字幕版35mmプリント購入
11	時をかける少女	細田 守	2006	『時をかける少女』の英語字幕版35mmプリント購入
12	クラシック11作品			クラシック11作品の英語字幕版35mmプリント購入
13	4作品契約延長			本部FL既存4作品について、上映権料を追加で前払いし、上映許諾期間を延長する。
14	5作品契約延長			本部FL既存5作品について、上映権料を追加で前払いし、上映許諾期間を延長する。

### 文化資料事業費 (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、海外のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 143,554,532 円

	事業名	国	言語	事業内容
1	東アジアフィルムライブラリー	タイ	タイ語	プリント購送
2	西アジアフィルムライブラリー	インド	英語	プリント購送
3	大洋州フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	プリント購送

	事業名	国	言語	事業内容
4	アフリカフィルムライブラリー	ケニア	英語	プリント購送
5	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	プリント購送
6	仏語フィルムライブラリー	フランス	フランス語	プリント購送
7	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	プリント購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	プリント購送
9	ブラジルフィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	プリント購送
10	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	プリント購送
11	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	プリント購送
12	JFローマフィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	プリント購送
13	JFケルンフィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	プリント購送
14	JFジャカルタフィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	プリント購送
15	JFバンコクフィルムライブラリー	タイ	タイ語	プリント購送
16	JFソウルフィルムライブラリー	韓国	韓国語	プリント購送

## 文化資料事業費 (4)国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 16,631,379 円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	第13回ソウル国際ブックフェア	韓国	ソウル	韓国総合展示会場	07.06.01～ 07.06.06	(社)出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
2	第18回ニューデリー国際図書展	インド	ニューデリー	ブラガティ・マイダン	08.02.02～ 08.02.10	(社)出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
3	第33回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノスアイレス	ブエノスアイレス市農牧展示場	07.04.16～ 07.05.07	(社)出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
4	第20回ボゴタ国際図書展	コロンビア	ボゴタ	コルフェリア展示場	07.04.19～ 07.05.01	(社)出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。

## 映像出版事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
5	第21回グアダハラハラ国際図書展	メキシコ	グアダハラ	グアダハラ博覧会場	07.11.24～ 07.12.02	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
6	第4回テッサロニキ国際図書展	ギリシャ	テッサロニキ	テッサロニキ市 Helex Comlex	07.05.17～ 07.05.20	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
7	第59回フランクフルト・ブックフェア	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト市見本市会場	07.10.10～ 07.10.14	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本会場にインフォメーションコーナーを出展して日本の出版文化と関連情報を紹介。
8	第14回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ブダペスト・コンベンション・センター	07.04.12～ 07.04.15	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
9	第13回プラハ国際図書展	チェコ	プラハ	博覧会場	07.05.03～ 07.05.06	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、第13回プラハ国際図書展に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
10	第52回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラードフェア	07.11.01～ 07.11.30	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で、第52回ベオグラード国際図書展に参加する。
11	第9回 non/fiction 国際図書展	ロシア	モスクワ	中央芸術家会館	07.11.28～ 07.12.02	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
12	第26回リヤド・ブックフェア	サウジアラビア	リヤド	リヤド・エグジビション・センター	08.03.04～ 08.03.14	リヤド国際図書展に、出版文化国際交流会と共催で展示用図書を送付。
13	PRACTICAL GUIDE	全世界区分困難			07.04.01～ 08.03.31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要情報や知識をまとめたガイドブックの出版。
14	日本の英文出版図書目録 2007	全世界区分困難			07.04.01～ 08.03.31	英語で出版されている日本関係書籍のカタログの作成。

## 映像出版事業費

文化資料事業費	(5)映像出版情報交流（文化資料）
---------	-------------------

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 9,666,934 円

	事業名	発行日	発行部数	事業内容
1	Japanese Book News 第52号	2007.06.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
2	Japanese Book News第53号	2007.09.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
3	Japanese Book News第54号	2007.12.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
4	Japanese Book News第55号	2008.03.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
5	Japanese Book News 第56号（発行準備）	2008.06.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
6	New Cinema from Japan	2007.05.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログ「New Cinema from Japan」を（財）日本映像国際振興協会と共同で年2回発行。
7	New Cinema from Japan	2007.10.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログ「New Cinema from Japan」を（財）日本映像国際振興協会と共同で年2回発行。
8	日本文学翻訳データベース			外国語に翻訳された日本文学作品データベース（基金HPにて公開中）のデータ追加・更新を行った。

日本研究事業費	(1)映画・テレビ番組制作（助成）
---------	-------------------

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を助成する。

合計額 25,223,839 円

	事業名	助成団体	国	監督	事業内容
1	BARUTO	FETRIUKSUSOU (RUUT)	エストニア	Artur Talvik	日本の大相撲で活躍するエストニア出身力士・把瑠都の日本での活躍および力士としての日本での暮らし振りを紹介するドキュメンタリー制作。
2	7th International Abilympics in Japan 2007	Ars Humana	チェコ	Olga Struskova	2007年開催の静岡国際アビリンピックの模様を取材するドキュメンタリー制作。日本の障害者福祉活動への取り組みを紹介。

## 映像出版事業費

	事業名	助成団体	国	監督	事業内容
3	The Colors of Irimuti (An Island Poem)	Werner Penzel Film Production	ドイツ	Ayako Mogi	西表島の染織作家および三味線奏者の姿を通して、島の自然や生活文化を描くドキュメンタリー制作。現代社会生活とは対極にある時間感覚、意識、精神性や思想を表現。
4	We don't care about music anyway	SHAI PRODUCTIONS	フランス	Gaspard Kuents & Cedric Dupire	東京という都市に生まれた創造に不可欠な「破壊」を核とする音楽ジャンルであるDJ mixを、東京で活躍する日本人DJ達への取材から追うドキュメンタリー制作。
5	Broadband Manga - Exporting Japanese Digital Content	Brasil Video Comunicacao	ブラジル	Floiano Filho	今や日本の貿易市場において最重要産業となっている、アニメーションやマンガ等をはじめとしたデジタルコンテンツ産業に関するドキュメンタリー制作。
6	The King of Bamboo	XR2 Cinevideo M.E. Ltda	ブラジル	Rubens Junqueira	ブラジル人尺八奏者シュン・リベイロの音楽活動を描き、世界的規模で邦楽と尺八を巡る交流を映像と音楽を通じて語るドキュメンタリーの制作。
7	Beyond the Sun: Legacy of the Kamikaze	ASIAN CINEVISION	米国	Risa Morimoto	神風特攻隊として出撃しながら機体の故障などによって生き残った人たちやその家族へのインタビューを通じ第二次世界大戦を人間的な視点から描くドキュメンタリー制作。
8	東京印象	上海羅希文化伝播有限公司（上海ロキシー）	中国	阿部 良隆	東京の今の情報を発信するTVプログラム「東京印象」の番組枠で今回は東京以外の日本をテーマとする番組を制作。両国の架け橋的番組として更に身近に楽しく今の日本を紹介。
9	日本と梅蘭芳	北京蔚藍天空国際広告有限公司	中国	朱 運濤	中国において著名な京劇俳優・梅蘭芳の戦前・戦後の3回に及ぶ訪日公演と今なお続く友情をたどりつつ、彼や日本人が中日友好に果たした役割と今日的意義を振り返るドキュメンタリーの制作。
10	文化の道—朝鮮通信使	NPO地球文化交流協会	日本	小川 益王	朝鮮半島と日本の育んだ友好交流の歴史文化を紐解き、朝鮮通信使との心の交流を紹介。

## 日本研究事業費 (2) 出版・翻訳 (主催)

日本文化を海外に紹介するための人文社会科学および芸術分野の日本語で書かれた優れた図書の外国語への翻訳・出版を行う。また、外国語で書き下ろされた日本文化に関する優れた図書を出版する

合計額 3,666,924 円

	事業名	対象国	事業内容
1	日本関係書籍アラビア語翻訳出版事業 (['途上国ニッポンの歩み'])	中東地域区 分困難	アラビア語圏における日本研究の基本図書を充実するため、『途上国ニッポンの歩み』(大野健一著、有斐閣)をアラビア語に翻訳し、エジプトの出版社と共同出版する事業。継続事業。
2	日本関係書籍アラビア語翻訳出版事業 (['明治'])	中東地域区 分困難	アラビア語圏における日本研究の基本図書を充実するため、『明治』(NHK「明治」プロジェクト、NHK出版)をアラビア語に翻訳し、エジプトの出版社と共同出版する事業。継続事業。

## 日本研究事業費 (3) 出版・翻訳 (助成)

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文社会科学・芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 25,700,826 円

	書名	著编者／翻訳者	助成団体	国	事業内容
1	わが友フロイス	井上 ひさし Roger Pulvers	こまつ座	日本	翻訳・出版
2	日本文明77の鍵	梅棹 忠夫 崔 京国	図書出版 滄海	韓国	翻訳・出版
3	朝鮮燕行使と朝鮮通信使	夫馬 進 鄭 台燮	図書出版 新書院	韓国	出版
4	ブレイブ・ストーリー	宮部 みゆき 林 青華	北京十月文芸出版社	中国	翻訳・出版
5	万葉集	大伴 家持 呉 彦、他	人民文学出版社	中国	翻訳・出版
6	浮世絵における日本様式及び西洋美術に与えた影響	潘 力	河北教育出版社	中国	出版(書き下ろし)
7	国会と政治	柳原 修 邢 文良	中国広播電視出版社	中国	出版
8	徳川家康	山岡 荘八 王 維幸	南海出版社	中国	翻訳
9	明治維新以来日本官吏・公務員制度の137年史(1868-2005年)	劉 文英	北京図書館出版社	中国	出版(書き下ろし)

映像出版事業費

	書名	著编者／翻訳者	助成団体	国	事業内容
10	アムリタ	吉本 ばなな Tran Huy Quang	ニャ・ナム出版・コミュニ ケーション株式会社	ベトナム	翻訳・出版
11	つぐみ	吉本 ばなな Vo Vu Minh	ニャ・ナム出版・コミュニ ケーション株式会社	ベトナム	出版
12	コインロッカー・ベイビーズ	村上 龍 Tran Thi Chung Toan	ハノイ国家大学出版社	ベトナム	翻訳
13	「日本人論」の中の日本人	築島 謙三 汪 平	南京大学出版社	中国	翻訳・出版
14	Japanese Visual Culture : The World of Manga and Anime	Mark W. MacWilliams	M.Eシャープ	米国	出版（書き下ろし）
15	日本のモダニズム小説作品集	江戸川 乱歩 William J. Tyler、他	ハワイ大学出版	米国	出版
16	掌の小説	川端 康成 Meiko Shimon	エスタサオン・リベルダー ヂ出版社	ブラジル	翻訳・出版
17	姿三四郎	富田 常雄 林 慎太郎	トッパン・プレス印刷出版 有限公司	ブラジル	出版
18	蒼氓	石川 達三 岡本 モニカ 節代	アトリエ出版	ブラジル	翻訳・出版
19	ただ無心、無心のほほ笑み	信行 真哉、大 和 蓮華 Francisco Jisho Handa	パウロス美術印刷会社	ブラジル	翻訳・出版
20	吾輩は猫である	夏目 漱石 Jefferson Teixeira	エスタサオン・リベルダー ヂ出版社	ブラジル	翻訳
21	江戸の身体を開く	Timon Screech Park Kyoung-Hee	図書出版 グリーンビー	韓国	出版
22	さようなら、ギャングたち	高橋 源一郎 Gianluca Coci	BUR (RCSリブリ株式会社 系列)	イタリア	翻訳
23	日本美学における痕跡と断片 - 建築と庭園における廃墟あるい は不在について	Murielle Hladik	Editions MARDAGA	フランス	出版（書き下ろし）
24	日本の美術と工芸異文化との対 話（1850-1915）	Franziska Ehmcke	ユディツイウム出版社	ドイツ	出版（書き下ろし）

	書名	著編者／翻訳者	助成団体	国	事業内容
25	明治維新	William G. Beasley Marian Bango Amorin	サトリ出版社	スペイン	出版
26	博士の愛した数式	小川 洋子 Yoshiko Sugiyama	フナブリスタ出版社	スペイン	翻訳・出版
27	日本仏教用語事典	Frederic Girard	ドロズ出版会	スイス	出版（書き下ろし）
28	解体新書、外科宗伝	Gabor Lukacs	HES & DE GRAAF Publishers BV	オランダ	出版（書き下ろし）
29	三島由紀夫・日本の戯曲の小ア ントロジー	Estera Zeromska	トリオ出版社	ポーランド	出版（書き下ろし）
30	私が愛した日本	Alice Kraemerova	国立博物館	チェコ	出版（書き下ろし）
31	源氏物語4	紫 式部 Karel Fiala	バセカ出版	チェコ	出版
32	個人的な体験	大江 健三郎 Linda Galvane	アテナ出版社	ラトビア	翻訳
33	The Saint Symbols of Fern	松尾 芭蕉 Vytautas Dumcius、他	クライペダ大学出版所	リトアニア	出版
34	川端康成名作集	川端 康成 Ivan Dziub	ユニバース出版社	ウクライナ	翻訳・出版
35	法華経	不詳 Askari Pashai	ファラバーン出版社	イラン	翻訳・出版
36	博士の愛した数式	小川 洋子 Aleksander Mermal	ウチラ インターナシヨナル社	スロベニア	翻訳・出版
37	Travellers of Eternity. An Anthology of Classical Japanese Literature	松尾 芭蕉 Jos Vos、他	De Arbeiderspers Publisher	オランダ	翻訳・出版
38	Mikrokosmos	Asuka Fujimori Liucija Cerniuviene	ティート・アルバ出版社	リトアニア	翻訳・出版
39	カンボジアと日本	今川 幸雄 Sylvano D. Mahiwo	リーディーセット・コーポ レーション	フィリピン	翻訳・出版

## 映像出版事業費

	書名	著編者／翻訳者	助成団体	国	事業内容
40	能九選	世阿弥 高木 香世子、 他	東洋・地中海出版社	スペイン	出版